

ベトナム国

ベトナム国
ホーチミン市におけるインフラ整備
支援にかかる情報収集・確認調査
ファイナルレポート

令和元年 12 月
(2019 年)

独立行政法人
国際協力機構 (JICA)

デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社
日本工営株式会社

東大
JR
19-075

目次

第1章	調査概要	1
1.1	調査の背景および目的	1
1.2	調査項目	2
1.3	本報告書における用語に関する留意点	2
1.4	調査実施体制	2
第2章	ホーチミン市のインフラ事業にかかる基礎的事項の整理	3
2.1	ホーチミン市の行政区域	3
2.2	ホーチミン市のインフラ事業にかかる組織	4
2.3	ホーチミン市の財政状況とインフラ整備の財源	7
2.4	ホーチミン市によるインフラ事業の実施プロセスと事業実施手法	10
2.5	ホーチミン市における PPP 推進にかかる施策	15
第3章	PPP 等事業にかかる制度と実施プロセス	17
3.1	ベトナムにおける PPP の制度と種類	17
3.2	ホーチミン市における PPP 等にかかる制度と組織	19
3.3	ホーチミン市における PPP および直接投資の調達手続きとプロセス	21
第4章	ホーチミン市における PPP 等の実施状況と課題	32
4.1	ホーチミン市における PPP 等の実施状況	32
4.2	PPP 等プロジェクト実施にかかる課題（ホーチミン市の認識）	36
4.3	ホーチミン市における PPP プロジェクト推進にかかる他ドナーの支援状況	37
第5章	日本企業によるインフラ事業参画の現状と課題	39
5.1	日本企業によるベトナム国のインフラプロジェクト参加実績	39
5.2	日本企業視点に立ったベトナムにおける PPP 等事業参画上の問題点	42
第6章	有望プロジェクトの選定	44
6.1	有望プロジェクトの評価のプロセスと方法および基準	44
6.2	有望プロジェクトの選定	47
6.3	有望プロジェクトの基礎情報および評価結果	50
第7章	民間投資をさらに加速させるための提言	59
7.1	ホーチミン市に対する提言（短期的視点）	59
7.2	ベトナム政府およびホーチミン市にかかる提言（中期的視点）	60
7.3	日本企業に期待される事項	61
7.4	JICA に期待される事項	61
別紙1	：セミナー実施概要	64
別紙2	：PPP 等事業の実施手続き	66
別紙3	：ホーチミン市のインフラ案件リスト	69
別紙4	：有望プロジェクトの概要	102

略語

略語	全表記	和訳
ADB	Asian Development Bank	アジア開発銀行
ADF	Asian Development Fund	アジア開発基金
AIIB	Asian Infrastructure Investment Bank	アジアインフラ投資銀行
AP	Availability Payment	アベイラビリティ・ペイメント
ASA	Authorized State Agency	事業所管機関
BLT	Build - Lease - Transfer	建設、リース、移管
BOO	Build - Own - Operate	建設、所有、運営
BOT	Build - Operate - Transfer	建設、運営、移管
BT	Build - Transfer	建設、移管
BTL	Build - Transfer- Lease	建設、移管、リース
BTO	Build - Transfer - Operate	建設、移管、運営
CAPEX	Capital Expenditure	初期建設費
DBO	Design - Build - Operate	設計、建設、運営
DOC	Department of Construction	建設局
DOCS	Department of Culture and Sports	文化スポーツ局
DOET	Department of Education and Training	教育訓練局
DOF	Department of Finance	財務局
DOH	Department of Health	保健局
DONRE	Department of Natural Resource and Environment	天然資源・環境局
DOT	Department of Transport	交通運輸局
DPI	Department of Planning and Investment	計画投資局
F/S	Feasibility Study	実施可能性調査
FY	Fiscal Year	会計年度
HCMC	Ho Chi Minh City	ホーチミン市
JCM	Joint Crediting Mechanism	二国間クレジット制度
IFC	Internatinoal Finance Corporation	国際金融公社
JICA	Japan International Cooperation Agency	国際協力機構
JPY	Japanese Yen	日本円
JSC	Joint Stock Company	合弁会社
METI	Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
MOF	Ministry of Finance	財務省
MOH	Ministry of Health	保健省
MOU	Minutes of Understanding	覚書
MPI	Ministry of Planning and Investment	計画投資省
O&M	Operation & Maintenance	維持管理

ODA	Official Development Assistance	政府開発援助
OJT	On-the-Job Training	現任訓練
PC	People's Committee	人民委員会
PMC	Phu My Bridge Corporation	フーミー橋社
PPP	Public Private Partnership	官民協力連携
PS	Project Planning Study	案件組成調査
RII	Report on Investment Intentions	投資趣意書
SAWACO	Saigon Water Corporation	ホーチミン市水道公社
SDGs	Sustainable Development Goals	持続可能な開発目標
SPC	Special Purpose Company	特別目的会社
SPE	Special Purpose Entity	特別目的事業体
TAS	Transaction Advisory Services	事業調達支援サービス
USAID	United States Agency for International Development	アメリカ合衆国国際開発庁
USD	United States Dollar	アメリカドル
USP	Unsolicited Proposal	アンソリシテッド・プロポーザル
VGf	Viability Gap Funding	バイアビリティ・ギャップ・ファンディング
VND	Vietnamese Dong	ベトナムドン
WB	World Bank	世界銀行

本報告書では、以下の為替レートを用いた¹。

1 USD = 110.423 円

1 VND = 0.004770 円

¹ JICA ホームページより (https://www.jica.go.jp/announce/manual/form/consul_g/rate.html)

第1章 調査概要

1.1 調査の背景および目的

1.1.1 背景

2016年の国会決議や2017年の公的債務管理法改訂等に基づき、ベトナム政府は公的債務を抑制しており、従来型の円借款による案件形成が困難な状況にある。また、ベトナム政府は、公的債務を抑制しつつ膨大なインフラ需要に効果的に対応するため、民間資金を活用したインフラ整備を促進するために官民パートナーシップ（Public Private Partnership: PPP）型投資における法整備を進めてきた。これまでPPP型関連法制度について、2009年に政令108号（通称BOT政令、2011年改訂）、2010年に首相決定71号（通称PPPパイロット法²）、2015年に政令15号（PPP政令）、そして2018年に政令15号を改訂し政令63号（PPP新政令）を発効している。

ホーチミン市も、中央政府と同様に従来型の円借款案件形成・実施が難しい状況にあるが、最大の経済都市であり税収が豊富であることから、独自にPPP等事業を実施したり、中央政府から財政面での独立性を高める動きがある。また、国際金融公社（Internatinoal Finance Corporation: IFC）はホーチミン市と覚書（Minutes of Understanding: MOU）を締結し、外部格付取得やPPP等の個別案件組成に向けた技術支援を実施している等、他ドナーもホーチミン市におけるPPP等事業に対する支援提供の検討を進めている。

1.1.2 目的

本調査では、上記の背景を踏まえ、ホーチミン市のインフラ整備事業（従来型およびPPP等の方式の双方）について、今後の円借款や海外投融資等による案件形成に向け有用な情報を収集した。各分野の優先度やニーズ、案件形成の仕組みやベトナムにて必要な手続き、他ドナーの支援動向、民間セクターの動向にかかる情報を把握・分析した上で、JICAによる支援実績や本邦技術およびノウハウの活用可能性を考慮に入れつつ、以下の分野に焦点を当てた。

- ・ 運輸・交通セクター（道路、鉄道、物流施設等）
- ・ 環境セクター（上下水道、廃棄物処理施設）
- ・ 保健セクター（病院、老人介護施設等）
- ・ 教育・文化セクター（学校、スポーツ施設等）

さらに、今後の円借款や海外投融資等による案件形成に向け有用な情報を収集するため、単に案件候補リストを作成するだけでなく、特に有望な案件10件程度の案件を絞り込み、当該プロジェクトを所管する部署と、事業化に向けたディスカッションを行った。こうしたプロセスを経ることにより、ホーチミン市側の取り組み状況の詳細、問題意識や課題、および民間企業やJICAに対する期待を確認した。

² Decision No. 71/2010/QĐ-TTg dated 9 November 2010 of the Prime Minister promulgates regulations to govern pilot public private partnerships (Decision 71) を「PPPパイロット法」と呼ぶ。（http://open_jicareport.jica.go.jp/pdf/12086559.pdf）

1.2 調査項目

本調査の調査対象項目および本報告書の対応関係を表 1.2-1 に示す。

表 1.2-1 調査項目

調査項目	対応章
1 ホーチミン市が実施中の主なインフラ整備事業の現状と課題の確認	第4章
2 ホーチミン市における今後のインフラ整備計画、需要動向の確認、候補案件リストの補完・作成	第6章
3 ホーチミン市でのインフラ整備事業実施にかかる制度・手続きの確認	第3章
4 日本企業によるインフラ事業参画の現状と課題	第5章
5 ホーチミン市における PPP 等事業の案件形成にかかる分析	第4章
6 セミナーの実施	別紙

出典：JICA 調査団作成

1.3 本報告書における用語に関する留意点

PPP について世界的な定義はなく、国によって意味や用法は多様である。例えば世界銀行は「A long-term contract between a private party and a government entity, for providing a public asset or service, in which the private party bears significant risk and management responsibility, and remuneration is linked to performance」と定義している³。ベトナムにおいては、前述の政令 63 号に基づいて実施されるプロジェクトが一般的に PPP と呼ばれている。他方、上記の（広義の）定義に含まれる PPP のようなプロジェクトは必ずしもベトナムでは PPP と呼ばれておらず、留意が必要である。そのことを踏まえ、本報告書では、特に政令 63 号に基づいて実施されるものを「PPP」と称し、政令 63 号に基づかない民間活用型事業を「PPP 的」と称する。また、両者を包含する概念として「PPP 等」という表現を用いる。

1.4 調査実施体制

本調査は、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社と日本工営株式会社の2社の共同企業体により実施された。調査実施体制は表 1.4-1 のとおりである。

表 1.4-1 調査実施体制

役割	所属	氏名
業務主任者/PPP インフラ	デロイトトーマツファイナンシャル アドバイザリー合同会社	佐々木 仁
インフラ開発計画 1：事業情報収集・分析①	日本工営株式会社	藤野 徹
インフラ開発計画 2：事業実施手続き	デロイトトーマツファイナンシャル アドバイザリー合同会社	杉山 卓雄
インフラ開発計画 3：事業情報収集・分析②	デロイトトーマツファイナンシャル アドバイザリー合同会社	辻本 令
インフラ開発計画 4：事業情報収集・分析③	デロイトトーマツファイナンシャル アドバイザリー合同会社	小谷 匠平

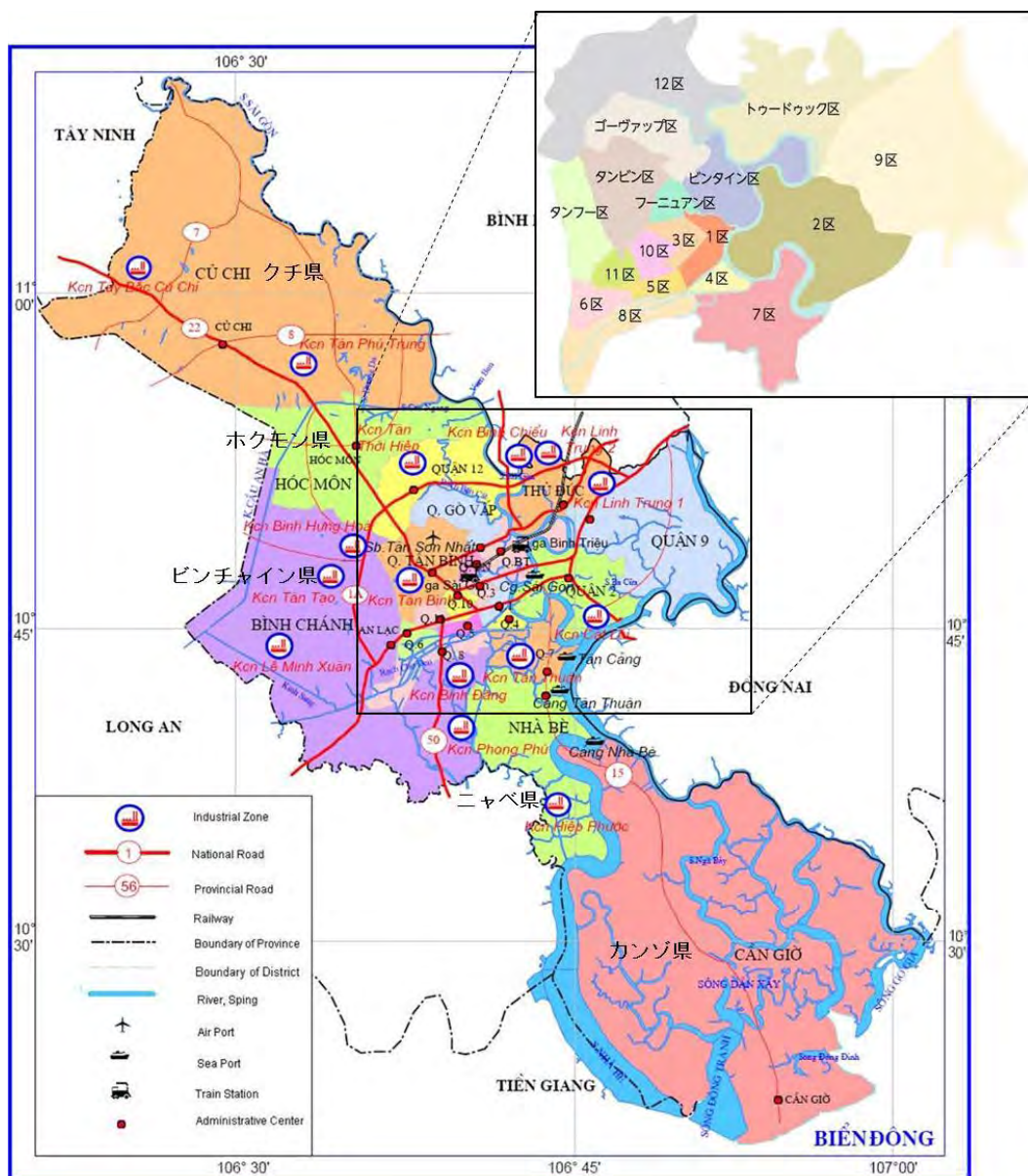
出典：JICA 調査団作成

³ PUBLIC-PRIVATE-PARTNERSHIP LEGAL RESOURCE CENTER のホームページ参照
 (<https://ppp.worldbank.org/public-private-partnership/overview/what-are-public-private-partnerships>)

第2章 ホーチミン市のインフラ事業にかかる基礎的事項の整理

2.1 ホーチミン市の行政区域

ホーチミン市は、ベトナム南部に位置し、24の区・県 (Urban district/Rural district) からなる⁴。同市は2017年時点で、844万人⁵の人口を有する同国最大の商都である (図 2.1-1 参照)。



出典：地図 <http://galaxylands.com.vn/wp-content/uploads/2018/05/ban-do-tphcm-tieng-anh-full-hd.jpg> を基に JICA 調査団作成

図 2.1-1 ホーチミン市の行政区域

⁴ 24の区・県には、1区、2区、3区、4区、5区、6区、7区、8区、9区、10区、11区、12区、ゴーヴァップ区、タンビン区、タンフー区、ピンタイン区、フーニャン区、トゥドゥック区、ピンタン区、クチ県、ホクモン県、ピンチャイン県、ニャベ県、カンゾ県が含まれる。

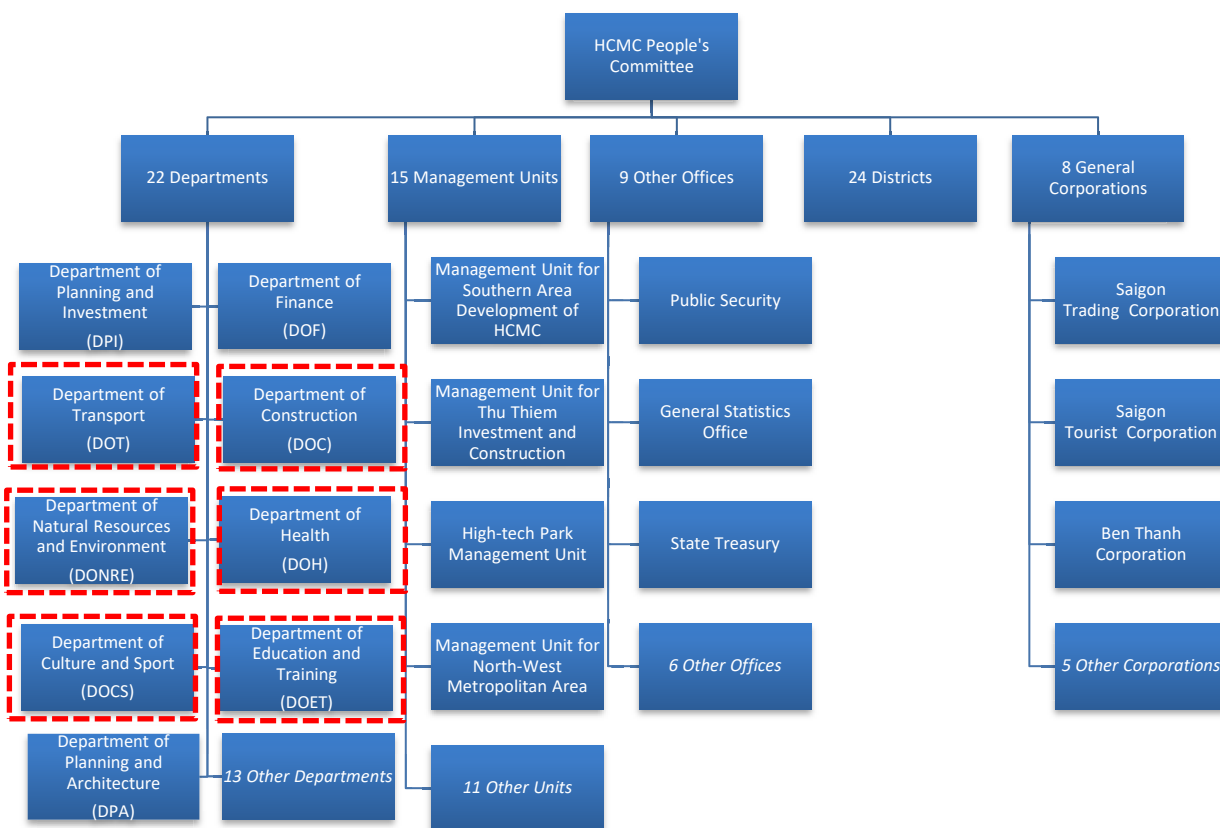
⁵ General Statistics Office Of Vietnam (http://www.gso.gov.vn/default_en.aspx?tabid=774)

2.2 ホーチミン市のインフラ事業にかかる組織

2.2.1 ホーチミン市人民委員会

ホーチミン市は、ベトナム国における行政区分上、全国に5つある「中央直轄市」⁶にあたり、中央政府の下部で全国に58ある「省」と同列である。中央直轄市には、地方議会である人民評議会（People's Council）と行政機関である人民委員会（People's Committee）が設置されている。

ホーチミン市人民委員会（以降、本調査では「ホーチミン市PC」と称する）は、ホーチミン市人民評議会によって選ばれた13名の委員⁷により構成され、同市の行政を執り行っている⁸。ホーチミン市PCの行政機関の組織は、図2.2-1に示すとおりである。なお、本調査の対象セクターのインフラ事業を所管する部局を同図に赤字破線の囲みで表示した。



出典：http://www3.hochiminhcity.gov.vn/thongtinthanhpho/Pages/to-chuc-hanh-chinh-TP.aspx を基に JICA 調査団作成

図 2.2-1 ホーチミン市の行政機関組織図

上図のとおり、ホーチミン市の行政機関はホーチミン市PCの下に22の部局（Department）、15の管理局（Management unit）、9のその他の局（Other office）、24の区・県（Urban district/Rural district）、8つの一般公社（General corporation）が設置されている。24の区・県にもそれぞれ人民評議会と人民委員会が設置されている。各セクターの担当部局を表2.2-1に示す。

⁶ 中央直轄市は、ハノイ、ハイフォン、ダナン、ホーチミン、カントーの5市である。

⁷ ホーチミン市ホームページ「Administrative System of HCM City」より。委員長1名、副委員長6名、委員6名より構成される。任期は2016～2021の5年間である。http://www.eng.hochiminhcity.gov.vn/aboutgovernment/Lists/Posts/Post.aspx?CategoryId=10&ItemID=5561&PublishedDate=2014-08-26T09:00:00Z

⁸ ホーチミン市人民評議会については本章2.2.2(2)に後述する。

表 2.2-1 調査対象セクターと担当部局

セクター	サブセクター	担当部局	
運輸・交通	道路、鉄道、物流施設、他	運輸局	DOT (Department of Transport)
環境	上下水道施設	建設局	DOC (Department of Construction)
	廃棄物処理施設	天然資源環境局	DONRE (Department of Natural Resources and Environment)
保健	病院、老人介護施設	保健局	DOH (Department of Health)
教育・文化	教育施設	教育訓練局	DOET (Department of Education and Training)
	文化、スポーツ施設	文化スポーツ局	DOCS (Department of Culture and Sports)

出典：JICA 調査団作成

計画投資局 (Department of Planning and Investment: DPI) および財務局 (Department of Finance: DOF) は、個別プロジェクトは担当しないものの、それぞれプロジェクトの計画段階での担当部局および計画・実施段階での予算管理部局となっている。特に、DPI は、12 の部署で構成され、PPP 等プロジェクトの計画を一元管理する PPP 推進室 (Public Private Partnership Division) が設置されている。DOF は 8 つの部門と 1 つの支部から成り、ホーチミン市 PC の一般的な財務部門の管理に加えて、DPI や他の部局と共に、ホーチミン市 PC のプログラムやプロジェクトのための整備資金の管理において、各事業所管部署へ助言および協力する役割を担っている。なお、ホーチミン市 PC の PPP 等プロジェクトの実施組織については、本報告書 3.2 においてより詳細に解説する。

2.2.2 ホーチミン市のインフラ整備にかかるその他の組織

(1) ベトナム共産党ホーチミン市委員会

ベトナム共産党ホーチミン市委員会 (The Communist Party Committee of Ho Chi Minh City) は、ホーチミン市における政治・経済・社会活動の指導的立場⁹にあり、人民委員会と人民評議会の双方に対して強い影響力を持っている。ホーチミン市のインフラ整備も同委員会の決定を基本方針としている。2015 年に開催された第 10 回ホーチミン市共産党大会において、2015 年から 2020 年を対象としたホーチミン市の発展にかかる以下の 7 つの重点分野が決議された。

- ・ 人的資源の質の向上
- ・ 行政改革
- ・ 経済競争力の強化
- ・ 渋滞および交通事故の低減
- ・ 都市洪水の軽減
- ・ 環境汚染の軽減
- ・ 都市の改革および開発

⁹ 前述のとおり、ホーチミン市は、評議会および人民委員会からなるが、その双方を指導する立場にあるベトナム共産党のホーチミン市委員会書記が、ホーチミン市における実質的に最高位にある指導者である。

ただし、これらの重点分野に関する取り組み状況や進捗の具体的内容については、特にホーチミン市からまとまった形で情報発信が行われておらず、本調査においても関連資料等を得ることはできなかった¹⁰。

上記の重点分野に関連し、特に PPP に関しては、ホーチミン市 DPI への聞き取り調査により、以下の点を確認した¹¹。

- ・ホーチミン市は、PPP を推進するために上述の PPP 推進室を設置済みである。PPP 人材が不足しているとの認識はあるが、具体的な対策はとれていない。
- ・投資意思決定プロセスについては、ホーチミン市独自の PPP 関連規則の策定を進めている。また、国レベルで PPP 法の策定が進められており、そちらの動きも注視している。
- ・質の高いインフラ・技術への期待はある。ただし外国企業に限らず、ベトナム国内でも優れた技術を有している企業（例えば医療）があるのでそれを活用する形での投資を促進したい。
- ・PPP に関して、ホーチミン市として特に具体的な目標値や想定施策はない。

(2) ホーチミン市人民評議会

ホーチミン市評議会は、前述のとおりホーチミン市の議会であり、市民による選挙で選出された 105 名の議員で構成される。同評議会は年に 2 回の通常議会（7 月と 12 月）および議員定数の 3 分の 1 以上の出席で成立する臨時議会として開催される。これらの会期中にホーチミン市の重要インフラ事業の実施にかかる決議を行う。決議に諮られる事業の規模とその手続きについては、本報告書の 2.4 および 3.3 に後述する。

(3) その他の関連機関

ホーチミン市にはインフラプロジェクトに関わる関連組織が存在する。特に市が 100%の資本を保有する強い関係性を持つ関連会社はいくつか存在し、各種プロジェクトへの投資、計画、建設、運営等に関わっている。各セクターにおけるこれらの関連会社を表 2.2-2 に示す。

表 2.2-2 ホーチミン市のインフラプロジェクトに関わる関連会社

セクター	会社名	通称	備考
共通	HCMC Finance and Investment state-owned Company	HFIC	事業への投融资、市債の発行
	Communication and public works JSC.	CPW JSC	土木工事の他、信号、道路照明、水路の浚渫、灌漑工事、その他の工事を実施している。
	Saigon Construction Company	SAGECO	建設、投資、設計他を実施している。
	Saigon Tourist	—	観光一般の他、都市計画にも関連。
運輸・交通	Saigon New Port Corporation	SNP	港湾施設、物流施設の運営
	Saigon Transportation Mechanical Corporation - Single-Member Limited Liability	SAMCO	多角的ビジネスを展開。運輸交通にかかる機材調達および運営。

¹⁰ 調査団から DPI に対して、2019 年 6 月 19 日付レターにて情報提供依頼および 6 月 26 日の会議時に直接確認したものの、これらの達成度や状況はモニタリングされるものではなく、その後、公表されている情報もないとのコメントを得た。なお、ホーチミン市 DPI による PPP 推進施策については、本章後段の「2.5 ホーチミン市における PPP 推進にかかる施策」の記述を参照のこと。

¹¹ PPP に関するレポートとしては、ホーチミン市 DPI が、「Report on utilization of Ho Chi Minh City's budget and directions to mobilize PPP resources to invest in infrastructure development of the City (2019)」を作成・公表している。

セクター	会社名	通称	備考
	Public park and greenery company	—	公園、植栽、動物園、緑地帯等の整備および運営維持管理を行う。また、植栽に関連するビジネスを展開している。
	Tan Thuan Holdings	IPC	ホーチミン市内外の港湾施設を含む工業団地、住宅等の建設、投資。
	Public Lighting one member Ltd	SAPULICO	市内の道路照明、街灯の整備。
	Saigon Water Corporation	SAWACO	ホーチミン市全域の水道事業の運営を手掛ける。上水道事業にかかる 10 の子会社を持つ。
環境	The HCMC Urban Environment Company Limited	CITENCO	一般家庭、企業、工業地帯、住宅地への衛生事業
	Ho Chi Minh City Urban Drainage Company Limited	UDC HCMC	下水道事業の建設、運営を行う。
保健	Medical biopharmaceutical One Member Ltd	—	医療および薬事に関する事業
	Saigon Pharmaceutical Company LTD	SAPHARCO	薬事および健康

出典：JICA 調査団作成

2.3 ホーチミン市の財政状況とインフラ整備の財源

2.3.1 ホーチミン市財政状況および資金調達方法

ホーチミン市 PC によると、同市が作成し中央政府が承認したホーチミン市社会経済開発 5 ヵ年計画（2016-2020 年）では、同市の GDRP の平均成長率は 8-8.5% と予測されている。同計画ではインフラ投資についても高い成長を見込んでおり、2016-2020 年の間に 1,829 兆 VND（約 8.7 兆円）の投資が必要としている。また、そのうち、約 20% にあたる 376 兆 VND（約 1.8 兆円）について公的プロジェクトとして投資を行うこととしている。しかし、現実に公的予算で賄えるのはその約半分の VND 172 兆 VND¹²（約 8,199 億円）とされており¹³、200 兆 VND 程度（約 1 兆円）のギャップがある。そのギャップを埋める手段として、PPP 等の民間活用に対する期待が高まっている。表 2.3-1 にインフラ投資額の実績（2016-2018 年）と予測（2016-2020 年）の内訳を示す。

表 2.3-1 ホーチミン市におけるインフラ投資額：計画と実績

		2016-2020 年（計画値）		2016-2018 年（実績値）		
		金額（兆 VND）・割合	平均成長率	金額（兆 VND）・割合		
必要投資資金		1,829	100%	8.4%	1,111	100%
内訳	公的資金	376	20.6%	9.3%	196	17.7%
	国内民間資金	1,121	61.2%	8.2%	731	65.7%
	FDI	333	18.2%	8.4%	184	16.6%

出典：ホーチミン市 PC の発表資料¹⁴を基に JICA 調査団作成

¹² 中央政府の資金は 22 兆 VND（約 1,044 億円）（補正予算目標額 9 兆 VND、割当 ODA 予算額 13 兆 VND）、ホーチミン市側の資金は VND150 兆 VND（約 7,155 億円）である（10%の予備費を含む）。

¹³ 情報源は、2019 年 3 月 27 日にホーチミン市と世銀が共催したセミナー配布資料 “REPORT On utilization of Ho Chi Minh City’s budget and directions to mobilize PPP resources to invest in infrastructure development of the City”である。

¹⁴ 同上

ホーチミン市 PC 統計局が公表している同市の歳入と歳出（2014-2018 年）は、表 2.3-2 のとおりである。2018 年のホーチミン市の総税収は 378.54 兆 VND（約 1.8 兆円）である。そのうち、約 20% である 76.89 兆 VND（約 3,667 億円）が、中央政府より割り当てられたホーチミン市の歳入である。それに対し、同年の歳出は 72.63 兆 VND（約 3,464 億円）である。ホーチミン市の社会インフラ関連支出の多くは行政管理経費に充てられており、新規の社会インフラ投資資金の増加は困難であるとされている¹⁵。

表 2.3-2 ホーチミン市の歳入と歳出

単位：兆 VND

	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年
歳入	51.021	49.984	55.458	73.267	76.885
歳出	71.716	84.211	89.487	63.538	72.627

出典：ホーチミン市統計局の発表資料¹⁶を基に JICA 調査団作成

インフラ投資予算に関しては、上で見たように、ホーチミン市の歳出はほとんど経常的な行政支出等に割り当てられるため、社会経済開発 5 カ年計画（2016-2020 年）等で必要とされる新規インフラ整備の投資資金を自らの予算で十分に確保することは難しい状況にある。このため、同市は、中央政府からの割り当てに加え、独自に様々な方法による資金調達を模索してきた。主な資金調達方法を表 2.3-3 に示す。

表 2.3-3 一般財源以外の様々な資金調達の状況

資金調達方手段	内容
ODA 等	ODA および援助機関からの譲許性ローン（インフラ開発、都市再開発、下水環境処理、キャパビル、技術移転等を含む）。現在 11 の ODA 案件の返済中であり、2016-2018 年期間中、9.0 兆 VND（約 3.8 億 USD）の支払いが行われた。
市債	2003 年に 2 兆 VND の市債を同国で初めて発行 ¹⁷ 、直近の 2016~2018 年の間に 5.8 兆 VND の市債を発行（満期 15、20、30 年）している。なお、それに際して市債の格付けは特に行われていない。
土地・建物から収入	土地利用計画に基づく土地利用権の取り消しや、土地利用権の販売、土地のリース、インフラ開発や都市再生プロジェクトのための土地基金、公有地・建物の処分により、2018 年までに 21.6 兆 VND（約 9.3 億 USD）の収入を得ている。
その他の財源	PPP や Investment Stimulus Program、公立プレスクール建設用融資、排水・洪水対策プログラムの実行などにより市への財政負担を軽減。2004 年より 23 案件総額 71.1 兆 VND の PPP 契約が締結されており、内 17 案件が交通案件、3 案件が技術インフラ案件、2 案件が環境案件で文化案件が 1 件となっている。これらに加えてホーチミン市は計画中を含め、総投資額は 380.9 兆 VND、130 の案件を実施中である。

出典：ホーチミン市発表資料¹⁸¹⁵ 脚注 13 参照¹⁶ ホーチミン市 HP (http://www.pso.hochiminhcity.gov.vn/c/document_library/get_file?uuid=bacce3a2-3aa2-4d26-81e0-268aaec955e3&groupId=18 http://www.pso.hochiminhcity.gov.vn/c/document_library/get_file?uuid=1dfbc4eb-a8a5-4bad-8b93-83d7flaa059a&groupId=18 <https://vietstock.vn/2019/01/thanh-pho-ho-chi-minh-thu-ngan-sach-vuot-du-toan-trong-nam-2018-761-646265.htm> <https://thanhvien.vn/thoi-su/tphcm-da-dong-gop-bao-nhieu-vao-ngan-sach-nha-nuoc-1040109.html>)¹⁷ Fund Raising from Hồ Chí Minh City Municipal Bonds: An Analysis and Policy Implications (<http://digital.lib.ueh.edu.vn/bitstream/UEH/55250/1/duongthibinhminh.pdf>)¹⁸ 脚注 13 参照

上記のうち、ODA は中央政府の公的債務の増加につながる。現状の厳しい国家財政状況¹⁹を踏まえると、その利用可能額は限られている。この様な状況下、ホーチミン市としては市債や ODA を持続的な開発資金源とはみなしておらず、他の方法を検討せざるを得ない状況にある。

2.3.2 市債の活用と課題

市債の活用については、ベトナムの債券市場は存在するものの、まだ発展途上である。現在の債券市場の取引銘柄はほとんどが国債で占められており、社債は 4%程度、地方債においてはそれ以下である²⁰。なお、2018 年の世界銀行のレポート²¹によると、融資や債券発行に対する地方政府によるニーズが大きいとされる。また、それを促進するため、地方政府の格付けの必要性が指摘されている。

ホーチミン市について見ると、同市は他の PC に先駆けて都市開発などのインフラ投資のための市債²²の発行を 2003 年に初めて行った²³。現状も、ホーチミン証券取引所で取引が行われている（15 年債、20 年債、および 30 年債）。ただし、2019 年 7 月現在、格付けは取得していない²⁴。ある報道によると、IFC は、Standard & Poor's Rating Service (S&P) をアドバイザーに起用して同市の格付け取得を支援しているとのことである²⁵。

なお、格付けは、取得すれば良いというものではなく、それが投資適格またはそれに近い格付けがなされる必要がある。ベトナム国政府の格付けは、S&P が BB (2019 年 4 月)、Moody's が Ba3 (2018 年 8 月)、Fitch が BB (2018 年 5 月) で、国自体、まだ投資適格レベルに達していない。ホーチミン市が格付けを取得した場合でも、特段の措置がとられなければ国以上の格付けを取得することは理論的に困難である²⁶。よって、ホーチミン市における市債発行を促進するためには、同国財務省や国際機関等による何等かの信用補完措置をとる必要があると考えられる。

市債の活用と同様に、今後、JICA や国際機関がホーチミン市や関連団体への直接の（ベトナム国による保証が付かない）サブソブリン融資の供与を検討する場合、いかにその信用補完を行うかという点が重要な課題となる。

¹⁹ ベトナム国会は、2016 年に、公的債務について対 GDP の上限 65%を設定する決議を承認した。現在のベトナムの公的債務残高はその上限に近い水準で、同政府財政省は公的債務を増加させない取組を強化している。

²⁰ 国際通貨研究所「ベトナム債券市場の概況」(https://www.iima.or.jp/docs/column/2016/1024_j.pdf)

²¹ 世界銀行 “Mobilizing Finance for Local Infrastructure Development in Vietnam” (2018)

²² 2004 年 11 月 ホーチミン市 PC 副委員長 Mr. Nguyen Van Dua
([http://www.infradev.org/InfraDev/assets/10/documents/Vietnam%20-%20Ho%20Chi%20Minh%20Bonds%20-%20Van%20Dua%20\(2005\).pdf](http://www.infradev.org/InfraDev/assets/10/documents/Vietnam%20-%20Ho%20Chi%20Minh%20Bonds%20-%20Van%20Dua%20(2005).pdf))

²³ 地方債に関しては地方人民委員会が国内債券市場で公募する権限を有しているが、発行に際しては国債と同じプロセスを経る必要があり、人民評議会と MOF による承認が必要である。世界銀行 “Making The Whole Greater Than The Sum Of The Parts: A Review of Fiscal Decentralization in Vietnam” (2015)

²⁴ DOF より聴取 (2019 年 6 月時点)。なお、過去の市債発行は国内投資家向けであり、格付け取得の必要性がなかったが、現在海外投資家向けの市債発行を検討するにあたり、格付け取得の必要性が認識されている。

²⁵ Vietnam Investment Review 12/04/2018 “IFC to assist Ho Chi Minh City in building smart city” (<https://www.vir.com.vn/ifc-to-assist-ho-chi-minh-city-in-building-smart-city-58266.html>)

²⁶ 格付の理論として、基本的に準ソブリン債の格付けがソブリン債のそれを上回ることはない。

2.4 ホーチミン市によるインフラ事業の実施プロセスと事業実施手法

2.4.1 関係法令

2019年7月現在、ベトナム国におけるインフラ整備の実施プロセスを規定している法令としては、公共投資法（Law on Public Investment dated June 18, 2014）²⁷、建設法（Law on Construction dated June 18, 2014）、公共資産管理法（Law on Public Property Management dated June 21, 2017）等がある。ホーチミン市におけるインフラ整備もこれら関連法令に基づいて実施されている。なお、本調査において、ホーチミン市 DPI および DOF に対して照会をかけたところ、2019年7月現在、ホーチミン市において独自にインフラ整備の実施にかかる制度を定めた公式な規則の存在は認められなかった。

公共投資法は、事業手法（従来方式、PPP 等）に限らず、公共支出が発生するすべてのインフラ整備案件には適用される。同法では、インフラ整備を含む公共投資における実施プロセスが規定されており、PPP 等事業を実施する場合にも、公的支出が発生する場合にはこれに従った調達が行われる²⁸。公共投資法においては、政府予算の使用額や財源等に基づく案件分類等に応じて、投資趣意書（Report on Investment Intentions: RII）²⁹および実施可能性調査（Feasibility Study: F/S）、または、Pre-F/S および F/S の作成が義務付けられている。公共投資法における RII、Pre-F/S および F/S の定義は以下の表 2.4-1 のとおりであり、後述するように案件分類に応じて報告書の作成者、評価者および承認者が異なっている。なお、同表中にある「グループ A～C」については後述する（表 2.4-3 参照）。

表 2.4-1 公共投資法における RII、Pre-F/S、F/S の定義

	概要
RII	担当部局が投資ポリシーを決定するための基礎となる公共投資プログラム、グループ B 案件およびグループ C 案件の重要性、実行可能性、有効性に関する予備調査内容の説明文書
Pre-F/S	担当部局が投資ポリシーを決定するための基礎となる国家重要案件およびグループ A 案件の重要性、実行可能性、有効性に関する予備調査内容の説明文書
F/S	担当部局が投資を決定するための公共プログラムおよびプロジェクトの重要性、実行可能性、有効性に関する調査内容の説明文書

出典：公共投資法第 4 条、第 35 条

ホーチミン市 PC が RII、Pre-F/S または F/S の作成、評価および承認に関与する主要な案件分類は表 2.4-2 に示すとおりである。

表 2.4-2 ホーチミン市が RII、Pre-F/S、F/S に関与する主要な案件分類

案件分類	RII および Pre-F/S の実施プロセス
グループ A 案件（第 23 条）	<ul style="list-style-type: none"> ホーチミン市担当部局または地域人民委員会が Pre-F/S を作成 DPI が参加する評価委員会が Pre-F/S を評価 首相が投資計画を承認
ホーチミン市が管理する中央予算および政府債を使用するグループ B 案件およびグループ C 案件（第 27 条）	<ul style="list-style-type: none"> ホーチミン市担当部局または地域人民委員会が RII を作成 DPI が投資計画を評価後、MPI が財務省と連携して投資計画を評価 ホーチミン市人民委員会が投資計画を承認

²⁷ 2019年6月に改定公共投資法（No. 39/2019/QH14）が国会で可決されており、2020年1月から施行予定。

²⁸ PPP 案件については別途政令 63 号が適用され、PPP 案件の実施プロセスについては 3.5 で説明する。

²⁹ 改定公共投資法では、Investment Policy Recommendation Report: IPRR に変更されている。

ホーチミン市予算、地方政府債等により全面的に資金調達された公共投資プログラム（第 28 条）	<ul style="list-style-type: none"> ・ プログラムリーダー³⁰が指名した関連機関が RII を作成 ・ DPI が参加する評価委員会または DPI が関連部局と連携して RII を評価 ・ ホーチミン市人民評議会が投資計画を承認
ホーチミン市予算、地方政府債等により資金調達されたグループ B 案件およびグループ C 優先案件（第 29 条）	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホーチミン市担当部局が指名した関連機関が RII を作成 ・ DPI が参加する評価委員会または DPI が関連部局と連携して RII を評価 ・ ホーチミン市人民評議会が投資計画を承認
ホーチミン市予算、地方政府債等により資金調達されたグループ C 案件（第 30 条）	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホーチミン市担当部局が指名した関連機関が RII を作成 ・ DPI が関連部局と連携して Pre-F/S を評価 ・ ホーチミン市人民委員会が投資計画を承認
PPP 案件（第 33 条）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 政令 63 号等関連の法制度に基づいて実施

案件分類	F/S の実施プロセス
非建設案件（第 44 条 2 項）	<ul style="list-style-type: none"> ・ プログラムリーダーが F/S レポートを作成 ・ ホーチミン市担当部局が投資を承認
建設案件（第 44 条 3 項）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設法等の関連法令に基づいて実施
PPP 案件（第 44 条 4 項）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国家重要案件を除いて政令 63 号等の関連法令に基づいて実施

出典：公共投資法

政令 63 号に基づく PPP 案件以外の公共投資案件における基本的な実施プロセスは、次の流れとなっている。

- ① RII または Pre-F/S の作成
- ② RII または Pre-F/S の評価
- ③ 投資計画の承認
- ④ F/S の作成
- ⑤ 投資の承認

上記のプロセスの中でホーチミン市における RII、Pre-F/S および F/S の作成者、評価者および承認者は、上記の表 2.4-2 に示したとおりである。一方、PPP 案件形成の実施プロセスについては、政令 63 号等により規定されており、これについては本報告書の 3.3 において詳細を説明する。上記の公共投資法における案件分類³¹は、次ページの表 2.4-3 に示すとおりである。

案件の属するセクター、政府予算の使用額、総投下資本額等の諸基準に基づいて「国家重要案件」、「グループ A」、「グループ B」、「グループ C」の 4 つの区分に分類されている。なお、2019 年 6 月に可決された改定公共投資法の検討に当たっては、近年のベトナムの物価上昇や GDP 成長を考慮して、国家重要案件の政府予算の使用額の基準を 10 兆 VND から 20 兆 VND へ引き上げることや他のグループの総投下資本額の基準を 1.5～2 倍程度引き上げることを含む改定案が検討されていたが、これら金額基準の改定は見送られている³²。

表 2.4-2 に示したように、PPP 案件と PPP 以外の案件では実施プロセスが異なっているが、PPP 案件では次章 3.3 において示すような複雑な手続きを経る必要があるのに対し、PPP 以外の案件においては、案件分類等によっては Pre-F/S の実施が義務付けられていないなどより簡易な手続きにより

³⁰ プログラムリーダーとは、公共投資プログラムの運営を託された組織・機関を指す（公共投資法第 4 条 5 項）。

³¹ 改定公共投資法では、グループ A 案件の案件分類等が若干変更されている。

³² VnEconomy (<http://vneconomy.vn/de-nghi-tang-von-du-an-quan-trong-quoc-gia-len-20000-ty-20190404110334361.htm>)
Vietnam News (<https://vietnamnews.vn/politics-laws/521298/amended-tax-and-public-investment-laws-passed.html#GeK229qXYY5HIA01.97>)

インフラ整備案件を実施することができる。また、公共投資法において、PPP に基づく投資は「インフラおよび公益事業を実施・運営・管理するための担当部局と投資家または管理会社との間の投資契約³³」と規定されており、PPP 案件と分類されるか、または直接投資案件（後述）に分類されるかについては必ずしも明確に規定されているわけではない。

³³ 公共投資法第 4 条 16 項を参照のこと。

表 2.4-3 公共投資法による案件分類

案件分類		分類基準		
国家重要案件 (第7条)		1	10兆 VND 以上の政府予算を使用する案件	
		2	下記のとおり、相当な影響を及ぼす可能性のある案件 a) 原子力発電 b) 下記の地区における案件で土地の使用目的を変更する必要のある案件：国立公園、自然保護区、科学研究・実験目的で使用される50ha以上の森林地区、50ha以上の流域保護林、500ha以上の保護林で環境保護に供するとともに防風、防砂、防波、海岸浸食防止に供する森林地区、1,000ha以上の生産林	
		3	500ha以上の土地で水稻の二期作を行っている区画の都市目的を変更する案件	
		4	山間部で20,000人、その他の地域で50,000人以上の住民移転が発生する案件	
		5	国会承認が必要な特別な規則や政策の適用が必要な案件	
グループ A 案件 (第8条) *第7条に記載されている案件を除く	投資額にかかわらず、右記の条件に当てはまる案件	1	a	特別な国家遺産のある地区に位置する案件
			b	国防および国家安全法により国防および国家安全上極めて重要な地区に位置する案件
			c	国防および国家安全の案件で国家機密を含む案件
			d	有害物や爆発物を製造する案件
			d d	工業団地或いは輸出加工区のインフラ案件
	総投下資本 2.3兆 VND 以上	2	a	橋、海港、河川港、空港、鉄道、国道を含む交通案件
			b	発電案件
			c	石油ガス採掘案件
			d	化学、肥料、セメント案件
			d d	機械エンジニアリングおよび冶金
			e	鉱物採掘および加工
			g	住宅建設
	総投下資本 1.5兆 VND 以上	3	a	交通案件で上記2.aを除く案件
			b	灌漑案件
			c	上水、排水および技術インフラ施設案件
			d	電気エンジニアリング案件
			d d	情報通信および音声機器製造案件
			e	薬化学案件
			g	原材料製造案件で上記2.dを除く案件
			h	機械建設施設案件で上記2.ddを除く案件
i			郵便および電気通信案件	
総投下資本 1兆 VND 以上	4	a	農業、林業、水産業	
		b	国立公園および自然保護	
		c	新都市区の技術インフラ	
		d	工業案件で、本条項の1、2、3にある工業案件を除く案件	
総投下資本 8,000億 VND 以上	5	a	保健医療、文化、教育	
		b	科学研究、情報科学、無線通信、テレビ放映	
		c	倉庫	
		d	観光、体育、スポーツ	
		d d	土木工事のうち、上記2.gの住宅建設を除く案件	
グループ B 案件 (第9条)	1	上記8条2項のセクターの案件で総投下資本1,200億 VND 以上2.3兆 VND 未満の案件		
	2	上記8条3項のセクターの案件で総投下資本800億 VND 以上1.5兆 VND 未満の案件		
	3	上記8条4項のセクターの案件で総投下資本600億 VND 以上1兆 VND 未満の案件		
	4	上記8条5項のセクターの案件で総投下資本50億 VND 以上8,000億 VND 未満の案件		
グループ C 案件 (第10条)	1	上記8条2項のセクターの案件で総投下資本1,200億 VND 未満の案件		
	2	上記8条3項のセクターの案件で総投下資本800億 VND 未満の案件		
	3	上記8条4項のセクターの案件で総投下資本600億 VND 未満の案件		
	4	上記8条5項のセクターの案件で総投下資本450億 VND 未満の案件		

出典：公共投資法第6～10条

2.4.2 事業実施手法

PPP 的プロジェクト³⁴を含む民間活用型インフラ整備の主要な調達方法として、以下の 3 つの類型が挙げられる³⁵。

- ・ PPP（政令 63 号に基づく狭義の PPP）
- ・ 直接投資（Direct Investment）³⁶
- ・ ソーシャライゼーション（Socializaion）

これらの調達手法は、表 2.4-4 に示すようにそれぞれ根拠法令が異なっており、それぞれ定められたプロセスを経て事業を実施することが義務付けられている。

表 2.4-4 ベトナムにおける民間活用型インフラ整備の実施手法

調達方法	概要	主要な準拠法令
PPP	政令 63 号により規定された手続きに基づいて形成・実施される案件	<ul style="list-style-type: none"> ・ Law on Investment ・ Law on Public Investment ・ Law on Bidding ・ Law on Construction ・ Law on Public Property Management ・ Decree No. 63/2018/ND-CP on Investment in the form of Public-Private Partnership
直接投資	国内外を問わず、純粋な民間投資として実施されるプロジェクト（政府支出が発生しない限り、公共調達過程を経る必要はない。）	<ul style="list-style-type: none"> ・ Law on Investment ・ Decree 118/2015/ND-CP on detailing and providing guidelines for the implementation of a number of articles of the Law on Investment
ソーシャライゼーション	教育、ヘルスケア、文化、スポーツ、環境等の分野における比較的低収益のコミュニティ改善プロジェクトのために民間投資を活用して実施されるプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・ Law on Investment ・ Law on Enterprise ・ Decree 69/2008/ND-CP on incentive policies for the socialization of educational, vocational, healthcare, cultural, sports and environmental activities ・ Decree 59/2014/ND-CP on amendments to the Decree 69/2008/ND-CP of the government on incentive policies on private sector involvement in education, vocational training, health care, culture, sports and environment

出典：各種資料より JICA 調査団作成

PPP は、政令 63 号により規定された手続きに基づいて形成・実施される案件で、政令 63 号において「インフラおよび公共サービスを建設、改修、運営、管理するために規制当局と投資家、SPE³⁷の間の契約に基づく投資形態」と定義されている。PPP の詳細は、次章 3.1 において後述する。

直接投資は、投資法（Law on Investment）等に基づいて実施される案件である。直接投資は、民間投資家による案件への投資を指すが、PPP でも民間投資家が案件に投資するので、概念としては PPP と直接投資は部分的に重複している。直接投資の形態を公共インフラ投資へ適用することにより、「PPP 的スキーム」を組むことも可能である。直接投資の形態が公共資金を活用するインフラ整備案

³⁴ 本報告書における用語の定義については、本報告書 1.3 を参照のこと。

³⁵ セクターや調達方式によっては、これら以外の方法もあるので個別事業については都度その調達方法を確認する必要がある。

³⁶ ここでいう直接投資には、海外直接投資（Foreign Direct Investment : FDI）と地元企業による投資の双方が含まれる。どちらの場合でも、基本的に同じ手続きを経る。

³⁷ SPE は、「Special Purpose Entity（特別目的事業体）」の略である。

件に適用される場合には、上記で示した公共投資案件における実施プロセスに従って実施される。ホーチミン市への聞き取り調査によると、PPP 案件と直接投資案件のどちらに分類されるかは、案件形成における文脈などにより担当部局により個別に判断されているとのことであった。

ソーシャライゼーションは、教育、ヘルスケア、文化、スポーツ、環境等の分野におけるコミュニティ改善プロジェクト（Community Improvement Project）を実施するために公共部門が民間投資に対してインセンティブを付与して実施する案件であり、政令 59 号（Decree 59/2014/ND-CP on amendments to the Decree 69/2008/ND-CP of the government on incentive policies on private sector involvement in education, vocational training, health care, culture, sports and environment）等に基づいて実施される。ソーシャライゼーションは、その制度導入の趣旨から社会的な課題解決を目的としており、対象分野も社会的課題と関連の強い特定分野に限定されている。

場合によっては、PPP として進めてきた事業を直接投資に、またその逆で、直接投資で進めてきた事業を PPP に変更する可能性も考えられる。こうした際の手続きについて DPI に確認したところ、これまでのところそれに該当する具体的な事例はなく、特段の規則も存在しないが、いずれにしろ既存の法令に従った調達を行うことになるので、Pre-F/S もしくは F/S の承認からはじめなければならないだろうとのことであった。

上で述べた 3 つの主要な民間活用型インフラ整備の調達方法のうち、具体的な事業においてどの手法を採用するかについては、基本的に事業を発注する部署の判断に委ねられている（ただし、直接投資に関しては、基本的には民間提案型であるため民間の判断に基づく。）ホーチミン市関係部署への聞き取り調査によると、どの方法を用いるかについて何か明確な規定や基準があるわけではないとのことであった。ただし、関係法令やホーチミン市関係部署へのヒアリング結果を踏まえて、それぞれの手法にかかる基本的な考え方としては、従来方式を含めて表 2.4-5 のように整理することができる。

表 2.4-5 事業調達方法の相対比較

	収益性	競争性	イニシアチブ
従来方式	(考慮せず)	中～高	公共
PPP	中	中	公共
直接投資	中～高	低	民間
ソーシャライゼーション	低	低	公共

出典：JICA 調査団作成

最後に、本調査における対象プロジェクトは、基本的に営利目的とするプロジェクトを想定することから、PPP もしくは直接投資による実施を想定する。ソーシャライゼーションによる調達は、その採用可能性自体は否定するものではないが、基本的に本調査による検討（すなわち、JICA もしくは日本企業による投資対象のプロジェクトの検討）の対象外とする。

2.5 ホーチミン市における PPP 推進にかかる施策

ホーチミン市 DPI によると、2019 年 8 月現在、同市として PPP をさらに推進するため以下の 7 つ

の施策を実施している³⁸。

- ① ホーチミン市としての PPP 事業のプロジェクトマネジメントにかかる規則の作成（事業計画、調達方法決定、資金調達検討、プロジェクト評価、事業者選定、モニタリング、上記を含むホーチミン市による PPP 事業のプロジェクトマネジメント等）：中央政府がガイドライ（Decree No. 63/2018/ND-CP 関連）を発行次第、HCMC も PPP 関連諸規則を見直すとしている。
- ② ソーシャライゼーションの関連規則（Decision No. 39/2015/QĐ-UBND on the mechanism of exemption or reduction of land rent for socialized institutions）の見直し：上水の利用料の 10%ととなっている下水処理料金や、医療サービス価格、学費等の値上げのタイムラインを示すとしている。
- ③ 市が所有する土地や建物からの収入を、PPP 事業に充当するためのメカニズムの整備：BTL 及び BLT 契約向け公有地の入札の実施、BT 契約で利用出来るよう工業地帯の公有地の見直し、財政的に独立した公的サービス提供者で官民連携を希望する者の土地や建物のリスト化
- ④ PPP プロジェクトリスト（特に calling for investment）の作成および更新を継続：中期公共投資計画で公共調達から PPP に切り替えられたものの追加、利用者収入を生む案件の優先、選定結果やプロセスの英語と越語による公表（DPI ウェブサイト、National Bidding Network System）による透明化の促進、海外ドナーからの技術支援の活用
- ⑤ アベイラビリティ・ペイメント方式（または BTL/BLT 方式）による PPP 事業実施の検討：11 兆 VND の Moc Bai 高速道路案件を BTL 契約で検討（Ministry of Transport による Pre-F/S）
- ⑥ いくつかの PPP パイロットプロジェクト（汚水処理プロジェクトと福祉/病院プロジェクトを想定）の実施を通じた投資準備手続きの策定
- ⑦ ODA と PPP のハイブリットスキームの検討：Xuyen Tam 運河案件等

後述するように、ベトナムの国レベルでは、PPP 法の制定準備が進められている。ホーチミン市 DPI は、同法の制定準備の進捗状況やその内容を確認しつつ、それに歩調を合わせる形でこれらの施策を引き続き実施していくものとしている。

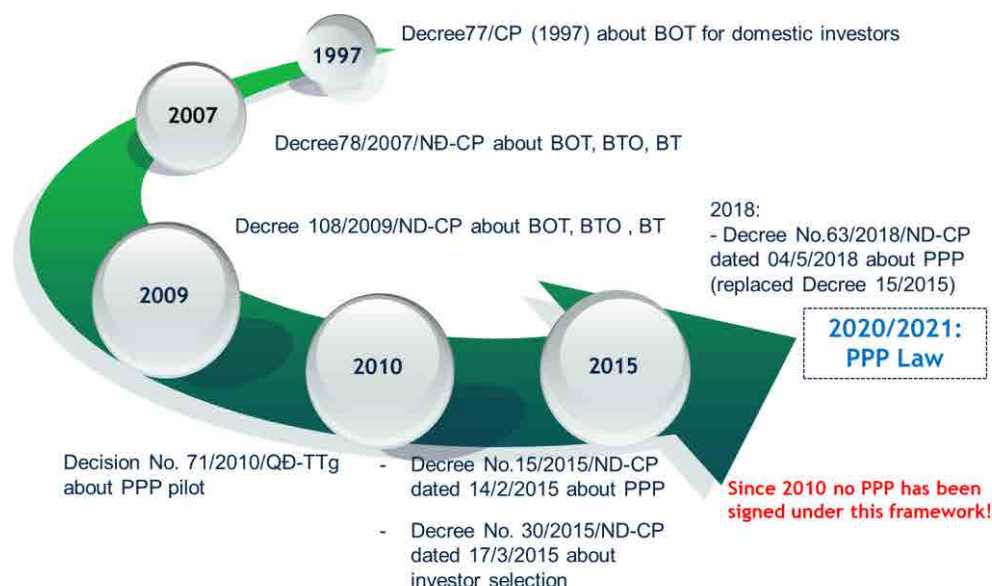
³⁸ 本調査の一環として 2019 年 8 月にホーチミン市で開催したインフラ投資セミナーでのホーチミン市 DPI のプレゼンテーション資料による。

第3章 PPP 等事業にかかる制度と実施プロセス

3.1 ベトナムにおける PPP の制度と種類

3.1.1 ベトナムにおける PPP の制度

ベトナムにおいては、これまで政令 (Decree) を中心に PPP の実施にかかる諸事項が定められてきている。PPP (BOT) にかかる政令は、1990 年代にはじめて発行されたが、具体的に PPP 導入の動きが加速したのは、2007 年に政令 78 号を制定された後である。その後、何回かの政令の改定が行われて、最新の政令は、2018 年に発行した政令 63 号となっている。これは、正式には、「PPP による投資にかかる政令 (Decree No. 63/2018/ND-CP on Investment in the form of Public-Private Partnership)」という名称である。この政令では、ベトナムにおける PPP の実施根拠、分類、適用分野、事業実施手続き、政府支援等が定められている。同政令は、中央省庁およびホーチミン市を含む地方人民委員会の両方の PPP 事業に適用されることとなっている。PPP 関連の政令の制定および改定の経緯は、図 3.1-1 参照のこと³⁹。



出典：世界銀行，“PPP Enabling Environment: World Bank Group Support” (2019)

図 3.1-1 ベトナムにおける PPP 関連政令の変遷

一方、ベトナムでは、インフラの整備や、そのための政府調達を行うための根拠法として、公共投資法 (Law on Investment dated November 26, 2014) が定められている。政令 63 号は、特に PPP の観点から公共投資法を補完する位置付けで整備された。そのほか、関連する主な法律は、次のとおりである。なお、これらのほかに、各事業セクターにおいて、法律や政令が定められている。

- Law on Government organization dated June 19, 2015
- Law on Investment dated November 26, 2014

³⁹ 世界銀行が作成した本図には、2010 年以降、政令 15 号または 83 号に則って実施された PPP プロジェクトはまだ皆無であるとされている。これに対し、本調査団がホーチミン市 DPI に対して情報収集を行ったところ、洪水防衛プロジェクト 1 件の実績がある旨の回答が得られた (本報告書 4.2 を参照のこと)。

- Law on Public Investment dated June 18, 2014
- Law on Bidding dated November 26, 2013
- Law on Construction dated June 18, 2014
- Law on Public Property Management dated June 21, 2017

2019年7月現在、ベトナム政府は、政令63号を法律に昇華させるための準備作業を進めている⁴⁰。その理由は、政令という位置づけでは法的効力が弱く、他に抵触する法律がある場合は、当該法律が優先し、政令63号に定められた事項が実現できないという面があるからである。また、現行の政令では、為替リスク（適用レートの固定化等）、各種保証、官民リスク分担、政府の財政確保や偶発債務（Contingent Liability）についての規定が十分でないと言われる。また、PPPの実施手続きが煩雑であり、事業の構想から着手まで非常に長い時間がかかることが懸念されている。PPP政令を法律に昇華させるとともに、現行政令の足りない点を補うことにより、同国においてさらに強くPPPを推進する効果が生まれることが期待されている。

国際機関や援助機関は、ベトナムにおけるそうした動きを支援している。例えば、世界銀行は、ADB、USAID、ADF および JICA 等と調整を図りながら、単独で PPP 法制定を中心とする同国の PPP 推進のためのロードマップ作りを進めており、4 半期ごとの関係者会議を実施している（2019年7月現在）⁴¹。また、ADB は、個別 PPP 事業の事前調査や調達を支援するプロジェクト調達支援サービス（Transaction Advisory Services : TAS）を各事業実施体に提供している（より具体的内容については、本報告書 4.3 を参照のこと）。

3.1.2 ベトナムにおける PPP の種類

政令63号においては、PPPの契約分類としてBOT契約、BTO契約、BT契約、BOO契約、BTL契約、BLT契約、O&M契約の7つの分類が定められており、これらの契約分類をすべて総称してプロジェクト契約（Project Contract）と呼ばれている。PPPのプロジェクト契約の分類の概要は表3.1-1

表3.1-1に示すとおりである。さらに、政令63号においてこれら7つの分類を組み合わせた契約をミックス契約と呼称することが規定されている。なお、政令63号において規定されているBTL（Build-Transfer-Lease）およびBLT（Build-Lease-Transfer）は、国際的にはアベイラビリティ・ペイメント方式（Availability Payment: AP）と呼ばれている契約形態と同等のものと捉えることができる。

表 3.1-1 政令 63 号の PPP のプロジェクト契約の 7 つの分類

契約分類	概要
BOT	・ 建設後に投資家または SPE が一定期間の間プロジェクトの運営を行い、期間満了後に投資家または SPE が規制当局にプロジェクトを移転する契約

⁴⁰ 現地の複数のメディアによると、MPI が PPP 法案ドラフトを作成し、政府関係機関や民間企業に対する聞き取りを実施しているとのことである。同ドラフトの主な内容としては、(1) より明確でシンプルな事業実施プロセスの設定、(2) 対象セクターの見直し、(3) 最小投資規模およびデットエクイティ・レシオの設定、(4) プロジェクトカンパニーによるビジネススコープの限定、(5) 政府における収入保証などが挙げられる。

⁴¹ PPP ロードマップに関連し、ドナーの枠組みは、MPI と世界銀行が共同議長となり、ドナー各国、国際機関、越側関係省庁がメンバーとなり、PPP 法案に対する議論を事務レベルおよびハイレベル（MPI 副大臣、ドナー越事務所のトップ）で実施している。当初想定では四半期に一度であったが、実態は不定期開催となっている。

BTO	・ 建設後に投資家または SPE が規制当局にプロジェクトを移転し、投資家または SPE が一定期間の間プロジェクトの運営を行う契約
BT	・ 建設後に投資家または SPE が規制当局にプロジェクトを移転し、投資家が他のプロジェクトを実施するための土地区画、インフラ等の割り当てを受ける契約
BOO	・ 建設後に投資家または SPE がプロジェクトの所有権を得て、一定期間の間プロジェクトの運営を行い、契約期間満了後に投資法の規定に基づいて投資家または SPE がプロジェクトを満了する契約
BTL	・ 建設後に投資家または SPE が規制当局にプロジェクトを移転し、投資家または SPE が一定期間の間プロジェクトの運営を行い、規制当局が投資家または SPE のサービスに対してリース料を支払う契約
BLT	・ 投資家または SPE が一定期間の間プロジェクトの運営を行い、規制当局が投資家または SPE のサービスに対してリース料を支払い、リース期間満了後に規制当局にプロジェクトを移転する契約
O&M	・ 投資家または SPE が一定期間の間プロジェクトの全体または一部の運営を行う契約

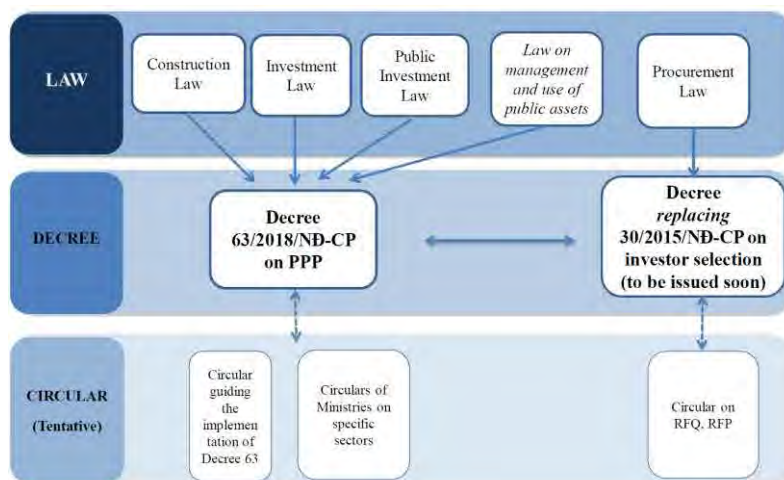
出典：政令 63 号第 3 条

3.2 ホーチミン市における PPP 等にかかる制度と組織

ホーチミン市への聞き取り調査からは、2019 年 7 月現在、ホーチミン市において独自に PPP 実施にかかる制度を定めた公式な規則の存在は認められなかった。同市によると、DPI を中心に市レベルでの PPP にかかる規則の策定が進められているとのことであるが、現時点でそのドラフトは公開されていない⁴²。このため、ホーチミン市における PPP の実施手続き上の根拠法令は、政令 63 号等の国レベルの法令のみとなっている。このような現状を踏まえた上で、ホーチミン市における現行の PPP 実施の制度と組織について以下に説明する。

(1) PPP の制度

ホーチミン市における PPP 実施の制度を規定している政令、通達としては、前述の政令 63 号に加えて、Decree No. 30/2015/ND-CP on investor selection、Circular No. 09/2018/TT-BKHDT to implement some articles of the Decree No. 63/2018/ND-CP、Circular No. 15/2016/TTBKHDT on Standardized RfQ and RfP for PPP 等があり、本章 3.1 で示した関連する法律とともに PPP 関連の法制度を形成している。これら PPP 関連の法律、政令、および通達の関係性を図示すると、以下の図 3.2.1 のようになる。



出典：MPI, “OVERVIEW OF PPP IN VIET NAM” (2018)

⁴² ホーチミン市への聞き取り調査による。

図 3.2.1 ベトナムにおける PPP 関連法制度の構造

政令 63 号には、本章 3.3 において詳述するように、PPP 実施の手続きが定められている。同政令には、アンソリシテッド・プロポーザル (Unsolicited Proposal : USP) およびソリシテッド・プロポーザル (Solicited Proposal) の両方のケースにおける実施手続きが定められている。USP とは、民間側が主導して提案を行う案件を指し、政令 63 号に規定された手続きにおいては Pre-F/S および F/S の作成を民間主体が実施することが想定されている。一方、ソリシテッドとは、公共側が主導して提案を行う案件を指し、政令 63 号に規定された手続きにおいては Pre-F/S および F/S の作成を公共機関が実施することが想定されている。

また、政令 63 号の下に、Pre-F/S、F/S、プロジェクト契約についてさらに詳細を規定した通達 9 号 (Circular No. 09/2018/TT-BKHDT to implement some articles of the Decree No. 63/2018/NĐ-CP) が定められており、それに加えて各省から発行されたセクター別の諸通達が適用されている。なお、保健省においては、2019 年 7 月現在、PPP 実施にかかる新たな通達の制定が検討されており、その草案について地方保健局からの意見を募っている状況である⁴³。

一方、PPP 実施における投資家選定の手続きについては、政令 30 号 (Replaced Decree 30/2015/NĐ-CP on investor selection) により規定されている。また政令 30 号の下に、RfQ⁴⁴および RfP⁴⁵についてさらに詳細を規定した通達 15 号 (Circular No.15/2016/TTBKHDT on Standardized RfQ and RfP for PPP) が定められている。なお、政令 30 号については、2019 年 7 月現在、実務ニーズに合わせて新たな政令のドラフトが進められている⁴⁶。

上記のとおり、ホーチミン市における PPP 実施の制度は、ベトナムにおける国レベルの PPP 実施の制度を踏襲しているため、本章 3.1 で示した PPP 実施の制度上の課題はそのままホーチミン市の状況にも当てはまる⁴⁷。

(2) PPP 実施の組織

ホーチミン市 PC は、政令 63 号に基づく PPP 事業所管機関 (Authorized State Agency: ASA) としてプロジェクト契約を締結する権限を有している。同 PC は、担当部局、関連機関、区・県人民委員会に PPP 案件の準備 (Pre-F/S および F/S の作成、優先入札者の選定) を担当させることができる⁴⁸。ホーチミン市の担当部局が PPP 事業所管組織として PPP を実施する場合は、各 PPP 案件の属するセクターに対応して、当該セクターの担当部局 (前章 2.1 参照) が PPP 案件の準備を担当する。なお、Pre-F/S および F/S の承認者は、案件分類によって異なっており、本章 3.3 において説明する。

一方、DPI の部局の 1 つである PPP 推進室 (PPP Division) は、案件の形成・実施についての一義的な責任を負っていないものの⁴⁹、政令 63 号に規定された集中 PPP ユニット (Centralized PPP Unit) として、Pre-F/S レポートおよび F/S レポートの評価を行う機能を担っている。また、PPP 推進室は、

⁴³ MOH (<http://www.moh.gov.vn/>)

⁴⁴ RfQ: Request for Quotation

⁴⁵ RfP: Request for Proposal

⁴⁶ MPI, "OVERVIEW OF PPP IN VIET NAM" (2018)

⁴⁷ ホーチミン市への聞き取り調査による。

⁴⁸ ホーチミン市 PC の組織構成については、本報告書 2.2.1 を参照のこと。

⁴⁹ ホーチミン市 PC が PPP 事業所管組織 (Authorized State Agency: ASA) としてプロジェクト契約を締結する権限を有し、同 PC に指名された、担当部局、関連機関、区・県人民委員会が PPP 案件の準備 (Pre-F/S および F/S の作成、優先入札者の選定) を担当する。

PPP 事業の候補リストの取りまとめも担当している。具体的には、各担当部局から上げられてきた候補プロジェクトを PPP 推進室がカテゴリーDの「Calling for Investment」と呼ばれる PPP 候補案件のリスト⁵⁰としてとりまとめ、市のホームページで不定期に公表している。PPP 推進室によると、このリストは、概ね四半期ごとに更新されることになっているが、担当部局の要請があった場合には随時更新しているとのことである。リストの更新にあたっては、毎回全面的に見直すのではなく、前回のリストからの差分を反映して修正する方法を採用している。

表 3.2-1 PPP 実施にかかるホーチミン市の組織⁵¹

ホーチミン市組織	PPP 実施手続き
ホーチミン市人民評議会	・ 一部の PPP 案件の Pre-F/S の承認
ホーチミン市 PC	・ PPP プロジェクト契約の締結 ・ 一部の PPP 案件の Pre-F/S の承認
ホーチミン市 PC 委員長	・ 一部の PPP 案件の F/S の承認
ホーチミン市担当部局、ホーチミン市関連機関、区・県人民員会	・ Pre-F/S レポートおよび F/S レポートの作成、優先入札者の選定
ホーチミン市 DPI	・ 財源および財源の収支の評価
ホーチミン市 DPI/PPP 推進室	・ 集中 PPP ユニットとして Pre-F/S、F/S の評価 ・ PPP 候補案件リスト (Calling for Investment) のとりまとめ

出典：政令 63 号

このようなホーチミン市における PPP 実施の制度と組織を前提として、ホーチミン市における PPP 等関連の規則について以下に説明する。

3.3 ホーチミン市における PPP および直接投資の調達手続きとプロセス

以下では、ホーチミン市における PPP および直接投資の実施手続き、および予算・財政上の規則について説明する⁵²。

(1) PPP 実施の手続き

PPP 実施にあたっては、Pre-F/S および F/S の両方の実施が義務付けられている（ただし、グループ C 案件等一部の案件については Pre-F/S の実施は不要である⁵³）。政令 63 号において、Pre-F/S は、「PPP プロジェクトの需要、実行可能性、効果についての予備的な情報を含み、実施機関がプロジェクト投資提案を承認するための基礎となる文書」、また、F/S は「PPP プロジェクトの需要、実行可能性、効果についての情報を含む文書」と定義されている。Pre-F/S および F/S に記載されるべき情報のさらに詳細については通達 9 号により規定されている。PPP 実施における Pre-F/S および F/S の承認者は、次ページの表 3.3-1 に示すとおり、政令 63 号において規定されている。

⁵⁰ このカテゴリーについては、本報告書 4.1 を参照のこと。また、当該リストには、案件のフィージビリティの程度に関わらず、担当部局が開発を進めたいが投資資金調達の目途が立っていない案件が幅広く提示されている。

⁵¹ 本表の詳細については、表 3.3-1 等を参照のこと。

⁵² なお、本報告書 2.4.2 で述べたように、ソーシャライゼーションは公共インフラの中でも特定分野に限定された調達方法であるためここでは説明を割愛する。

⁵³ 政令 63 号 9 条 2 項

表 3.3-1 政令 63 号における Pre-F/S および F/S の承認者

承認者	Pre-F/S 案件分類
国会 (第 16 条 1 項)	・ 国家重要案件の Pre-F/S
首相 (第 16 条 2 項)	・ 中央政府予算を総投下資本の 30% 以使用している、または 30% 未満使用しているが 3,000 億 VND 以上使用しているグループ A 案件の Pre-F/S ・ BT 契約が適用されるグループ A 案件の Pre-F/S
大臣 (第 16 条 3 項)	・ 国会、首相が Pre-F/S を承認する案件以外の案件の Pre-F/S
ホーチミン市人民評議会 (16 条 4 項)	・ 首相が承認できる案件以外のグループ A 案件の Pre-F/S ・ 公共投資を使用するグループ B 案件の Pre-F/S ・ BT 契約が適用されるグループ B 案件の Pre-F/S
ホーチミン市 PC (第 16 条 5 項)	・ 国会、首相、地方人民評議会が Pre-F/S を承認する案件以外の案件の Pre-F/S

承認者	F/S 案件分類
首相 (第 31 条 1 項)	・ 国家重要案件の F/S ・ 国防、国家安全および宗教にかかる ODA 案件および海外スポンサーによるコンセッションローンの F/S
大臣、省庁レベルの政府機関長官、政府機関、ホーチミン市 PC 議長 (31 条 1 項)	・ 首相が F/S を承認する案件以外の案件の F/S

出典：政令 63 号第 16 条、第 31 条

また、上記の PPP 実施における Pre-F/S および F/S の承認者を案件分類別に整理すると表 3.3-2 に示した通りとなる。

表 3.3-2 政令 63 号における案件分類別の Pre-F/S および F/S の承認者

案件分類	Pre-F/S 承認	F/S 承認
・ 国家重要案件	国会	・ 首相
・ 中央政府予算を総投下資本の 30% 以使用している、または 30% 未満使用しているが 3,000 億 VND 以上使用しているグループ A 案件 ・ BT 契約が適用されるグループ A 案件	首相	・ 大臣 ・ 省庁レベルの政府機関長官 ・ 政府機関 ・ ホーチミン市 PC 議長
・ 国会、首相が Pre-F/S を承認する案件以外の案件	大臣	・ 大臣 ・ 省庁レベルの政府機関長官 ・ 政府機関 ・ ホーチミン市 PC 議長
・ 首相が承認する案件以外のグループ A 案件 ・ 公共投資を使用するグループ B 案件 ・ BT 契約が適用されるグループ B 案件	ホーチミン市人民評議会	・ 大臣 ・ 省庁レベルの政府機関長官 ・ 政府機関 ・ ホーチミン市 PC 議長
・ 国会、首相、地方人民評議会が Pre-F/S を承認する案件以外の案件	ホーチミン市 PC	・ 大臣 ・ 省庁レベルの政府機関長官 ・ 政府機関 ・ ホーチミン市 PC 議長
・ 国防、国家安全および宗教にかかる ODA 案件および海外スポンサーによるコンセッションローン	上記分類に応じて承認者を特定	・ 首相

出典：政令 63 号第 16 条、第 31 条

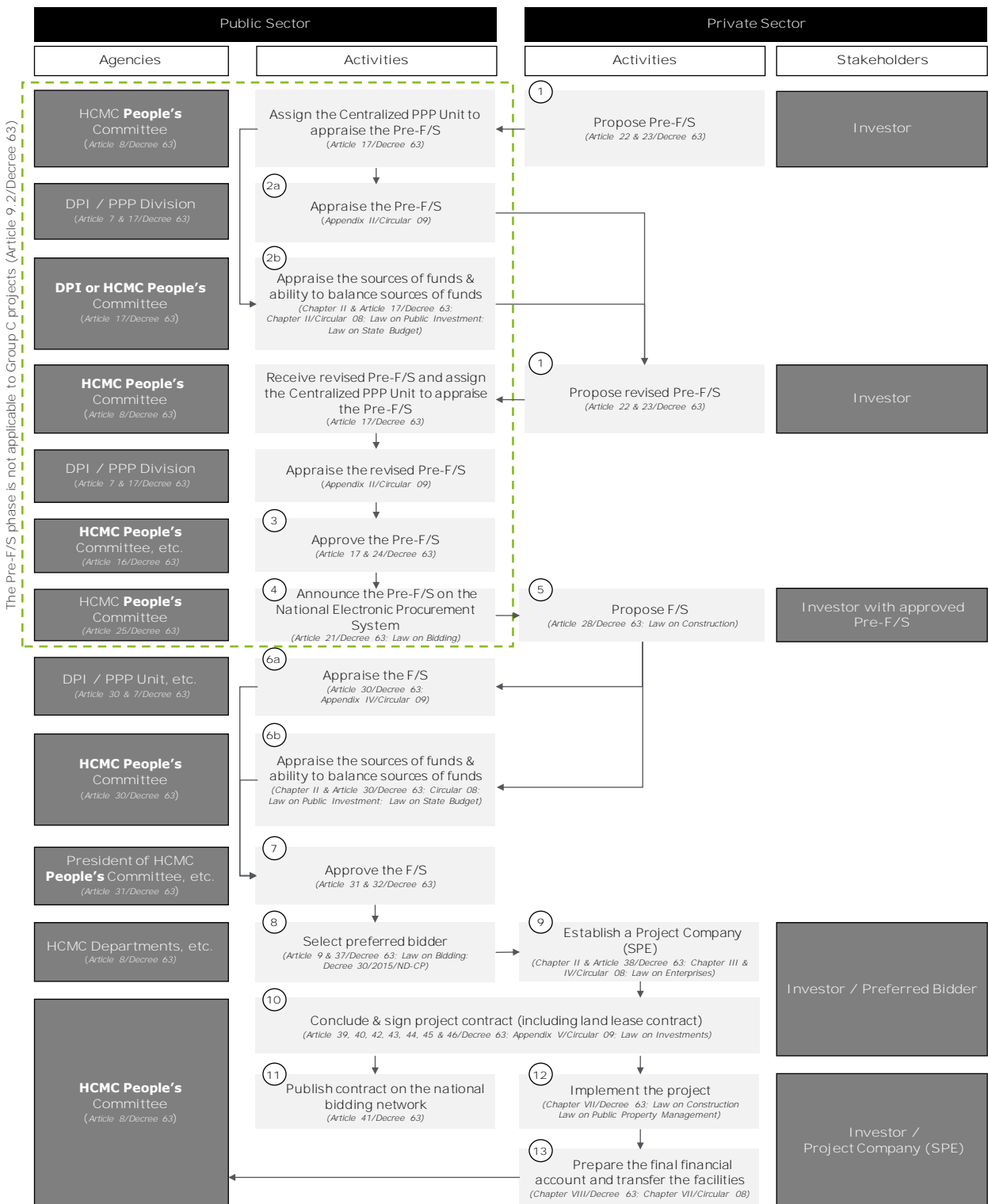
上記のような状況を前提として、ホーチミン市における PPP 実施手続きを、ソリシテッド・プロポーザルのケースを図 3.3-1 に、アンソリシテッド・プロポーザル (USP) のケースを図 3.3-2 に示

した（なお、それぞれのプロセスのより詳細については、別紙2を参照のこと）。



出典：ホーチミン市 DPI 資料等より JICA 調査団作成

図 3.3-1 ホーチミン市におけるソリシテッド・プロポーザルの PPP 実施手続き



出典：ホーチミン市 DPI 資料等より JICA 調査団作成

図 3.3-2 ホーチミン市におけるアンソリシティド (USP) の PPP 実施手続き

政令 63 号で規定された実施手続きの内、Pre-F/S 承認後の手続きについては、ソリシティドと USP で同じ手続き内容となっている。以下に Pre-F/S 承認までの実施プロセスと Pre-F/S 承認後の実施プロセスに分けて手続きの流れを説明する。

① Pre-F/S 承認までの実施プロセス（ソリシテッドと USP で異なる）

USP のケースでは、投資家が Pre-F/S を作成してホーチミン市 PC に対して提案し、ホーチミン市 PC は DPI の PPP 推進室に Pre-F/S の評価を担当させる。PPP 推進室が Pre-F/S の評価を実施するのと並行して、プロジェクトの財源の種類に応じて DPI またはホーチミン市 PC が財源および財源を確保する能力の評価を実施する。それらの評価を踏まえて投資家は改定された Pre-F/S（Revised Pre-F/S）をホーチミン市 PC に提出し、改訂された Pre-F/S は PPP 推進室によって再び評価される。再評価された Pre-F/S は、公共投資法における案件分類等に対応した承認者により承認され（表 3.3-1 参照）、承認された Pre-F/S はホーチミン市 PC により国家電子調達システム（National Electric Procurement System）上で公表される。

一方、ソリシテッドのケースでは、担当部局等が Pre-F/S を作成してホーチミン市 PC に対して提案し、ホーチミン市 PC は PPPs に Pre-F/S の評価を担当させる。PPP 推進室が Pre-F/S の評価を実施するのと並行して、財源の種類に応じて DPI またはホーチミン市 PC が財源および財源を確保する能力の評価を実施する。それらの評価を踏まえて公共投資法における案件分類等に対応した承認者により Pre-F/S が承認され（表 3.3-1 参照）、承認された Pre-F/S はホーチミン市 PC により国家電子調達システム上で公表される。

② Pre-F/S 承認後の実施プロセス（ソリシテッドと USP 共通）

まず、USP のケースでは投資家が、ソリシテッドのケースでは担当部局等が F/S を作成する。PPP 推進室が F/S の評価を実施するのと並行して、ホーチミン市 PC が財源および財源を確保する能力の評価を実施する。それらの評価を踏まえて公共投資法における案件分類等に対応した承認者により F/S が承認される（表 3.3-1 参照）。担当部局等が政令 30 号等で規制された手続きに基づいて優先入札者を選定し、選定された優先入札者は SPE を設立する⁵⁴。ホーチミン市 PC と投資家の間でプロジェクト契約を締結し、ホーチミン市 PC は国家入札ネットワーク（National Bidding Network）上でプロジェクト契約を公開する。プロジェクト契約に基づいて投資家と SPE はプロジェクトを実施し、プロジェクト完了後に担当部局等と投資家が決算報告書の作成し、プロジェクト契約の条件に基づいてプロジェクトの所有権を移転する。

なお、BT（本章 3.2 参照）においては、上記に示した PPP 実施続きと若干異なる手続きが採用されている。政令 63 号では、BT 実施において一部の PPP 案件の Pre-F/S の承認者が首相またはホーチミン市人民評議会となること（表 3.3-1 参照）、また、ホーチミン市担当部局、関連機関、区・県人民委員会または投資家が建設法等に基づいて案件の設計および見積りを作成してホーチミン市 PC 等の評価を受けること等（政令 63 号 33 条）の異なる手続きが規定されている。

ベトナム政府は、2018 年 1 月 1 日以降、投資家に対する支払いのために公共資産を活用することを凍結していたが、2019 年 8 月に公共資産管理法（Law of Public Asset Management）の下に BT 実施にかかる新たな政令⁵⁵が制定されている（2019 年 10 月に施行）。ホーチミン市においても、BT

⁵⁴ なお、カテゴリー C（後述）のプロジェクトにおいて USP を提案した事業者は、一定条件を満たした場合は、プロポーザルの定量評価において 5% の加点を得ることができる（政令 30 号第 3 条）。

⁵⁵ Decree No. 69 regulating use of public assets for payment to an investor implementing an investment project for construction of works in the form of a build-transfer [BT] contract

案件の実施が凍結されてきたが、ホーチミン市は、政令 63 号で規制されている 7 つの PPP スキームの中でも BT のスキームが引き続き公共インフラ整備の資金調達のための主要なスキームの 1 つであり続けると想定している⁵⁶。ただし、ホーチミン市内において利用可能な公有地が限定されている中で、将来的には BT 案件のプロジェクト数はそれほど大きくは伸びないと考えられる。

(2) 直接投資実施の手続き

直接投資による公共インフラ整備に関しては、PPP 実施の手続きを定めた政令 63 号のような統一された規則が存在するわけではなく、さまざまな関連法令に基づく多様な実施方法が想定される。公有地の利用権を獲得した投資家は、その土地において関連法規に準拠しつつインフラ開発を実施することが可能である。例えば、政府支出を伴うインフラ開発には公共投資法が適用されるため、土地利用権に関する手続きに加えて公共投資法に定められた手続きに従って実施される。一方で、廃棄物発電プロジェクトのように、必ずしも政府による財政支出を伴わず実施可能なインフラ開発であれば、公共投資法は適用されない⁵⁷。このように公有地を活用した直接投資実施においては、公有地の利用権に関する手続き以外については、様々な関連法令の組み合わせが想定されるため、ここでは共通して必要となる公有地の利用権に関する手続きに絞って説明する。

ホーチミン市は、公有地を利用したインフラ開発に関して、入札による投資家選定、土地利用権オークション、PPP の 3 つの投資家選定方法を提示している（表 3.3-3 参照）。

表 3.3-3 ホーチミン市における公有地を利用したインフラ開発の手法⁵⁸

調達手法	概要	主要な準拠法令
入札による投資家選定	Law on Bidding に基づく商業利用価値のある土地を利用したプロジェクトの入札による投資家選定	<ul style="list-style-type: none"> • Law on Bidding dated November 26, 2013 • Decree No. 30/2015ND-CP • Circular No. 16/2016/TT-BKHDT
土地利用権オークション	Law on Land および Law on Property Auction に基づく公有地の土地利用権のオークション	<ul style="list-style-type: none"> • Law on Land dated November 29, 2013 • Law on Property Auction dated November 17, 2016 • Decree No. 62/2017/ND-CP • Decree No. 151/2017/ND-CP • Joint circular No. 14/2015/TTLT-BTNMT-BTP
PPP	PPP の実施手続きで規定された投資家選定	<ul style="list-style-type: none"> • Law on Investment • Law on Public Investment • Law on Bidding • Law on Construction • Law on Public Property Management • Decree No. 63/2018/ND-CP on Investment in the form of Public-Private Partnership

出典：ホーチミン市 DPI 資料より JICA 調査団作成

特に、ホーチミン市における公有地の利用権に関する手続きについて、入札による投資家選定のケースを図 3.3-3 に、土地利用権オークションのケースを図 3.3-4 にそれぞれ示した⁵⁹。

⁵⁶ ホーチミン市への聞き取り調査による。

⁵⁷ 同上

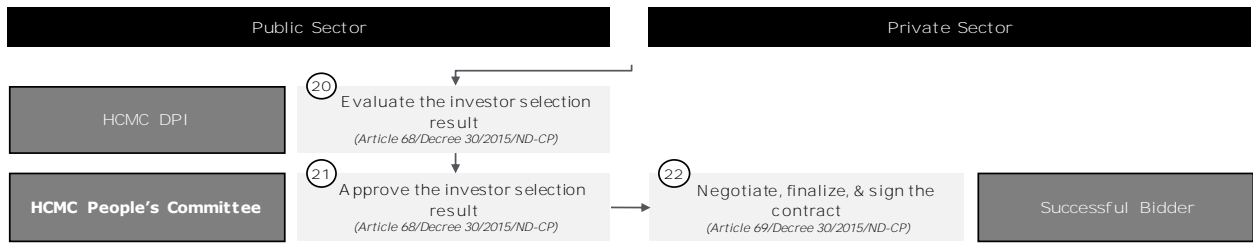
⁵⁸ HCMC DPI, “Speech of HCMC Department of Planning and Investment at the Conference on Investment Promotion into Ho Chi Minh City 2019”

⁵⁹ PPP については、3.3 (1) に説明している手続きに含まれるため、ここでは割愛する。



出典：ホーチミン市 DPI 資料等より JICA 調査団作成

図 3.3-3 ホーチミン市における入札による投資家選定の実施手続き (1/2)



出典：ホーチミン市 DPI 資料等より JICA 調査団作成

図 3.3-3 ホーチミン市における入札による投資家選定の実施手続き (2/2)



出典：ホーチミン市 DPI 資料より JICA 調査団作成

図 3.3-4 ホーチミン市における土地利用権オークションの実施手続き

(3) ホーチミン市の財政の独立性と財政関連規則

ホーチミン市は、ベトナムの中でも最も財政基盤が強固な地方の一つであり、かねてより中央政府への拠出金の額が中央政府からの交付金の額を大きく上回っている状況にある（表 3.3-5 参照）。

表 3.3-5 ホーチミン市から中央政府への拠出額の推移

単位：10 億 VND

	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年見通し	2019 年見通し
中央政府への拠出	213,821	237,238	286,091	301,658	313,811
中央政府からの拠出	5,117	3,048	7,939	4,027	3,492
純拠出額	208,704	234,190	278,152	297,631	310,319

出典：ホーチミン市統計等より JICA 調査団作成

ホーチミン市への聞き取り⁶⁰によると、ホーチミン市に対しては以前から他の地方政府よりも大きな財政自立性を認められていた。ただし、それは必ずしも政府の政策、法令、その他公的文書で公式に規定されたものではなかった。しかし、2017 年に政令 48 号 (Decree No. 48/2017/ND-CP dated 24/4/2017 prescribing certain particular financial - budget systems and policies tailored for Ho Chi Minh City) が制定されたことにより、上記のような既存の状況を追認するかたちで公式な枠組みが与えられた。2019 年 7 月現在、ホーチミン市は中央政府（含む財務省）に対してさらに財政自立性を拡大する方向で働きかけを行っている。こうした状況を踏まえると、ホーチミン市の財政の中央政府からの自立性は、今後も高まっている可能性が認められる。一方で、同市の歳出超過については同政令第 5 条で市債の発行や国内銀行からの融資等で埋め合わせが出来ることを認めるものの、海外からの借入による財政赤字の埋め合わせは明確に禁じられている。国防や宗教以外の分野での無償資金協力は同市の権限で受けることが可能となっている（第 9 条）⁶¹。

① 予算・財政上の規則

ホーチミン市公共事業の予算上の手続きは、基本的に国家予算法 (Law on State Budget) および公共投資法 (Law of Public Investment) 等の国レベルの法律に従って規定されているが、それらに加えて、2017 年 10 月に施行された政令 48 号により、ホーチミン市に特化した予算システムが規定されている。政令 48 号では、ホーチミン市の予算収支を超えて特定の重要かつ大規模な公共投資を実施する際に、国会の承認を得ることより、中央予算からの補助金を受けられることが規定されている（政令 48 号 8 条）。また、同政令では、ホーチミン市が公共投資を実施するために、中央政府の承認を得ることを条件に、海外資金を直接借り入れること⁶²等が認められている（政令 48 号 10 条）。

また、2017 年 11 月に国会で承認された Resolution No. 54/2017/QH14 では、2018 年から 2020 年までの時限措置として、ホーチミン市の更なる成長のため、市の土地、投資、資金調達と予算管理に関する試験的な政策を定めている。それらには、特定の税金について現行税率から 25%未満の引き上げや、一定の原則に基づく諸々の手数料の引き上げ、農地の用途変更やグループ A 案件に関するホーチミン市の裁量の拡大などが含まれている。これらの政策により増加する歳入については

⁶⁰ 本パラグラフの記述は、最後のセンテンスを除いてホーチミン市 PC への聞き取り調査による。

⁶¹ Nội dung toàn văn Decree 48/2017/ND-CP particular financial budget systems policies tailored for Ho Chi Minh city (<https://vanbanphapluat.co/decree-48-2017-nd-cp-particular-financial-budget-systems-policies-tailored-for-ho-chi-minh-city>)

⁶² ODA 案件等では中央政府からの転貸というかたちで、地方政府が借り入れることは既に行われている。

ホーチミン市が全額留保出来ることとされている。またホーチミン市が保留することが出来る歳入の9割までは、借入ができることとされている。政令48号も含めてこれらホーチミン市に特化した財政規則により、ホーチミン市がどのような公共投資を自律的に実施できるのかについてさらに情報収集、分析を行うことが有用であると考えられる。

PPP案件については、上記で挙げた法令に加えて、通達88号(Circular No. 88/2018/TT-BTC for PPP project financing)において、PPPの資金調達の手続きが規定されている⁶³。通達88号では、PPPをより容易に進めるために資金調達手続きの明確化が図られている。ホーチミン市への聞き取り調査からは、2019年7月現在、ホーチミン市において独自にPPP実施にかかる予算・財政上の手続きを定めた公式な規則の存在は認められなかった。

② 政府保証についての規則

ホーチミン市への聞き取り調査からは、2019年7月現在、ホーチミン市における政府保証についての手続きを定めた公式な規則の存在は認められなかった。PPP案件に対する保証については、政令63号4章においていくつかの種類が規定(表3.3-5参照)されているものの、外国投資家が特に重視する保証である、収入保証および為替レート保証(固定化等)については規定されていない。

表 3.3-5 政令63号で規定されている保証の概要

保証の種類	概要
第61条 投資家、SPEおよびその他企業に対して負う義務の履行の保証	・プロジェクト実行にあたって必要な原材料の供給を保証 ・投資家、SPEおよびその他企業の製品、サービス等の購入を保証
第63条 土地利用権の保証	・プロジェクト契約期間中に土地利用目的が変更されないことを保証
第64条 外為収支の保証	・投資家、SPEが経常取引、資本取引等為替取引を行う資格を付与
第65条 公共サービス提供の保証	・プロジェクトを実施するために土地、道路、その他周辺施設を利用する資格等を付与
第66条 所有権の保証	・投資家の合法資産が国有化または差し押さえられないこと等を保証

出典：政令63号第61～66条

なお、MPIは、2019年3月29日に発行したOfficial Document 1979/BKHDT-QLDT Seeking Comments on Issues in the Formulation of the Public Private Partnership Lawにおいて、PPP法草案における保証の取り扱いについての各省庁および部局からの意見を募っている⁶⁴。収入保証については国会または首相の管轄下にある案件に限定されるという案が検討されている一方で、為替レート保証については、ベトナム中央銀行がベトナムの外貨準備不足を理由に実施が難しいとの見解を示している⁶⁵。

ホーチミン市への聞き取り調査によると、同市は、政府保証の提供がPPPの実施に当たり必須のものとは考えておらず、現時点では積極的に検討を行っていない状況である。PPPは公共部門と民

⁶³ 通達88号はホーチミン市に特化した規則ではない。

⁶⁴ Bao Dau tu, “Gỡ vướng cơ chế bảo lãnh tại dự án PPP hạ tầng” (<https://baodautu.vn/go-vuong-co-che-bao-lanh-tai-du-an-ppp-ha-tang-d98350.html>)

⁶⁵ ホーチミン市への聞き取り調査による。

間部門のリスク分担の仕組みであるため、リスク分担が必要な場合には事業契約の中の契約条項により対応していけばよいというのがホーチミン市の基本的なスタンスである⁶⁶。

ホーチミン市における公的債務管理については、政令 93 号 (Decree No. 93/2018/ND-CP Providing for Provincial-Government Debt Management) において規定されている。ホーチミン市への聞き取り調査では、上記以外のホーチミン市における公的債務管理についてホーチミン市で独自に定めている規則の存在は認められなかった。政令 93 号では、地方政府が借入を行う際には、Law on State Budget、Law on Public Debt Management に準拠すべきこと、また、地方政府は団体および個人が国内および海外での借入および債権発行にあたり保証人となることの禁止等が規定されている（以上、政令 93 号第 2 条）。

③ 外部格付け取得についての規則

ホーチミン市への聞き取り調査からは、2019 年 7 月現在、ホーチミン市では市債発行にあたって格付けを取得しておらず、ホーチミン市が外部格付け取得するプロセスの存在は認められなかった。ホーチミン市が現状において市債発行にあたって格付けを取得していないのは、同市の市債が専ら国内投資家向けに発行されているため格付けを取得する必要性がなかったためである。現状のベトナムの地方債の買い手は、国内の国有商業銀行、民間商業銀行、保険会社に限定されているが、外国銀行が市債を購入できない理由として、地方政府が外部格付けを取得していないこと、また、信用力のある金融機関または中央政府からの保証を得ていないことが挙げられている⁶⁷。一方で、現在ホーチミン市は海外投資家向けに市債を発行することを検討しており、その場合には新たに格付けを取得する必要性が生じることが想定される⁶⁸。

⁶⁶ 同上

⁶⁷ World Bank, “Mobilizing Finance for Local Infrastructure Development in Vietnam A City Infrastructure Financing Facility”

⁶⁸ ホーチミン市への聞き取り調査による。

第4章 ホーチミン市における PPP 等の実施状況と課題

4.1 ホーチミン市における PPP 等の実施状況

4.1.1 PPP プロジェクトリスト

ホーチミン市 DPI の PPP 推進室のホームページには、同市が発注者として所管する、PPP 等プロジェクトのリスト⁶⁹が掲載されている。これらは DPI がプロジェクトリストを作成し、公表しているものであるが、進捗に応じて以下の4つのカテゴリーに整理できる。2019年3月時点のリストには、それぞれ28件、21件、17件、291件の案件が挙げられている。なお、これらのすべてのプロジェクトの情報については、別紙2を参照のこと。

- ・カテゴリーA：実施済みプロジェクト（28件）
- ・カテゴリーB：入札実行承認待ちプロジェクト（21件）
- ・カテゴリーC：Pre-F/S もしくは F/S 実施中プロジェクト（17件）
- ・カテゴリーD：Calling For Investment：計画／構想段階にあるプロジェクト（291件）

なお、カテゴリーC～Dに分類されるプロジェクトについては、事業調達手法（従来方式、PPP、直接投資、その他方式等）が必ずしも決定されていない（事業調達手法は、Pre-F/S や F/S の結果に基づいて決定されることが多いため）。よって、これらのプロジェクトが必ずしも政令 63 号に沿った PPP 事業として実施されるとは限らないという点留意が必要である。

本調査の対象となるのは、基本的にカテゴリーDの段階にあるものと想定される。なぜなら、カテゴリーBおよびCの段階ではすでに、ベトナム側でPre-F/S や F/S や事業スキーム等の検討・決定され、今後、JICA がそのプロセスに関与できる余地は小さいと考えられるからである。ただし、実際のプロジェクト進捗は公表情報と異なる可能性もあるので、その意味ではカテゴリーBおよびCに分類されるプロジェクトへの投資可能性を完全に排除するものではない。

4.1.2 ホーチミン市における PPP 事業の実績

2015年に施行された政令15号によってPPPの定義が規定される以前より、ホーチミン市ではBOT、BT、B00といったスキームでの事業が実施（実施中、中断中を含む）されてきた。DPIのPPP推進室から入手した上述のプロジェクトリストによると、それらのスキームでこれまで28のプロジェクトが実施されている（カテゴリーA）。ただし、このうち、政令15号の施行後に開始されたものは洪水防御プロジェクト⁷⁰（BT）の1件のみである⁷¹。セクターの内訳としては運輸・交通案件が23件、浄水場、汚水処理場、建築、洪水防御、公共施設がそれぞれ1件となっている。スキーム別ではBTが

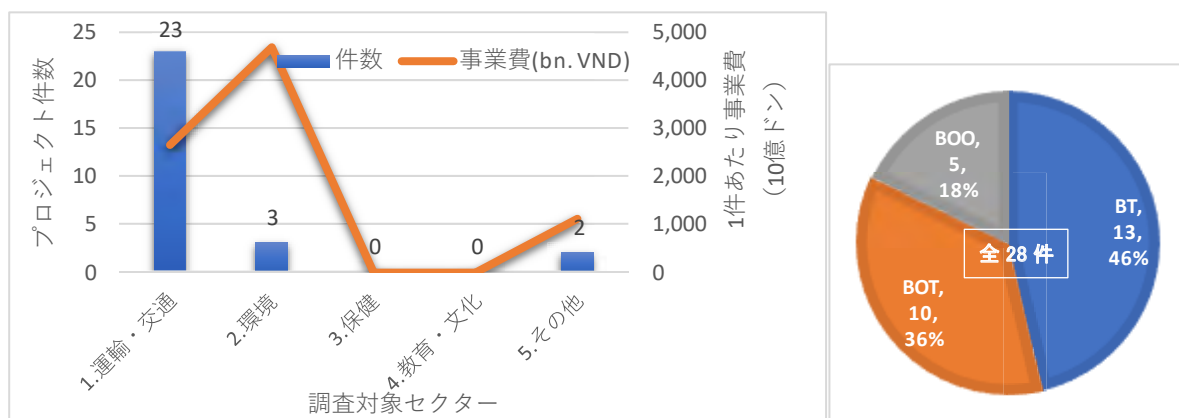
⁶⁹ HCMC DPI のウェブサイト（<https://ppp.tphcm.gov.vn/en/du-an-dang-keu-goi-dau-tu.html>）に掲載されている。

⁷⁰ 正確なプロジェクト名は、“Ho Chi Minh City Urban Flood Control Project (Phase 1)”である。

⁷¹ 2015年に政令15が施行される以前は、民間業者が関わるほとんどの事業は入札の手続きを必要としない随意契約により事業者が選定され、内容としてはBTまたはBOTとして実施されていた。2015年以降、事業者はPre-F/S、F/S、入札といった規定された手順を踏む必要が生じており、手続きが煩雑で承認までに多くの時間を要している。このような状況下、複数の関連法規の内容を理解し、長期にわたる承認手続きに対応できる民間業者は限られると想定される。また、BT事業において承認に時間がかかる理由の1つに土地利用や土地取引の際の土地価格の設定の法整備が十分でないことが挙げられる。加えて、F/S後に競争入札の実施が必要であるという手順も事業者の参加意欲を削いでいると思われる。

最も多く 13 件 (46%)、BOT が 10 件 (36%)、BOO が 5 件 (18%) である。

ホーチミン市における実施済み対象セクター別のプロジェクト件数、1 件あたりの事業費、事業実施スキームの割合を図 4.1-1 に示す。環境セクターは約 10 兆 VND (約 477 億円) の大規模な洪水防御プロジェクトが含まれるため、平均 4.7 兆 VND (約 224 億円) と大きくなっている。運輸・交通セクターは水上旅客施設の 0.1 兆 VND (約 48 億円) から外環道路整備の 10 兆 VND (約 477 億円) と幅があるが、平均すると 2.6 兆 VND (約 124 億円) となる。なお、いずれのプロジェクトも地場の既往事業者または特別目的会社 (Special Purpose Company: SPC) によって実施されている。



出典：DPI PPP 推進室から入手した資料を基に JICA 調査団が作成

図 4.1-1 カテゴリーA (実施済み) プロジェクトの概要

4.1.3 特徴的なプロジェクトの紹介

ホーチミン市でこれまでに実施された PPP 的なプロジェクトの中から、対象セクターにおける主要なものとして以下の 2 つを取り上げる。

① フーミー橋 (運輸・交通セクター)

フーミー橋はホーチミン市環状 2 号線上に位置し、2 区と 7 区を結ぶサイゴン川に架かる 2,100m の斜張橋である。事業者は HFIC を含む地場の企業体を中心に結成された BOT Phu My Bridge Corporation (PMC)⁷²で、ホーチミン市 PC との BOT 契約に基づき、通行料金収入を基にした橋の建設と 30 年間の運営を計画していた。工事は 2007 年に着工、2009 年に完成した。フーミー橋はホーチミン市で実施された最初の BOT 事業である。2010 年には通行料金の収受が開始されたものの、事業運営の前提条件としていたホーチミン市の別事業 (ハノイ道路に至る環状 2 号線の延伸) の延期等により、交通量が推計を大きく下回った。そのため、PMC は BOT 契約に基づき事業期間を大幅に短縮した 2012 年に事業をホーチミン市へ返還することとなった。

② Thu Duc B00 浄水場 (環境セクター)

Thu Duc B00 浄水場はドンナイ川を取水源とし、ホーチミン市中心部への給水を担う Thu Duc 区に位置する浄水場である。この浄水場は民間企業が水道事業に参入したホーチミン市で初めての

⁷² HFIC は BOT Phu My Bridge Corporation (PMC) に子会社の CII を通じて出資する一方、他の国有・市中銀行と共にレンダーとしても事業に参加している。(https://rdo.psu.ac.th/sjstweb/journal/40-6/22.pdf)

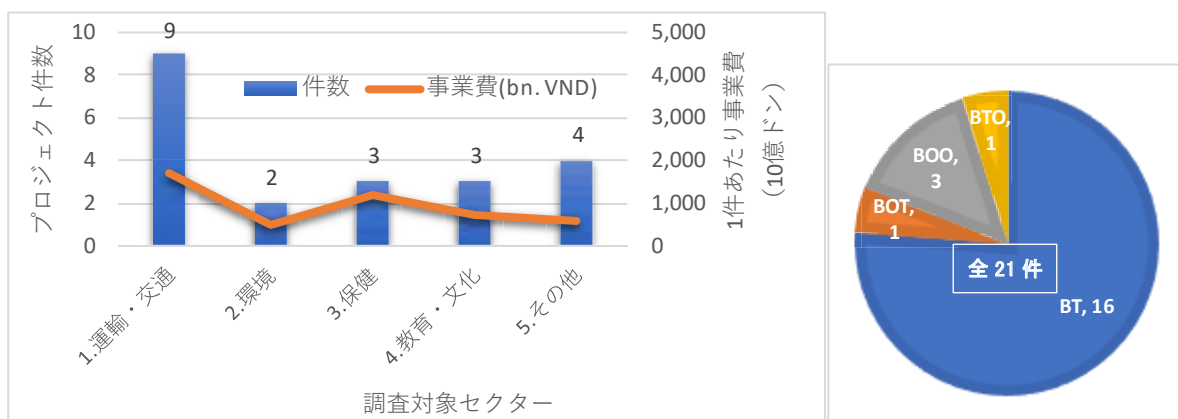
BOO 事業である。事業者が取水施設、導水管、浄水場の建設、所有、運営を行い、生産された浄水は全量 SAWACO（ホーチミン市水道公社）が買い取るオフテイク契約としてプロジェクトが形成された。2004年に地場の企業体が Thu Duc B.O.O Joint Stock Company を設立、2009年には第1期施設が稼働し日量 100,000 m³の浄水を開始した。翌 2010年には第2期、第3期施設が完成し、現在に至るまで日平均 330,000 m³の水道水を供給している。

4.1.4 ホーチミン市における PPP 事業の今後の計画

(1) 形成中のプロジェクト（カテゴリーB および C）

DPI の PPP 推進室から入手したプロジェクトリストでは、本報告書 3.4.1 で述べた実施済み 28 プロジェクトに続いて、カテゴリーB、すなわち、事業者が Pre-F/S をすでに提出し、首相府等の承認機関の承認待ちのプロジェクトが 21 件、事業者が Pre-F/S を作成中のプロジェクトが 17 件存在する。21 件の承認待ちプロジェクトのスキーム別内訳は BT が最も多く 16 件、BOO が 3 件、BOT と BTO が 1 件ずつであり、BT スキームのプロジェクトが突出して多いことがわかる。

セクター別では、運輸・交通セクターが 9 件と実施済み案件同様最も多く、続いて保健セクター、教育・文化セクターが 3 件、環境（上下水）セクターが 2 件、その他（建築、都市開発）が 4 件となっている。



出典：DPI PPP 推進室から入手した資料を基に JICA 調査団が作成

図 4.1-2 カテゴリーB（承認待ち）プロジェクトの概要

また、カテゴリーC、すなわち、Pre-F/S を作成中の 17 件のプロジェクトは環境セクターが 6 件と多く、運輸・交通セクターが 4 件、保健セクターが 2 件、その他が 5 件となっている。これらは半数以上で実施スキームが確定されていない。

今後の PPP 等事業として、その多くが BT 方式での実施が予定されている。しかし、本報告書 3.3(1)にも記載したとおり、2019年10月までベトナム国内では BT スキームが停止されていたことから、BT で計画されたプロジェクトがそのままのスキームで承認されるかどうかは不透明な状況である。しかしながら、いずれにせよ Pre-F/S が承認されれば事業者は F/S を開始することが見込まれるので、ここに挙げられているプロジェクトはホーチミン市における今後の PPP 等事業の計画として捉えることができる。

(2) 構想／計画中のプロジェクト（カテゴリ-D）

DPI の PPP 推進室は、実施が期待されている 291 の候補プロジェクトを、カテゴリ-D の「Calling For Investment」案件として公表している。同カテゴリに分類されるプロジェクトのセクター毎の件数のサマリーを表 4.1-1 に示す。

表 4.1-1 カテゴリ-D（計画／構想段階）プロジェクトのサマリー

Sector in HCMC Project	Total	Target Sector				Other
		Transportation	Environment	Health	Education/Culture	
A. Reducing Traffic Jams and Accidents	90	86	2			2
Road/Bridges/Parking	76	76				
MRT	7	7				
LRT	3	3				
Sewage/WTP	1		1			
Solid Waste (Disposal Site)	1		1			
Others (Resettlement Area, etc.)	2					2
B. Social housing and resettlement	21					21
Resettlement/Building	21					21
C. Information Technology	1					1
TV service technical center	1					1
D. Urban Development/Regeneration	98		47		1	50
Bus Station	2					2
Market	12					12
Drainage	47		47			
Landslide prevention	4					4
University	1				1	
Others (Resettlement Area, etc.)	32					32
E. Environment-Waste Treatment	1		1			
F. Flooding Reduction	3		3			
G. Education and Training	36				34	2
Kindergarten	10				10	
Primary School	10				10	
Secondary School	8				8	
Highschool	5				5	
University	1				1	
Others (Political center, etc.)	2					2
H. Health	9			9		
Hospital	8			8		
Equipment	1			1		
I. Culture - Sport and Society	27	1			12	14
Cultural Facility	12	1			3	8
Sports Facility	9				9	
Others (Housing area, etc.)	6					6
J. Others	5					5
Cemetery	1					1
Agriculture	3					3
Industrial Park	1					1
Total	291	87	53	9	47	95

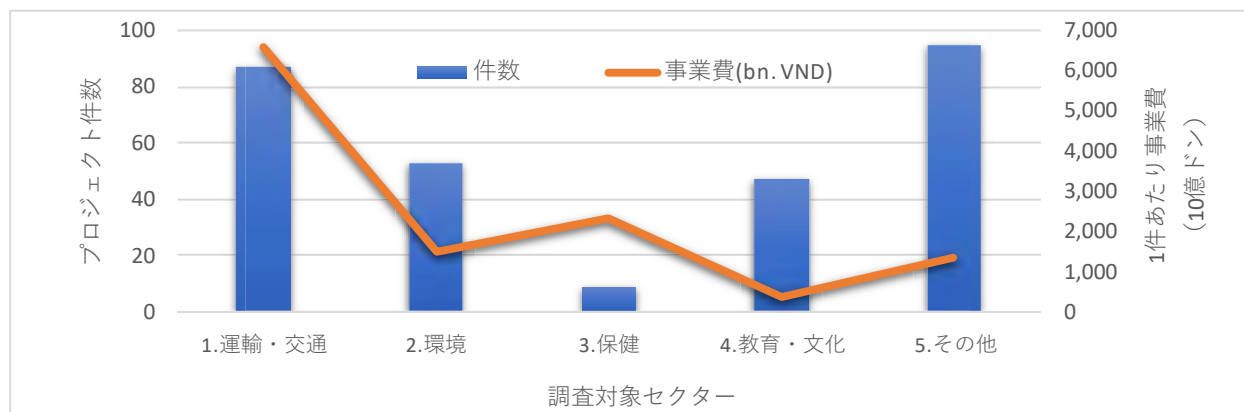
出典：DPI PPP 推進室から入手した資料を基に JICA 調査団が作成

今回調査の対象セクターに着目すると、運輸・交通セクターは道路案件がほとんどで、その他は新交通システム等である。環境セクターでは上水にかかるプロジェクトが 1 件もなく、下水は汚水処理

場が1件で残りは水路の改修等である。また、廃棄物は埋め立て処分場1件のみでゴミ焼却場は含まれていない。保健セクターは9件、教育・文化セクターは47件がリストに挙げられている。

また、それぞれ候補プロジェクトの集計と調査対象セクターの件数および1件あたりの事業費を出典：DPI PPP 推進室から入手した資料を基に JICA 調査団が作成

図 4.1-3 に示す。



出典：DPI PPP 推進室から入手した資料を基に JICA 調査団が作成

図 4.1-3 カテゴリーDプロジェクトのセクター別件数および事業費

プロジェクト1件あたりの事業費は交通・運輸セクターが6.5兆 VND (約310億円)を上回る大規模なものである。これは7件の都市鉄道(メトロ)事業の合計が284兆 VND (約1兆3547億円)と大きく、メトロ事業を除いた1件あたりの平均は3.7兆 VND (約176億円)となる。保健セクターが2.3兆 VND (約110億円)、環境セクターが1.5兆 VND (約72億円)、教育・文化セクターが0.4兆 VND (約19億円)といった規模となっている。なお、いくつかのプロジェクトでは期待される事業スキームの記載があるものの、ほとんどのプロジェクトの事業スキームは未定である。

4.2 PPP等プロジェクト実施にかかる課題(ホーチミン市の認識)

ホーチミン市への聞き取り調査によると、政令63号に基づくPPPおよびその他のPPP的事業の実施にかかる主な課題としては以下のようなものがある。

① 煩雑なPPP実施プロセス

現状のPPP実施プロセスは、政令63号および(公共支出が発生する場合は)公共投資法によって規定されている。しかし、各種承認を含むプロセスが複雑すぎて時間を要する(本報告書3.3参照)。下記のようにPPPプロジェクト実施にかかるリソース不足もあいまって、結果的に、これまでほとんどPPPプロジェクトは実施されていない。なお、これはホーチミン市に限らず、中央省庁や他の人民委員会も同様である。

② 職員のリソースと経験の不足

ホーチミン市では、DPIにPPP推進室が設置されているものの、個々のプロジェクトの実施(Pre-F/SやF/Sの実施を含む)は、所管部署にゆだねられている(本報告書2.2.1参照)。しかし、こ

これらの部署では PPP に割ける人員や予算は限られており、また PPP 事業に関する経験もほぼない。こうした中で、自力で、或いは自発的に適切な PPP 事業を形成・実施するのが難しい状況にある。

③ PPP 実施にフィットしていない政府予算制度

現行の政令 63 号では、アベイラビリティ・ペイメントや、政府支援策としての VGF について言及されている。しかし、政府の予算制度が、それらに十分に対応していない（例えば、それらを予算計上する際の適切な、或いは独立の予算項目がない）。こうした予算制度自体の見直しがなされなければ、いくら PPP 法や PPP 政令で政府支援を謳っても実際の予算化は難しい。政府支援機能を強化するためには、併せて現行の予算制度を見直していく必要がある。

4.3 ホーチミン市における PPP プロジェクト推進にかかる他ドナーの支援状況

世界銀行は、ベトナム国全体における PPP 推進については、ADB、USAID、AFD および JICA と調整しながら、PPP 法制定を中心とする同国の PPP 推進のためのロードマップ作りを進めており、不定期に関係者会議を実施している（2019 年 7 月現在）。一方、ホーチミン市に対しては、最近、活発に PPP 等に係るレポートの出版や、セミナーやワークショップを開催している。2019 年（7 月現在）で実施した主なもの（調査団が把握できたもの）としては、以下のようなものがある。ただし、調査団の把握する限り、ホーチミン市における個別のプロジェクトに対する支援は行っていない。

- ・ Report on Theme Three : Possibility to Apply PPP in Education and Training in Ho Chi Minh City
- ・ International Workshop on Public Private Partnership in Selected Sectors in HCMC (March 24, 2019)
- ・ World Bank's Workshop on Public Private Partnerships in the health sector (July 24, 2019)

世界銀行グループの IFC は、ホーチミン市との間で、2019 年 4 月、ホーチミン市の医療大学 (Pham Ngoc Thach University of Medicine) における病院事業の計画および実施の支援を提供することに合意した。報道資料によると、当該病院のうち、トレーニングセンターと外来患者向けの施設がの対象となる。ただし、トレーニングや医療サービス自体はホーチミン市側が提供し、民間事業者の主な業務範囲は、施設整備、機器納入、およびそれらの維持管理となる。なお、IFC のこうした支援は、上で述べた課題のうち、「②職員のリソースと経験の不足」に直接的に資するものである。IFC の支援は、特に PPP 事業としての支援というよりも、そのビジネスプランについて助言している状況⁷³であり、IFC のホーチミン市に対する支援方針としては、PPP やインフラに限らず、より広い領域での投融资を検討しているとのことである⁷⁴。

ADB は、2012 年頃より、「Public-Private Partnership Support Project」と称するローンを提供する形でベトナム国における PPP 推進を視点してきた。その支援には、各種政令の整備支援や、政府関係者の能力強化が含まれる。また、「Project Development Facility : PDF」という PPP 事業の F/S 資金を提供するファンドの設立も行っている。ただし、ベトナム国全体における PPP 事業の数は極めて限られているため、同ファンドも十分に活用されていない状況にある。

⁷³ 2019 年 8 月 30 日に開催した「ホーチミン市インフラ投資セミナー」質疑での PNT 病院回答による。

⁷⁴ 2019 年 6 月 6 日に開催した IFC との電話会議および 2019 年 8 月 30 日に開催したホーチミン市インフラ投資セミナーにおける医療大学の発表および質疑応答による。

その他、ADB は、近年では PPP 事業実施に関するアドバイザーサービス (Transaction Advisory Services: TAS) の供与に関して積極的な動きを見せている。例えば、2019 年 7 月現在では、ダナン市における廃棄物処理施設整備事業への TAS を提供している。ただし、ホーチミン市については、個別プロジェクトに対する TAS の提供等の支援の話は具体的なものはない。調査団の情報収集によると、ホーチミン市は、ADB との間で、下水道の汚水処理施設を含む PPP 事業の支援の可能性について協議を行っているとのことである。2019 年 7 月現在、その協議は継続中とのことであるが、その内容は明らかにされていない。

第5章 日本企業によるインフラ事業参画の現状と課題

5.1 日本企業によるベトナム国のインフラプロジェクト参加実績

5.1.1 PPP、民間事業

ベトナム国で日本企業が参加した主な PPP 等の事業を調査対象セクター別に表 5.1-1 に示す。

表 5.1-1 日本企業のインフラプロジェクトへの参加実績

セクター	プロジェクト名	主な参加企業	備考
運輸交通	フーリーバイパス道路事業	NEXCO 中日本	2017 年、ハノイ近郊のフーリー市内を通る有料道路「フーリーバイパス」など約 43.44km を管理する SPC の株式を取得した。
	カイメップ・チーバイ国際港新コンテナターミナル	商船三井	円借款で整備されたカイメップ・チーバイ国際港の敷地内に地場の企業と共同で設備整備を行い、コンテナターミナルを運営するもの。2009 年調印。
	ラックフェン国際港コンテナターミナル	商船三井、伊藤忠	円借款で整備されたラックフェン国際港の敷地内に設備整備を行い、コンテナターミナルを運営するもの。2018 年開業。
	ETC システムの統合に向けた実証事業	三菱重工業、双日	各種 ETC システムのデータ収集および統合 ETC システムの開発を目的としてベトナム南部のホーチミン市郊外において実証実験を行うもの。2015 年覚書締結。
	ビンズン省路線バス事業	東急電鉄	2014 年、子会社としてベカメックス東急バスを設立し開業。旧省都とビンズン新都市（新省都）を接続する道路の全区間（約 6.5km）にバス優先レーンを導入。
	バクダン橋整備事業	エスイー	ハイフォンーハロン間の橋梁整備を PPP 事業として実施した。事業延長 5.4km、うち橋梁部 3.0km。2018 年 9 月 1 日に開通した。
	La Son-Tuy Loan 高速道路建設プロジェクト	地方銀行 14 行を含む本邦金融機関（計 17 行）	La Son-Tuy Loan 高速道路は東西回廊とベトナム中部都市ダナンを結ぶ高速道路の一部区間。三菱東京 UFJ 銀行（当時）が幹事で 2014 年に調印。
環境（上下水）	ダナン市水道公社への高効率ポンプの導入	横浜ウォーター株式会社	2016 年度の JCM の設備補助事業を活用。ダナン市水道公社が保有する浄水場内の 2 ヶ所のポンプを、高効率ポンプに更新するもの。
	ホーチミン市上水施設の取水ポンプ設備へのインバーターの導入	横浜ウォーター株式会社	2018 年度の JCM の設備補助事業を活用。ホーチミン市で実施中の B00 事業の事業者と共同で、取水ポンプ設備にインバーターを設置するもの。
環境（廃棄物）	ハノイ産業廃棄物発電施設（実証実験）	日立造船	ハノイ市内の最終処分場で埋立処分されている産業廃棄物の内、75t/日を焼却し、排熱回収による発電（1,960kW）を行うもの。2017 年実証運転開始。

出典：JICA 調査団作成

運輸交通セクターでは道路および港湾のプロジェクトで参加実績が確認された。総合商社の他、道路会社、鉄道会社、エンジニアリング会社、メーカー、海運業者がそれぞれの事業分野でプロジェクトに参加している。環境セクターでは、上水道施設で二国間クレジット制度（Joint Crediting Mechanism: JCM）を活用して設備導入を行った案件が 2 件あり、廃棄物処理では 1 件の実証実験が行われている。なお、教育・文化、保健セクターでは、日本企業が具体的なプロジェクトに投資した事例はまだ確認できていない。

上記のほか、プロジェクトの実施には至っていないものの、JICA の民間連携事業の調査スキーム、

経済産業省（METI）の円借款・民活インフラ案件形成調査、環境省のJCM等を通して、日本企業は調査を実施しており、ベトナム国のインフラプロジェクトへの関心が確認される。参考としてこれらのスキームを活用して実施された調査の一覧を表 5.1-2 に示す。ここでは JICA 民間連携事業の調査スキームは 2010 年以降の協力準備調査（PPP インフラ事業）、とその他調査（基礎調査、案件化調査、普及・実証・ビジネス化事業、協力準備調査（BOP ビジネス連携促進）民間技術普及促進事業）、METI 調査は 2014 年以降の「円借款・民活インフラ案件形成等調査」等、JCM 調査は 2012 年以降の F/S（実現可能性調査）、PS（案件組成調査）を集計した。

集計の結果、表 5.1-2 に示すとおり、運輸・交通セクターで 14 件、環境セクターで 35 件、保健セクターで 18 件、教育セクターで 1 件の合計 68 件の調査が確認された。各セクターにおける日本企業の関心が伺うことができる。

表 5.1-2 日本企業のインフラプロジェクト準備調査件数

セクター	JICA 民間連携事業調査 ⁷⁵		METI 調査 ⁷⁶	JCM 調査 ⁷⁷	合計	検討されたプロジェクト等
	PPP インフラ事業	その他調査				
運輸交通	8 件	2 件	3 件	1 件	14 件	道路、橋梁、BRT、空港、港湾、都市鉄道、駅周辺開発、舗装、バス ICT
環境	9 件	21 件	1 件	4 件	35 件	上水道、浄水場、下水処理場、水環境、浄水・水処理技術、廃棄物処理、廃棄物発電
保健	-	18 件	-	-	18 件	ICT、病院設備・機器、医療サービス、医療制度、リネンサプライ
教育	-	1 件	-	-	1 件	科学実験
合計	17 件	42 件	4 件	5 件	68 件	-

出典：JICA 調査団調べ

5.1.2 ODA 事業

ベトナム国にとって日本は最大の ODA 供与国であり、有償資金協力、無償資金協力、技術協力といったスキームを通じ、これまで多くの日本企業がインフラプロジェクトに参加してきた。

表 5.1-3 に調査対象セクターにおける ODA 事業の実績および日本企業の参画件数を示す。集計は過去 10 年に契約締結（E/N・L/A 締結ベースで延長分を含む）されたもので、日本企業がサプライヤーや請負業者として参加したものを抽出し、有償資金協力については実施に移行した事業について行った。技術協力と無償資金協力は日本企業に限定されるが、有償資金協力事業は一般アンタイトの場合、国外の企業を含めた競争入札で業者調達が行われるため、日本企業の参加が確認できた事業を集計した。この 10 年に技術協力 19 件、無償資金協力 7 件、有償資金協力 19 件以上の事業で日本企業が参画していることがわかる。

⁷⁵ https://www2.jica.go.jp/ja/priv_sme_partner/

⁷⁶ <https://www.meti.go.jp/topic/data/e90622aj.html>

⁷⁷ http://gdc.jp/jcm/jp/wp-content/uploads/2019/01/190129list_jp.pdf

表 5.1-3 各セクターにおける ODA 事業の実績と日本企業の参画（過去 10 年間）

セクター	技術協力	無償資金協力	有償資金協力	
			日本企業の参加件数 /全体件数	主な事業
運輸交通	4 件	3 件	14 件/19 件	南北高速道路建設事業 国際港建設事業 国際空港ターミナル建設事業 都市鉄道事業
環境	4 件	3 件	5 件/5 件	水インフラ整備事業 下水道整備事業 水環境改善事業
保健	9 件	1 件	1 件/2 件	病院整備事業
教育	2 件	-	1 件/1 件	大学強化事業
合計	19 件	7 件	21 件/27 件	-

出典：JICA 各種資料を参考に調査団作成

5.1.3 日本企業のインフラプロジェクト参加に対する国の方針・支援等

(1) 運輸交通セクターおよび環境セクター（上下水道）

国土交通省では 2018 年 8 月に施行された「海外社会資本事業への我が国事業者の参入の促進に関する法律」（海外インフラ展開法）および、「海外社会資本事業への我が国事業者の参入促進を図るための基本的な方針」（基本方針）を基に、官民一体となったチームジャパンによる国土交通分野のインフラシステムの海外展開の積極的な取組みと日本企業の海外進出の強力な支援を掲げている。

さらに 2019 年 4 月、国土交通省は取組みをさらに進めるため「国土交通省インフラシステム海外展開行動計画 2019」（行動計画 2019）を発表した。この中では、政府が取り組む施策の方針、今後注視すべき 83 件のプロジェクト（内 8 件がベトナム）、分野別の取組み戦略等を示し、日本企業の海外インフラプロジェクト参加支援の方針を示している。

「行動計画 2019」ではベトナムでの注視すべきプロジェクトとして、南北高速道路、ロンタイン国際空港建設・運営事業、ビンズン省公共インフラ改善事業他 5 件が挙げられており、ODA 事業の請負建設のみならず、事業運営の参加も視野に入れられている。特に、道路分野では道路 PPP 案件の形成と高速道路会社のグリーン案件への参入が今後の展開の方向性として挙げられている。鉄道分野では日本企業に駅周辺開発や駅ビル開発との連携に強みがあるとしており、ホーチミン市で工事が進むメトロ 1 号線への展開が期待される。

上下水分野では、ハノイ市エンサ下水道整備事業が注視すべきプロジェクトに挙げられており、水資源機構や日本下水道事業団を活用した上流段階からの案件形成が進められてきた。2018 年に同プラント EPC にかかる入札が行われ、JFE エンジニアリングが落札した。また、JCM 制度ではすでに省エネルギー分野での実績があることから今後もこの制度を活用した日本企業の参加が予想される。

(2) 環境セクター（廃棄物）

日本とベトナムは 2013 年に JCM に署名しており、その枠組みに基づき、「優れた技術等を活用した温室効果ガス排出削減事業」に対する設備導入等への補助を実施している。現時点ではベトナムでの

廃棄物セクターの採択実績はないため、補助率は最大 50%を上限として補助事業者が定める割合が設定される。

(3) 保健セクター

厚生労働省は「医療国際展開」として、先端医療の技術移転、優秀な医療機器や医薬品の官民一体となった我が国製品のトップセールスや日本で承認を受けた医薬品や医療機器の相手国政府での審査早期化等の取り組みを表明している。また、病院等の建設は国土交通省の「行動計画 2019」に基づく建設分野として捉えることができる。

(4) 教育・文化セクター

文部科学省では 2016 年より「日本型教育の海外展開推進事業 (EDU-Port ニッポン)」を官民協働のオールジャパンでの取り組みとして推進している。これはソフトコンポーネントであり、インフラプロジェクトとしての学校建設は病院同様、国土交通省の「行動計画 2019」に基づく建設分野として捉えることができる。

また、経済産業省、スポーツ庁、日本貿易振興会、日本スポーツ振興センターは、政府が掲げた成長戦略「未来投資戦略 2018」を促進するため、2018 年 7 月「スポーツとスポーツ産業の国際展開の促進を目的とした 4 者連携」の基本合意書を締結し、スポーツおよびスポーツ関連産業の国際展開支援に向けた取り組みを行っている。

5.2 日本企業視点に立ったベトナムにおける PPP 等事業参画上的問題点

本調査では、日本企業がベトナムにおける PPP 等事業に対する関心や、PPP 等事業参画上的問題点を把握すべく、複数の日本企業へのインタビュー調査を実施した。

日本企業がベトナム国で一般的に投資を行う上で特に重要視するリスクとしては、以下のものが挙げられた。

- ・政治リスク（政治家や行政トップによる急な方針変更等）
- ・需要リスク（PPP 等事業にかかる公共発注機関（ASA）による需要予測、BT 方式採用時の収入見込みの不確実性等）
- ・信用リスク（政府機関によるプロジェクト関連の支払い遅延等）
- ・制度リスク（FIT 制度や廃棄物処理のティッピングフィーの設定等）
- ・通貨リスク（円や米ドルなどのハードカレンシーに対する VND の為替変動）
- ・コンプライアンス

上記の一般的なリスク認識を踏まえ、特に PPP 等事業に関し、日本企業がベトナム PPP 等事業に参画する上での問題点としては、次の事項を挙げることができる。

① 事業実施機関による PPP 事業の計画・調査が十分に行われていない。

PPP 事業を確実に推進するためには、事業実施機関が、計画・調査時（特に Pre-F/S および F/S）において、事業スキームや資金調達についてしっかり検討を行い、民間視点に立ったフィージビリティを確保することが重要である。しかし、現実にはそれができておらず、PPP 事業としての計画がとん挫する、或いは入札等を実施しても適切な事業者が現れないという事態が起こっている。こ

の背景には、事業実施機関における人員不足（経験不足を含む）および調査を実施するための予算不足の問題があると考えられる。

② 財政制度や金融市場が未熟である。

PPP は、その名のとおり、官民の適切な協力が求められる。しかし、現行のベトナムの財政制度は、PPP 事業に対して適切な財政支援をできる状態になっていない。例えば、VGF の提供などは、政令 63 号では可能になっているが、実際にそれを予算化するための財政制度の整備が進んでいない。また、政府保証（ソブリンおよびサブソブリン）の取り付けについても、明確な手続きが示されていない。他方、金融市場も未熟で、民間企業が国内で長期資金（20～30 年）を調達することが困難な状況にある。市中金利が高水準であることも、民間資金の活用の足かせとなっている。

③ ベトナム政府による契約履行能力に対する疑念がある。

PPP 契約では、一般に、政府側に対して、事業用地の取得、関連する政府機関との調整、適切な料金の設定や見直し、VGF や AP の支払い、その他必要な支援の提供等が期待される。しかし、そうしたベトナム国政府や地方人民委員会の契約義務の履行能力について、民間事業者はまだ確信を持っていない状況にある（例えば、ODA 事業ですら、民間企業に対する支払遅延が頻繁に発生している）。このため、政府の契約履行や公的支援に大きく依存するスキームを採用する事業に参画することに対しては、非常に慎重な姿勢をとる企業が多い。

④ PPP 調達の不透明性および事業収支の不確実性が大きい。

上記を背景として、これまでベトナムで実施されてきた多くの PPP 事業もしくは PPP 的事業は、民間提案型の、いわゆるアンソリシティド（USP）または BT 方式で実施されてきた。また、事業収支を補完するために、本来事業の収支不足を補完するために土地などの公有財産の利用・開発を認める「BT 方式」が多く採用されてきた。しかし、これらの方法では、PPP 調達の透明性が十分に確保されているとはいえず、また事業収支予測の観点からも不確実性やリスクが極めて高く、民間、とりわけ外国企業が参入する上での大きな障壁となっている。

第6章 有望プロジェクトの選定

6.1 有望プロジェクトの評価のプロセスと方法および基準

6.1.1 有望プロジェクトの選定プロセス

本章では、JICA の海外投融資または日本およびベトナム国企業による投資という観点から有望なプロジェクトを特定することを目的とする。有望プロジェクトは、基本的に本報告書 4.1.1 で言及したに掲げた DPI の PPP 推進室から収集した「公表されている候補プロジェクトリスト（2019年3月時点）」をベースとして評価および特定を行った。ただし、可能な限り過去のプロジェクトリストも入手し、そのレビューも行うことにより、最新のプロジェクトリストで埋もれた有望プロジェクトが存在する可能性についても確認を行った。有望プロジェクトの評価および選定は、次の2段階を通じて行った。

- ・第1段階：外形基準を用いた有望プロジェクトのショートリスト化
- ・第2段階：要素基準を用いたショートリスト化したプロジェクトの有望度の評価

第1段階～第2段階のそれぞれにおいて、選定・評価基準として、外形基準（基準 A1～A4）と要素基準（基準 B1～B3）を用いた。外形基準とは、当該プロジェクトの内容を精査する以前の段階で、セクター、事業規模／初期投資額、住民移転規模、および事業スキームで、機械的にプロジェクトを振るいにかけるものである。一方、要素基準は、プロジェクトの内容まで精査を行い、ホーチミン市にとっての優先度／緊急度、プロジェクトの成熟度、および JICA の支援意義または日本企業による貢献の可能性を定性的に吟味し、評価を行うものである。これらの詳細は次セクションに示す。

6.1.2 評価対象プロジェクトの選定・評価基準

(1) 基準 A：外形基準

ここでは、以下に示す基準で絞り込みを行い、評価対象プロジェクトの初期的な絞り込みを行い、有望プロジェクトのロングリストを作成した。

◆基準 A-1：セクター

収集したリストに記載されている各プロジェクトについて、今回調査の対象セクターであるかどうかを判断基準とした。具体的には、以下の対象セクターおよびサブセクターであることを条件とした。

- ・運輸・交通セクター：道路、駐車場、鉄道、物流施設等
- ・環境セクター：上下水道、廃棄物処理施設
- ・保健セクター：病院、老人介護施設
- ・教育・文化セクター：教育、文化、スポーツ

◆基準 A-2：事業規模／初期投資額

一般的に投資家がインフラプロジェクトに関心を持つ大きな要素として、プロジェクトの初期投

資額が一定の規模以上（および一定の規模以下）であることが挙げられる。実際のところ、プロジェクトの適当な投資規模はセクター毎に差が大きい。このため、今回の調査では、JICA によるこれまでの海外投融資の実績、JICA 関係部署との協議、日本企業へのインタビューの結果等を踏まえて、以下の閾値を設定した。

- ・ 運輸・交通セクター： 1.2 兆 VND（約 57 億円）
- ・ 環境セクター： 1.0 兆 VND（約 48 億円）
- ・ 保健セクター： 0.5 兆 VND（約 24 億円）
- ・ 教育・文化セクター： 0.5 兆 VND（約 24 億円）

◆基準 A-3：住民移転規模

大規模な住民移転は移転する住民の再定住地の整備を含め、環境・社会配慮の観点から多くの時間と手続きが必要となる。そのため、プロジェクトの早期実現は困難であり、民間事業者にとっての大きなリスクである。今回の調査では想定される非自発的住民移転件数が JICA 環境社会配慮ガイドラインで一般的にカテゴリーA に該当する 200 人を超えないことを条件とした。

◆基準 A-4：事業手法

事業の実施手法に関し、BT スキームおよび明白なアベイラビリティ・ペイメント（Availability Payment：AP）スキームのプロジェクトは有望案件から排除した。その理由は、BT スキームについては、現在ベトナム国で実施が中止されており、また透明性も低く事業リスクも高いことから JICA や日本企業が参画するには不相当と考えられるからである。一方、AP については、政令 63 号で認められてはいるものの、ベトナムでは実績がない。本報告書 5.2 に示したように、AP スキームを採用するには端的にいつて時期尚早と考えられる。

(2) 基準 B：要素基準選定

ここでは、以下に示す基準で絞り込みを行い、評価対象プロジェクトの評価・選定を行い、ショートリスト化を行った。また、同様の基準に基づき、ショートリスト化されたプロジェクトの評価を行った。

◆基準 B-1：ホーチミン市にとっての優先度・緊急度、日本への期待

プロジェクトリストに挙げられているインフラプロジェクトはいずれも必要性が高いものであるが、その中でも優先度や緊急度の高いものは、プロジェクトの早期実現の可能性が高く望ましいと考えられる。加えて、ホーチミン市側からの JICA および日本企業への期待も重要なポイントである。この基準については、既往の資料のレビュー、各種文献や WEB 情報の調査、およびホーチミン市関係部署とのディスカッション等を踏まえて、評価の高い方から、A、B、C の 3 段階で評価した。

◆基準 B-2：プロジェクトの検討熟度・準備状況

ここでは、RII、Pre-F/S、F/S を含む予備的調査が行われて事業計画に対する検討が高いこと、また、事業実施の準備、事業許可の取得状況、用地取得の進捗等、プロジェクトの実施準備が進んでい

ることを評価した。これにより、事業に関する不確実性やリスクが相対的に低く、またできるだけ早期に実施できるかという点を評価する。これも、既往の資料のレビュー、各種文献や WEB 情報の調査、およびホーチミン市関係部署とのディスカッション等を踏まえて、評価の高い方から A、B、C の 3 段階で評価した。

◆基準 B-3 : JICA 支援意義および日本企業の貢献の可能性

本調査の目的の 1 つは JICA の海外投融資 (PSIF) の活用である。このため、候補プロジェクトの選定においては、JICA による PSIF 供与の基礎的条件を満たすとともに、その支援の妥当性や正当性を確認する必要がある。基本的な条件としては、以下のものが充足される必要がある。

▶ 対象分野

- ・ インフラ・成長加速
- ・ SDGs⁷⁸
- ・ 気候変動対策

▶ 海外投融資案件として満たされるべき事由

- ・ 当該国政府の開発政策等に沿い、且つ開発効果の高いもの
- ・ 事業計画が適切であるとともに、事業達成が見込まれること

上記に加えて、JICA が PSIF 供与を行うために必須案件ではないものの、日本企業が関心を有し、事業参画を通じてベトナム国や地域に対して何等かの新しい価値をもたらすことが望ましい。

ここでは、JICA の関係部署とのディスカッションおよび日本企業へのインタビュー等を踏まえて、評価の高い方から A、B、C の 3 段階で評価した。

(3) 総合評価

以上の基準により、概ね 10 件程度のプロジェクトのショートリスト化を行う。ショートリストにされたプロジェクトについては、さらに要素基準に基づいて詳細な評価を行い、総合評価を行う。総合評価は、評価の高い方から、A、B、C の 3 段階で判定を行った。判定結果は、上述した要素基準の評価ポイントをカバーする形で、基本的に以下の 6 つの視点に基づいて定めた。

- ① ホーチミン市側の優先度、緊急度、日本 (JICA および企業) への期待
- ② プロジェクトの計画の熟度
- ③ プロジェクト準備の実施状況
- ④ 想定されている事業手法の妥当性および現実性
- ⑤ JICA による支援の意義
- ⑥ 日本企業の関心および貢献余地

⁷⁸ SDGs の 17 のゴールとは、貧困削減、飢餓・栄養・健康、教育、ジェンダー平等、水・衛生、エネルギー、経済成長・雇用、インフラ・産業化、不平等の是正、都市、持続可能な生産消費形態、気候変動、海洋・海洋資源の保全、森林・生物多様性、平和、グローバルパートナーシップを指す。

6.2 有望プロジェクトの選定

6.2.1 外形基準によるプロジェクトの絞り込み

(1) カテゴリーD プロジェクトの絞り込み

はじめに、DPI のプロジェクトリストに示されたカテゴリーD のプロジェクトについて、外形基準の基準 A1～A3 に基づいて絞り込みを行った。その結果は、表 6.2-1 に示すとおりである。

表 6.2-1 外形基準による絞り込み結果

	プロジェクト名	セクター	サブセクター	初期投資額 (bn. VND)	移転が必要な 戸数	事業実施 手法
1	Steel flyover at Bon Xa intersection	Transport	Road	1,860	<200	
2	Intersection of roads connecting Ba Chiem to Hiep Phuoc Industrial park - Ben Luc-Long Thanh expressway	Transport	Road	1,800	<200	
3	Interchange of Rung Sac - Ben Luc-Long Thanh expressway	Transport	Road	2,000	<200	
4	Collecting system and Southern Saigon wastewater treatment plant	Environment	Sewage	3,500	N/A	
5	Drainage system and pollution improvement for Tham Luong - Ben Cat - Nuoc Len canal, stage 1	Environment	Drainage	2,000	<200	
6	Ben Nghe canal	Environment	Drainage	2,000	<200	
7	Tidal barrage of Ong Dung creek	Environment	Drainage	1,000	<200	
8	Tidal barrage of Vam Thuat creek	Environment	Drainage	1,000	<200	
9	To dredge and improve Cau Suoi creek	Environment	Drainage	1,000	<200	
10	Tran Quang Co creek	Environment	Drainage	1,000	<200	
11	Soai Rap canal dredging project (stage 2)	Environment	Drainage	8,480	<200	
12	Soai Rap canal dredging project (stage 3)	Environment	Drainage	7,900	<200	
13	Constructing a general hospital with 500 beds for Pham Ngoc Thach Medical University	Health	Hospital	2,500	<200	
14	To build hospital complex in Northwest urban area	Health	Hospital	5,000	N/A	
15	University - College relocation project	Education	School	2,000	N/A	
16	Complex of multi-purpose training ground combining guest houses for experts and hotels	Education	Sport	2,000	<200	
17	Construction of a 50,000-seat stadium in Rach Chiec Sports Complex	Education	Sport	5,000	<200	

出典：JICA 調査団作成

上記(1)で絞り込まれたプロジェクトにつき、さらに基準 A-4 の条件によって絞り込んだプロジェクト一覧を表 6.2-2 に示す。

表 6.2-2 公表プロジェクトの要素基準による絞り込み結果

	プロジェクト名	セクター	サブセクター	初期投資額 (bn. VND)	移転が必要な戸数	事業実施手法
1	Constructing a general hospital with 500 beds for Pham Ngoc Thach Medical University	Health	Hospital	2,500	<200	BOT
2	To build hospital complex in Northwest urban area	Health	Hospital	5,000	uncertain	BOT
3	Complex of multi-purpose training ground combining guest houses for experts and hotels	Education	Sport	2,000	<200	BOT/ BTO
4	Construction of a 50,000-seat stadium in Rach Chiec Sports Complex	Education	Sport	5,000	uncertain	BOT/ BTO

出典：JICA 調査団作成

(2) カテゴリーB およびC等のプロジェクトの絞り込み

上記に加えて、調査団は、過去に実施された各種調査レポートおよび DPI のプロジェクトリストに示されたカテゴリーB (承認待ち) カテゴリーC (形成中) のプロジェクトをレビューし、外形基準 (A1～A4) による絞り込みを行った。抽出されたプロジェクトを表 6.2-3 に示す。

表 6.2-3 その他のプロジェクトの絞り込み結果

	プロジェクト名	セクター	サブセクター	初期投資額 (bn. VND)	移転が必要な戸数	事業実施方法
1	Phuoc Hiep Waste to Energy Project	Environment	Solid Waste	1,300	<200	BOT
2	Nguyen Tri Phuong Hospital	Health	Hospital	N/A	<200	BOT
3	New construction of trauma and orthosis hospital	Health	Hospital	1,132	uncertain	BOT
4	New construction of Phan Dinh Phung Gymnastics and Sports Center	Health	Sport	1,797	<200	BOT
5	Construction of underground parking yard at Hoa Lu Stadium	Transportation	Car Parking	1,366	<200	BOT
6	Construction of ICD port at Long Binh Ward, Dist. 9	Transportation	Logistics	4,635	uncertain	B00/DI

出典：JICA 調査団作成

6.2.2 選定された有望プロジェクト

以上の評価結果の結果、以下の 10 プロジェクト (カテゴリーD プロジェクト 4 件、およびカテゴリーB～C プロジェクト 7 件) がショートリスト・プロジェクトとして選定された。セクター、サブセクターで並べ直したプロジェクトを表 6.2-4 に示す。

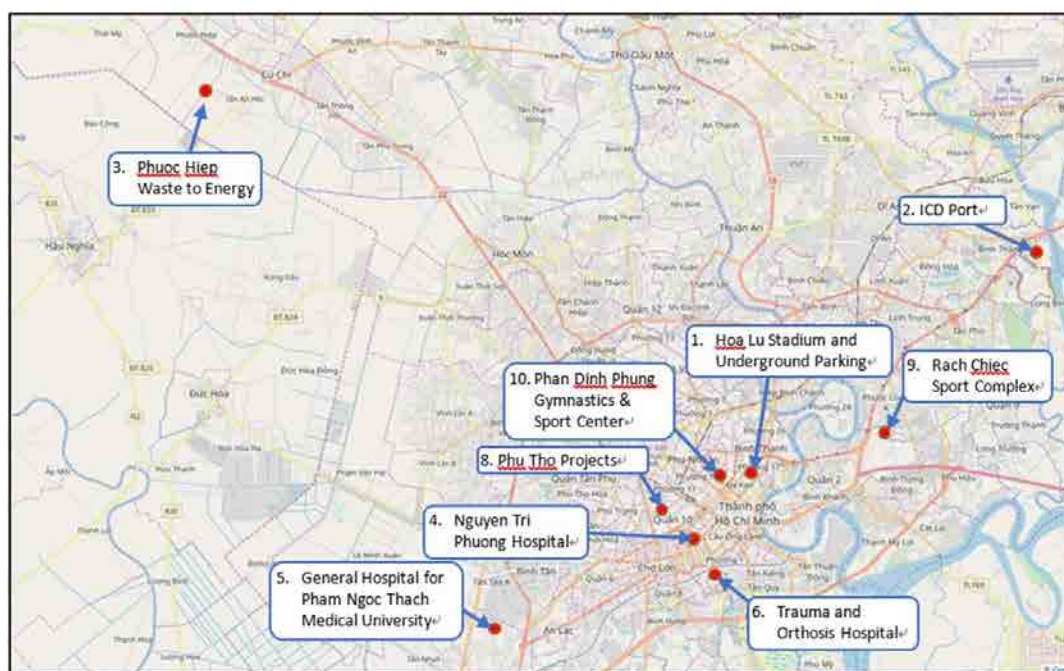
表 6.2-4 有望度が高いプロジェクトのショートリスト

	プロジェクト名	セクター	サブセクター	初期投資額 (兆 VND)	事業実施方法 (想定)
1	ホアルー競技場地下駐車場建設事業 (Construction of underground parking yard at Hoa Lu Stadium)	運輸・交通	駐車場	3.4	BOT
2	ロンビン ICD 港湾建設事業 (Construction of ICD port at Long Binh Ward, Dist. 9)	運輸・交通	物流施設	4.6	BOO/DI
3	フックヒエップ廃棄物発電プロジェクト (Phuoc Hiep Waste to Energy Project)	環境	廃棄物処理	2.1	BOT
4	グエントリフン病院 (Nguyen Tri Phuong Hospital)	健康	病院	2.0	BOT
5	ファンノックタック総合病院 (Constructing a general hospital with 500 beds for Pham Ngoc Thach Medical University)	健康	病院	2.8	BOT
6	心的外傷成形病院 (New construction of trauma and orthosis hospital)	健康	病院	1.1	BOT
7	北西地域病院複合施設 (Hospital complex in Northwest urban area)	健康	病院	5.0	BOT
8	フートー地区スポーツコンプレックス事業 (Complex of multi-purpose training ground combining guest houses for experts and hotels)	教育・健康	スポーツ	2.0	BOT/BTO
9	ラクチェック地区スタジアム・スポーツコンプレックス (Construction of a 50,000-seat stadium in Rach Chiec Sports Complex)	教育・健康	スポーツ	5.0	BOT/BTO
10	ファンディンフン室内競技施設建設事業 (New construction of Phan Dinh Phung Gymnastics and Sports Center)	教育・健康	スポーツ	1.8	BOT

出典：JICA 調査団作成

これらのプロジェクトの所在地を、図 6.2-1 に示す⁷⁹。

⁷⁹ 7 (北西地域病院複合施設) については開発エリアのマスタープラン自体が固まっておらず、地図には掲載していない。



出典：JICA 調査団作成

図 6.2-1 プロジェクト所在地

6.3 有望プロジェクトの基礎情報および評価結果

本章 6.2 で選定した 10 のショートリスト・プロジェクトについて、その基礎情報および本章 6.1.2 で示した要素基準 (B1~B3) による評価を行った結果を表 6.3-1 に示す。なお、総合評価結果は、本章 6.1-2 (3) に示した 6 つの基準に基づき、評価の高いものから A、B、C の 3 段階を設定した。なお、個別事業のより詳細な情報に関しては別紙 4 を参照のこと。

表 6.3-1 ショートリスト・プロジェクトの概要と評価結果

プロジェクト名		No.1：ホアルー競技場地下駐車場建設事 (Construction of underground parking yard at Hoa Lu Stadium)	
基礎 情報	セクター	運輸・交通／駐車場	
	事業実施手法	BOT	
	初期投資額	3.42 兆 VND (163 億円)	
	ステータス	Pre-F/S 承認済み	
	住民移転	<200	
評価	基準	判定	理由
	C1. ホーチミン市における案件の優先度	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の都市計画に挙げられている 4 か所の地下駐車場の 1 つであり優先度は高い。 ・計画地は市内中心部に位置し、交通量が多いことから渋滞緩和と交通事故抑制を目的とした本事業の実現が切望されている。

	C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	A	<ul style="list-style-type: none"> ・企業体が Pre-F/S を作成済みで成熟度は高い。事業者が Pre-F/S に沿った開発をする場合、F/S の作成から開始可能である。 ・スポーツ育成センターの計画地の追加の用地取得を実施中で、31 件のうち 21 物件がすでに完了済みである。 ・ホーチミン市 1 区は商業価値の高い地域である。 ・2 社が事業への関心を示している。
	C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・交通渋滞の解消、防災機能の面から SDGs に合致する。 ・スポーツコンプレックスは運動、健康増進、リクレーション、教育等で市民に広く利用されている。 ・競技場はホーチミン市の防災拠点として活用されることが期待される。 ・ホーチミン市 1 区は市の中心部であり、商業施設や駐車場ビジネスにとって魅力的である。
	C4. 総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の事業優先度が高く、渋滞緩和等の意義も高い。 ・事業用地の大部分が既に確保されている。 ・Pre-F/S が存在し、事業の検討熟度が相対的に高い。 ・日越双方において投資に関心を有する企業の存在が認められた。 ・立地が良く、相対的に高い収益性が認められる。 ・ただし、駐車場料金、民間事業者の業務スコープ、および事業全体の収益性についてはさらなる確認が必要である。
備考	駐車場の料金設定について HCMC との調整が必要である。本体施設とのパッケージ化したビジネスモデルの Feasibility については確認が必要である。		

プロジェクト名		No.2 : ロンビン ICD 港湾建設事業 (Construction of ICD port at Long Binh Ward, Dist. 9)	
基礎情報	セクター	運輸・交通／物流施設	
	事業実施手法	B00/FDI	
	初期投資額	4.635 兆 VND (221 億円)	
	ステータス	Pre-F/S 準備中	
	住民移転	NA	
評価	基準	判定	理由
	C1. ホーチミン市における案件の優先度	B	・サイゴン川にある既存の河川港湾施設 (Truong Tho Port) の移転先として計画しており、緊急度は高い。しかしながら、既存河川港湾施設 (Truong Tho Port) の事業者が移転に反対している。
	C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	C	・ICD の 1/500 計画図は承認済み。ICD を含む 9 区の広域都市計画 (1/2000) は作成中であり成熟度は高い。Pre-F/S では BT 方式で検討されていたため、事業の Feasibility については確認する必要がある。
	C3. 日本による	C	・物流施設整備は現地で活動する日本企業への裨益が期待される。

	る支援・協力の意義		
	C4. 総合評価	C	<ul style="list-style-type: none"> ・首相府の承認が得られている。 ・事業サイトが特定されている（ただしその権利関係については要確認）。 ・Pre-F/S が存在し、事業の検討熟度が相対的に高い。 ・日越双方において投資に関心を有する企業の存在が認められた。 ・ただし、事業内容について港湾整備の有無を精査する必要がある。また、事業性および資金調達キームの確認が必要である。 ・加えて、事業が中断されている背景や理由を確認するいつ用がある。
備考			事業内容に港湾自体の整備が含まれるか精査する必要がある。事業性および資金調達スキームの確認が必要である。

プロジェクト名		No. 3 : フックヒエップ廃棄物発電プロジェクト (Phuoc Hiep Waste to Energy Project)	
基礎情報	セクター	環境／廃棄物処理施設	
	事業実施手法	BOT	
	初期投資額	1 工区当たり 2.1 兆 VND (100 億円)	
	ステータス	DONRE がコンサルタントの調達を計画中	
	住民移転	<200	
評価	基準	判定	理由
	C1. ホーチミン市における案件の優先度	A	<ul style="list-style-type: none"> ・都市ごみの埋立処分量の削減と高度なごみ処分施設の導入は 2025 年から 2030 年までに 2,000~3,500 トンの容量不足が想定されているホーチミン市にとって緊急的な課題である。 ・都市ごみの埋立処分量の削減目標達成のため、ホーチミン市はごみ処理発電施設を早急に導入する必要がある。
	C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画地は既存の固形廃棄物処理コンプレックス内であり、用地取得は不要である。 ・DONRE は 2019 年末から 2020 年前半にかけての事業者選定を検討している。 ・日本の企業体が 2014 年に JCM 案件形成調査を実施した。 ・事業のフィージビリティは確認する必要がある。 ・事業者はホーチミン市決定 33 号/2011/QD-UBND dated 28th May 2011 に基づき、建中金利の負担をホーチミン市に要求することができる。
	C3. 日本による支援・協力の意義	A	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs に合致する。 ・JCM 補助金等が適用可能であり、日本企業の関心は高い。 ・事業者は過去の案件形成調査時よりも処理量が増加しているので、確認が必要である。 ・日本による質の高いインフラとしてシンボリックな事業となりうる。

	C4. 総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の事業優先度が高く、SDGs にも合致するため高い事業実施の意義が高い。 ・事業用地は既に確保されている。 ・事業者選定のためのコンサルタントの調達過程にあり、事業の検討熟度が相対的に高い。 ・事業に関心を有する複数の日本企業の存在が認められた。 ・事業のフィージビリティや、技術的要求事項の確認は必要である。
備考	事業のフィージビリティや技術的要求事項の確認は必要であるが、HCMC の事業実施優先度、事業の検討熟度、日本企業の関心はいずれも高い。ただし、その収益性については要確認。		

プロジェクト名		No. 4 : グェントリフン病院 (Nguyen Tri Phuong Hospital)	
基礎 情報	セクター	健康／病院	
	事業実施手法	BOT	
	初期投資額	2 兆 VND (95 億円)	
	ステータス	Pre-F/S 準備中	
	住民移転	<200	
評価	基準	判定	理由
	C1. ホーチミン市における案件の優先度	A	<ul style="list-style-type: none"> ・病院建設（有床）の需要は高く、優先度は高い。 ・NTP 病院側の民間投資に対する期待が高い。 ・ホーチミン市の関連組織である HFIC が出資（2～3 割程度想定）或いは融資を検討している。
	C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市は HFIC に委託して Pre-F/S を準備中である。 ・事業用地はすでに特定されており用地取得リスクは低い。 ・既存の病院は第二病院に人材面で協力する意思がある。
	C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs に合致する。 ・病院施設については JICA も PSIF を供与した実績がある。 ・NTP 病院の日本企業参画に対する期待が高い。 ・事業スキームや収益性が不透明なものの、病院案件一般に対する日本企業の関心は高い。
	C4. 総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の事業優先度が高く、SDGs にも合致する。 ・事業用地取得にかかるリスクは低い。 ・Pre-F/S が行われている。 ・日越双方において投資に関心を有する企業の存在が認められた。 ・健康、福祉分野の事業であり JICA による支援意義も高い（JICA の PSIF が病院事業に用いられた事例も存在する）。 ・ただし、事業スキーム、民間企業のビジネスモデル、その収益源や収益性については不確実な要素が高く、今後、それらの点を明らかにし

		ていく必要がある。
備考		プロジェクトの検討は進んでいるが、そのビジネスモデルについてさらに確認が必要。収益性やバンカビリティが確認できれば実現性が高まる。

プロジェクト名		No.5: ファンノックタック総合病院 (Constructing a general hospital with 500 beds for Pham Ngoc Thach Medical University)	
基礎 情報	セクター	健康／病院	
	事業実施手法	BOT	
	初期投資額	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1.5 億 USD (166 億円) (デイケア病院・人材育成センター) ・ 1.2 億 USD (133 億円) (総合病院) ・ 1.2 億 USD (133 億円) (専門病院) 	
	ステータス	F/S 準備中	
	住民移転	<200	
評価	基準	判定	理由
	C1. ホーチミン市における案件の優先度	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院建設（有床）の需要は高く、優先度は高い。 ・ PNT 医科大学側の民間投資に対する期待が高い。
	C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 用地が確保されており住民移転の必要がない。 ・ 今後、Pre-F/S を実施する予定である（現在その準備中）。
	C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ SDGs 11 に合致する。 ・ 病院施設については JICA も PSIF を供与した実績がある。 ・ PNT 医科大学の日本企業参画に対する期待が高い。 ・ 事業スキームや収益性が不透明なものの、病院案件一般に対する日本企業の関心は高い。
	C4. 総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホーチミン市の事業優先度が高く、SDGs にも合致する。 ・ 事業用地取得にかかるリスクは低い。 ・ Pre-F/S は未着手であるが、今後実施される予定である。 ・ 健康、福祉分野の事業であり JICA による支援意義も高い（JICA の PSIF が病院事業に用いられた事例も存在する。） ・ ただし、事業スキーム、民間企業のビジネスモデル、その収益源や収益性については不確実な要素が高く、今後、それらの点を明らかにしていく必要がある。
備考		プロジェクトの検討は進んでおり、収益性やバンカビリティが確認できれば実現性が高まる。	

プロジェクト名		No.6: 心的外傷成形病院 (New construction of trauma and orthosis hospital)
基礎	セクター	健康／病院

情報	事業実施手法	BOT	
	初期投資額	1.13 兆 VND (53.9 億円)	
	ステータス	土地収用中	
	住民移転	NA	
評価	基準	判定	理由
	C1. ホーチミン市における案件の優先度	A	<ul style="list-style-type: none"> 既存の病院の劣化と過負荷が要因であり、必要性が高い。 ホーチミン市 P C はビンチャン県 P C に対して土地収用を加速させるよう繰り返し要請が出ている。
	C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	C	<ul style="list-style-type: none"> 事業用地の取得が 2014 年から 5 年間遅延している。
	C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> SDGs に合致する。 病院施設については JICA も PSIF を供与した実績がある。 事業スキームや収益性が不透明なものの、病院案件一般に対する日本企業の関心は高い。
	C4. 総合評価	C	<ul style="list-style-type: none"> 既存病院の病棟新設案件であり、事業ニーズが高く、SDGs にも合致する。 事業用地の取得が遅延しており、その解決が優先課題である。 Pre-F/S の存在は未確認である。 健康、福祉分野の事業であり JICA による支援意義は高い (JICA の PSIF が病院事業に用いられた事例も存在する。) 事業スキーム、民間企業のビジネスモデル、その収益源や収益性については不確実な要素が高く、今後、それらの点を明らかにしていく必要がある。
備考	既存病院の病棟新設案件であり、ニーズ及び事業の実現可能性は高い。一方で、土地収用問題を解決する必要がある。		

プロジェクト名		No. 7: 北西地域病院複合施設 (To build hospital complex in Northwest urban area)	
基礎情報	セクター	健康／病院	
	事業実施手法	BOT	
	初期投資額	5 兆 VND (239 億円) (マスタープランによる開発の総事業費と推測される)	
	ステータス	NA	
	住民移転	NA	
評価	基準	判定	理由
	C1. ホーチミン市における案件の優先度	C	<ul style="list-style-type: none"> 北西地域開発に伴う将来的な住民の医療ニーズを満たすための病院であり、優先順位は高くない。

	C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	C	<ul style="list-style-type: none"> ・北西地域開発1/5000のマスタープランを更新中であり、場所が定まっていない。 ・住民移転の必要性についての情報が確認できていない。 ・事業の収益性不明であり、事業スキームもソーシャライゼーションが想定されている。
	C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs に合致する。 ・病院施設については JICA も PSIF を供与した実績がある。 ・事業スキームや収益性が不透明なものの、病院案件一般に対する日本企業の関心は高い。
	C4. 総合評価	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市にとっての事業優先度は、それほど高くない。 ・事業用地が特定されておらず、必要な住民移転も不明である。 ・マスタープランの更新が行われているが、検討熟度は高いとは言えない。 ・健康、福祉分野の事業であり JICA による支援意義は高い（JICA の PSIF が病院事業に用いられた事例も存在する。） ・事業スキーム、民間企業のビジネスモデル、その収益源や収益性については不確実な要素が高く、今後、それらの点を明らかにしていく必要がある。
備考	エリア開発のマスタープランが固まっておらず、その一部分である本件の検討熟度は相当低い。		

プロジェクト名		No.8：フートー地区スポーツコンプレックス事業 (Complex of multi-purpose training ground combining guest houses for experts and hotels (Phu Tho))	
基礎情報	セクター	教育／スポーツ施設	
	事業実施手法	BOT/BTO	
	初期投資額	2兆 VND (約 95.4 億円)	
	ステータス	コンセプト	
	住民移転	<200	
評価	基準	判定	理由
	C1. ホーチミン市における案件の優先度	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ DoCS からは事業者への積極的な参加の呼びかけがされている。
	C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	A	<ul style="list-style-type: none"> ・既に全体の 1/2000 計画図が承認されている。 ・ホーチミン市が投資可能な事業者を探している段階にある。 ・個別コンポーネントの Pre-FS は未実施であるが、ホーチミン市の決定の中での事業スコープは明確化されている。 ・用地取得は完了済みである。

	C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設事業に関心を有する日本企業が確認された。 ・市街地であり、併設される地下駐車場の渋滞緩和、防災機能等を付加することにより、SDGsの方針に合致する。 ・スタジアムはスポーツや健康増進、娯楽或いは教育目的で市民に幅広く利用される予定で公共性が高い。
	C4. 総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の事業優先度が高い。健康増進施設に、防災機能等を加えることにより SDGs にも合致する。 ・事業用地は広大であるが、既に確保されている。 ・Pre-F/S は実施されていないが、ホーチミン市の決定の中ですでに事業スコープが明確にされている。 ・日越双方において投資に関心を有する企業の存在が認められた。 ・立地が良く、相対的に高い収益性が認められる。また、コンプレックスに関連して色々なビジネスが想定される。 ・ただし、施設利用場料、民間事業者の業務スコープ、および事業全体の収益性についてはさらなる確認が必要である。
備考			スポーツ施設自体のほか、関連する様々な付帯施設への参画が期待できる。事業の成熟度は高く、収益性およびバンカビリティが確認できれば実現性が高まる。

プロジェクト名		No.9: ラクチェック地区スタジアム・スポーツコンプレックス (Construction of a 50,000-seat stadium in Rach Chiec Sports Complex)	
基礎情報	セクター	教育／スポーツ施設	
	事業実施手法	BOT/BTO	
	初期投資額	5 兆 VND (238 億円)	
	ステータス	コンセプト	
	住民移転	NA	
評価	基準	判定	理由
	C1. ホーチミン市における案件の優先度	C	・SEA Game までの整備が不要となったため、他で計画されているスポーツ施設よりも優先度は低い。
	C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	C	<ul style="list-style-type: none"> ・事業はまだコンセプト段階であり、事業化までは時間がかかることが予想される。 ・当初 900 件の住民移転が必要とされているが、進捗を確認する必要がある。
	C3. 日本による支援・協力の意義	C	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設事業に関心を有する日本企業が確認された。 ・シンガポール、マニラでは PPP でスタジアムの建設/運営の成功例があり、日本企業の関心が期待される。
	C4. 総合評価	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の事業優先度はそれほど高くない。 ・事業用地は特定されておらず、その取得も進んでいない。

		<ul style="list-style-type: none"> ・Pre-F/S は存在せず、今後も実施は未定である。 ・ただし、施設利用料、民間事業者の業務スコープ、および事業全体の収益性についてはさらなる確認が必要である。
備考	プロジェクトの検討熟度がまだ十分でなく、時間を要する見込み。また、住民移転の状況も確認する必要がある。	

プロジェクト名		No. 10 : ファンディンフン室内競技施設建設事業 (New construction of Phan Dinh Phung Gymnastics and Sports Center)	
基礎 情報	セクター	教育／スポーツ施設	
	事業実施手法	BOT	
	初期投資額	1.797 兆 VND (85.7 億円)	
	ステータス	Pre-F/S (準備状況不明)	
	住民移転	<200	
評価	基準	判定	理由
	C1. ホーチミン市における案件の優先度	B	<ul style="list-style-type: none"> ・当初 SEA Games2021 の会場予定地として整地が完了しており、ホーチミン市は早急な整備を要望している。
	C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ベトナム国企業が Pre-F/S を作成済みである。 ・用地は取得済みで住民移転は発生しない。 ・新聞報道では事業の Feasibility をめぐり動きが止まっているとのこと。
	C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設事業に関心を有する日本企業が確認された。 ・市街地であり、併設される地下駐車場の渋滞緩和、防災機能等を付加することにより、SDGs の方針に合致する。
	C4. 総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の事業優先度が高い。 ・事業用地が既に確保されている。 ・承認済みの Pre-F/S が存在し、事業の検討熟度が相対的に高い。 ・日越双方において投資に関心を有する企業の存在が認められた。 ・立地が良く、相対的に高い収益性が認められる。 ・ただし、施設利用料、民間事業者の業務スコープ、および事業全体の収益性についてはさらなる確認が必要である。
備考	用地はすでに確保されている。具体的な事業内容および収益性の確認が必要。		

第7章 民間投資をさらに加速させるための提言

7.1 ホーチミン市に対する提言（短期的視点）

(1) PPP等事業にかかる実施手続きの策定

第3章でみたように、ホーチミン市でのインフラ PPP 等事業の実施手続きに関しては、公共投資法や政令 63 号により規定されているが、ホーチミン市としての独自の規則等はまだ存在しない。そのこともあって、事業手法の決定や民間事業者がとるべき手続きに透明さを欠く部分がある。例えば、事業実施手法として、PPP、直接投資、ソーシャライゼーションがどのような基準に基づいて決定されているかは不明である。現在、ホーチミン市では独自の PPP ガイドラインを策定中とのことであるが、できるだけそれを早期に策定し、民間事業者がより投資しやすい制度を整備することが望まれる。

(2) 適切な Pre-F/S および F/S の実施

今回の調査で有望度が高いとして選んだ 10 件のプロジェクトの中には、Pre-F/S や F/S が実施されたものもあれば、されていないものもある。特に PPP 等事業の実施に関しては、Pre-F/S や F/S を適切に実施し、民間事業者が投資可能な、事業スキーム、資金調達ストラクチャー、政府支援、その他の条件を設定することが肝要である。今回の調査では個別の Pre-F/S や F/S の報告書を入手することはできなかったが、これらが確実に実施され、かつ可能であれば調査の一環として民間事業者のヒアリング等を行い、それらを反映させる形で調査結果を取りまとめることが望ましい。

(3) 情報公開および民間との対話

上記(2)に関連し、個別のプロジェクトに関してホーチミン市より公表されている情報は極めて限定的である。このため、Pre-F/S や F/S が実施されている場合でも、その内容（例えば、民間事業者の業務範囲、官民間のリスク分担、その他の条件）や進捗については民間事業者にとってはわからないことが多い。民間投資を呼び込むためには、それらの情報を公開するとともに、調査の実施中にマーケットサウンディング等を実施して民間が投資可能となる条件を整備するといったことが必要となる。また、こうしたプロセスを踏むことにより、調査や事業実施プロセスの透明性を一定程度確保することが可能になると考えられる。

(4) パイロット事業の実施

本報告書の 2.5 で、現在、ホーチミン市は PPP 事業のパイロット事業（政令 63 号に基づいて試行的に実施する PPP 事業）として、汚水処理プロジェクトと福祉／病院プロジェクトを実施する予定であることを述べた。ホーチミン市として政令 63 号に基づく PPP 事業の実施の経験は実質的に限られており、こうしたパイロット事業の実施を通じて知見を積み重ねていくことは非常に重要と考えられる。また、必要に応じて、国際機関や他国政府との二国間のフレームワークの下で、プロジェクト調達支援サービス（Transaction Advisory Services : TAS）を受けることも有益と考えられる。

(5) PPP プロジェクトリストのアップデートとさらなる充実

今回の調査を通じて、ホーチミン市 DPI が公表している PPP 等のプロジェクトリストは、それに含まれる情報は限られているものの、それでも民間事業者にとっては非常に重要な情報を含まれており、非常に有益であることが確認された。ホーチミン市 DPI には、引き続き当該プロジェクトリストのアップデートを継続するとともに、さらなる情報の充実、またはその精査（PPP 事業として実施可能性の低いものは逆にリストから削除する）を図ることが望まれる。

7.2 ベトナム政府およびホーチミン市にかかる提言（中期的視点）

(1) ベトナム政府およびホーチミン市による支援策の充実

ベトナムにおけるインフラ事業に対する民間投資をさらに促進するためには、ベトナム政府やホーチミン市による支援策の充実が必須である。これらには、公共セクターによる事業用地確保、VGF の供与、事業収入保証、ASA の信用保証等が含まれる。これらを提供することによりインフラ事業のリスクが軽減され、さらなる民間投資（とりわけ外国企業による投資）を呼び込むことが可能になると考えられる。これらを実施するためには新法の制定や既存法令の改訂等も必要になることが想定されるが、現在進められている PPP 法が制定された後には、ホーチミン市としてもそれに基づく支援策（事業用地確保、VGF の供与、事業収入保証、ASA の信用保証等）を提供できるよう、今からその準備を進めておくことが期待される。

(2) アベイラビリティ・ペイメントと信用保証

今回の調査においてはその採用は時期尚早と判断されたが（本報告書 6.1.2 参照）、中期的には、ベトナムにおいてもアベイラビリティ・ペイメント型（Availability Payment : AP）を採用した PPP 事業の実施が期待される。それを実現するためには、ベトナム国における金融市場の発達（長期金融の供与）や、ホーチミン市の信用補完、さらには AP 事業を実施するためのホーチミン市職員の能力強化が望まれる。対象は必ずしもホーチミン市に限らないが、ベトナム政府は、中央省庁および人民委員会レベルの ASA において AP 方式を採用するための制度環境（例えば長期債務負担や信用補完にかかる政令や規則の整備）を整えていくことが期待される。場合によっては、国際機関や他国政府によるファイナンス支援を受けることも想定される。なお、ホーチミン市の信用力強化は、今後、JICA などの国際機関が同市へのサブソブリン融資の供与を検討する際においても重要な課題となる。

(3) ASA 職員の能力強化

PPP 等事業を成功裡に実施するためには、究極的には事業を所管する ASA の事業担当部署および DPI の PPP 推進室等の関連部署の職員の能力強化が必要である。現状では、ホーチミン市において PPP 等事業の知見を有し、事業の計画段階から実施段階まで適切なプロジェクトマネジメントを行うことができる職員の数は極めて限られている。今後、ホーチミン市がさらに PPP 等事業を促進していくのであれば、特に、ファイナンス、契約法務、或いはリスク分析といった分野における能力強化を図っていくことは必須といえる。この点についても、場合によっては国際機関や他国政府による支援を受けることも想定される。例えば、JICA は、ASEAN 諸国の中では、インドネシアやフィリピンにおいてこうした能力強化にかかる豊富な支援実績（制度整備支援、能力強化、具体事業の案件形成に係る技

術協力プロジェクトの実施等)を有している。

7.3 日本企業に期待される事項

(1) アライアンスの形成

ショートリストされたプロジェクトは、いずれも計画進行中で、関心を有するベトナム企業等が存在すると想定される。これまで、インフラ投資の分野では、比較的、日本企業とベトナム企業の接点は限られていた。今後は、民間企業同士(日-越および日-日)が、営業活動等を通じ、コンソーシアム/アライアンス形成を進めることが期待される。

(2) 事業実施手法(根拠法)の検討

ホーチミン市のPPP等事としての調達ルートとしては、現実的なものとしては、政令63号に則ったPPP(ソリシティド/アンソリシティド)と、直接投資がある。各事業について、ホーチミン市による調達オプションの検討状況を確認する必要がある。特にアンソリシティドと直接投資については、投資家にとってのメリット・デメリットを検討する必要がある。

(3) ホーチミン市との対話

多くのプロジェクトは、Pre F/SもしくはF/Sの実施段階であり、その段階で、投資に必要な条件を提示することは非常に重要である。公平性や透明性を確保した上で、ホーチミン市PCの関係部局、例えばDPIや事業所管局等との適切なコミュニケーションをとる、或いはマーケットサウンディング等の公的な場での対話を通じて、意見や情報の交換を進める。

(4) プレF/S・F/Sの実施

必要に応じて、民間サイドにおいてもプレF/SやF/Sを実施し、自身のビジネスプラン(モデル)を明確にするとともに、事業実現のための条件、克服すべき課題や必要なアクションを明確にする。プレF/SやF/Sの財源については、企業による自己資金のほか、経済産業省やJICAによる民間企業向け調査財源支援スキームを活用することも考えられる。

(5) 日越企業の役割およびリスク分担の検討

事業コンソーシアムが日越企業で構成されると想定した場合、両者の適切な役割分担が必要である。基本的には、現地の公的機関、企業、一般市民とのインターフェイスが多い越企業がメインプレイヤーとなりつつも、日本企業が発揮できる技術力その他の貢献余地を明確にしていくプロセスが大切である。また、適切なリスク分析を通じて事業のバンカビリティを確保するとともに、ベトナムにおける好条件での資金調達策を検討することも重要である。

7.4 JICAに期待される事項

(1) 情報収集・確認調査の実施と事業実現策の検討

本調査で抽出された事業が属するセクター(例えば病院セクター)において、さらなる情報収集・

確認調査等を行うとともに、特に、今後日越の企業が高い関心を示し、かつ技術的および財務的観点から実現性の高い事業については、その中でさらに深掘した事業の実現策を検討することが望まれる。JICAの既往の情報収集・確認調査においては、そのような構成（PPP事業の形成を目的としたセクター全体の調査と有望案件の深掘検討の双方の要素を含む調査）を取ったものが存在しており、それらに倣って調査および事業実現策の検討を継続することが期待される。調査でカバーすべき具体的な項目としては、次のようなものが挙げられる。

- ・ 事業内容（スコープ）の特定
- ・ 事業スキーム（ODA、PPP等）
- ・ 事業を実現する（海外投融資や民間投資を可能にする）ための各種要件
- ・ 官民間のリスク分担
- ・ 資金調達ストラクチャー（民間資金および公的資金）
- ・ VGFや保証などの公的支援（相手国政府に加えて、日本政府による支援）

(2) 民間によるF/S実施の支援

本調査の成果を踏まえ、今後、ベトナムやホーチミン市におけるPPP等事業の参画を検討していく企業も現れてくるものと思われる。例えば、今回の業務の一環として、ホーチミン市および東京で調査結果を報告する民間企業向けセミナーを実施したが、有望度の高い10案件の中でも、特に病院および廃棄物処理施設の事業については、特に日本企業の高い関心が明示的に示された。日本企業による今後の事業参画検討の方法として、JICAの協力準備調査（PPPインフラ事業）の活用も有効と考えられる。もし当該スキームの活用を希望する企業がある場合は、その申請や実施においてJICAが積極的に支援することが期待される。

(3) TASの提供

ホーチミン市によるプレF/SやF/Sにかかる調査が一定程度進んでいる検討熟度が相対的に高い事業については、実際の事業調達支援（Transaction Advisory Services: TAS）の提供を検討することも有用である。JICAは既にインドネシア国西ジャワ州レゴックナンカ廃棄物発電事業において、PPP事業における同国政府機関の民間連携事業者の選定のための調達手続きを支援するTAS業務を実施した実績を有しており、そのモデルや経験が参考になると考えられる。TASを提供するための条件としては、上述のプレF/SやF/Sなどによる一定程度の検討が行われていることに加えて、以下のような点が基本要件として挙げられる。

- ・ ASAにて、PPP事業として実施することに関して強いコミットメントがある（有償でも実施するだけのコミットメントがあることが望ましい）。
- ・ 当該事業への参画への関心を示している民間企業が存在する。
- ・ その他、法制度、資金調達、政府支援、用地取得、環境配慮などの面で事業実施のために必要条件が基本的に充足されている（またはその見込みがある）。

(4) PPP能力強化にかかる技術協力プロジェクトの実施

本調査の随所で記したように、ホーチミン市でPPP等事業を実施するための課題の1つとして、

ホーチミン市職員の PPP 等事業にかかる知識や経験が乏しいことが挙げられる。JICA は、これまでインドネシアやフィリピンにおいて PPP にかかる制度強化、能力開発、および案件形成の技術協力プロジェクトを実施してきており、その成果が実を結びつつある。今後は、ベトナムやホーチミン市においても PPP 能力強化に向けた技術協力プロジェクトを供与されることも考えられる。その具体的な内容としては、JICA および国際機関のこれまでの関連経験を踏まえ、次ようなものが考えられる。

- ・ PPP にかかる規則、ガイドライン、マニュアル等の整備支援
- ・ 入札説明書や PPP 事業契約書のひな型の作成
- ・ リスク分析や財務分析にかかるトレーニングの実施
- ・ パイロット的な PPP プロジェクトの特定・実施による OJT (On-the-job Training)

なお、このような技術協力プロジェクトを実施するためには、ホーチミン市 PC における PPP 推進に係る組織 (DPI および個別の事業の所管部局) における関連人員の増強が前提条件となる。

(5) ホーチミン市との関係維持

本調査を通じて、ホーチミン市 DPI および DOT、DONRE、DOCS、DOH、HFIC、各病院等といった事業所管部局等との間との関係強化或いは新規ネットワークの構築が図ることができた。具体事業実現のためには、JICA 自身がこれらの関係部局等との関係を維持 (例えば、本調査結果を踏まえた継続的な意見交換や新規調査の実施等) することも重要と考えられる。

(6) 本調査にかかる JICA 内での共有

本調査は、JICA および日本企業による投資可能な PPP 等事業を発掘するという、JICA としては新たな試みと位置付けられるものであった。インフラ投資促進のニーズはベトナムまたはホーチミン市に限った話ではなく、他国或いは他都市においてもさらにその重要性が増してくるものと考えられる (例えば、今後さらに PPP 事業の増加が見込まれるが、制度や市場の成熟度が低く、かつ詳細の PPP 事業についてまだ十分に情報収集が行われていない、ミャンマー、バングラデシュ、ネパール、スリランカ、ブラジル、ペルー、その他アフリカ諸国、またベトナム国内の都市でいうとハノイ市、ハイフォン市、ダナン市、ニャチャン市、カントー市など)。そのため、本調査の結果および成果を JICA 内で共有し、今後の案件形成の参考とすることは非常に有益と考えられる。

別紙1：セミナー実施概要

(1) セミナーの概要

本調査で絞り込まれた有望案件について、日本企業への紹介と、本調査で実施した日本の投資家へのインタビュー結果も踏まえて、事業スキームや中身において変更・工夫すべき点に関する提案・懸念事項をまとめ、ベトナム側当局及び提案企業に伝えることを目的に、2019年8月30日に NOVOTEL Saigon Centre にて以下の要領でセミナーを実施した。

表 A-1 セミナープログラム

ホーチミン市インフラ投資セミナー	
08:30 - 09:00	受付
09:00 - 09:10	オープニングセッション [JICA ベトナム事務所 次長 北村 周]
09:10 - 09:40	セッション1：ホーチミン市におけるインフラ投資機会 [DPI Vice Director Tran Anh Tuan]
09:40 - 10:00	セッション2：JICAの海外投融資の紹介 [JICA ベトナム事務所 所員 橋本 秀憲]
10:00 - 10:15	コーヒードリンク
10:15 - 10:45	セッション3：ホーチミン市における有望インフラプロジェクトと、 実現に向けた具体策 [JICA 調査団 総括 佐々木 仁] <ul style="list-style-type: none"> ▶ ホーチミン市におけるインフラ投資にかかる制度と手続き ▶ 有望プロジェクトの概要 ▶ 個別プロジェクトの実現に向けた提案
10:45 - 11:30	セッション4：担当部局等によるプロジェクト紹介 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 廃棄物処理施設：天然資源・環境局 (DONRE) [DONRE Mr. Vo Thanh Tung] ▶ 病院①：Pham Ngoc Thach 医科大学 [Pham Ngoc Thach 医科大学 Management Authority Deputy Head Dr. Võ Hoàng Nhân] ▶ 病院②：Nguyen Tri Phuong 病院 [Nguyen Tri Phuong 病院 General Director Dr. Vo Duc Chien]
11:30 - 12:00	質疑応答、クロージングセッション [JICA ベトナム事務所 次長 北村 周]
12:00 - 13:30	ネットワーキング

出典：JICA 調査団作成

(2) 参加者

セミナー参加者は以下の通りである。セミナー開催にあたり、ベトナム日本商工会議所、ホーチミン日本商工会議所等のメーリングリストを利用して周知を行った。また、参加出来なかった複数の企業よりセミナー資料の問い合わせがあった。

表 A-2 セミナー参加者の内訳

分類	参加者数
日本企業	73名 (50社)
ベトナム企業	10名 (7社)
国際機関	1名
ホーチミン市関係部局 (DPI、VPUB、DONRE、DOF、DOT)	7名 (5部署)
ホーチミン市関係団体 (HFIC、NTP 病院、PNT 医科大学)	9名 (3団体)
報道各社 (新聞、TV、ラジオ局等)	10名
JICA / 在ホーチミン日本国総領事館 / JICA 調査団 /	17名
合計	129名

出典：JICA 調査団作成

(3) 総評

日本側 (JICA および JICA 調査団) からのプレゼンテーションに加えて、ベトナム側からも DPI およびプロジェクト所管部署からの情報提供がなされ、参加企業における事業投資への関心や、日越企業連携に関する期待が高められた。セミナーの質疑応答セッションでは、調査団によって選定された有望案件について、ホーチミン市の担当部局に対し、プロジェクトの現状や事業実施のための手続きについて質問する日本企業が見られた。また、今回調査した個別案件に対する JICA による今後のフォローアップについても質問があった。これに対し、今後の案件形成イニシアチブは民間サイドにあることを前提としつつも、JICA としても F/S を支援するスキーム等を有していること等の説明がなされた。また、セミナー開催後、個別の会社より調査団に対してさらなる情報提供を求める問い合わせが複数あった。

別紙 2 : PPP 等事業の実施手続き

表 A-3 ソリシテッド・プロポーザルの PPP 実施手続き

#	Steps	Implementing Agencies	Time (Days)	Legal Reference
1	Propose Pre-FS	HCMC Departments, etc. (Specialized Agency or Provincial People's Committee's Affiliate)	90 - 180	Decree 63/2018/ND-CP: Article 8.3 & 17 & 18 Circular 09/2018/TT-BKHDT: Appendix I
2a	Appraise the Pre-FS	DPI PPP Division (Centralized PPP Unit)	Group A projects: 60 days Group B projects: 30 days	Decree 63/2018/ND-CP: Article 7.2 & 17; Circular 09/2018/TT-BKHDT: Appendix II
2b	Appraise the sources of funds & ability to balance sources of funds	DPI or HCMC People's Committee		Decree 63/2018/ND-CP: Chapter II; Article 17.2d & 17.4d & 17.6d Circular 08/2018/TT-BTC: Chapter II Law of Public Investment Law on State Budget
3	Approve the Pre-FS	HCMC People's Council/ People's Committee		Decree 63/2018/ND-CP: Article 16 & 19 & 20
4	Announce the Pre-FS on the National Electronic Procurement System; Sign agreement to assign the investor to prepare a feasibility study report	HCMC People's Committee	7	Decree 63/2018/ND-CP: Article 21 Law on Bidding
5	Prepare the FS	HCMC Departments, etc. (Specialized Agency or Provincial People's Committee's Affiliate)		Decree 63/2018/ND-CP: Article 8.3 & 28.1 & 29 Circular 09/2018/TT-BKHDT: Appendix III Law on Construction
6a	Appraise the FS	DPI PPP Division (Centralized PPP Unit), etc.	Projects of national importance: 90 days Group A projects: 40 days Group B projects: 30 days	Decree 63/2018/ND-CP: Article 7.2; Article 30.1 & 30.2 & 30.3 Circular 09/2018/TT-BKHDT: Appendix IV
6b	Appraise the sources of funds & ability to balance sources of funds	HCMC People's Committee		Decree 63/2018/ND-CP: Chapter II; Article 30.3 Circular 08/2018/TT-BTC Law of Public Investment Law on State Budget
7	Approve the FS	HCMC People's Committee		Decree 63/2018/ND-CP: Article 31.1 & 32
8	Organize & select preferred bidder	HCMC Departments, etc. (Specialized Agency or Provincial People's Committee's Affiliate)	Prelim section processes: 180-250 days Investor selection process: Group A Projects: 270 days; Group B&C Projects: 140 days	Decree 63/2018/ND-CP: Article 8.3; 9.1c & 37 Decree 30-2015/ND-CP Law on Bidding
9	Establish a Project Company (Special Purpose Entity - SPE)	Preferred Bidder	3	Decree 63/2018/ND-CP: Article 38; Chapter II Circular 08/2018/TT-BTC: Chapter III & IV Law on Enterprises
10	Conclude & sign project contract (including land	Investors - HCMC People's Committee	30-35	Decree 63/2018/ND-CP: Article 39 & 40 & 42 & 43 & 44 & 45 & 46

	lease contract)			Law on Investment
11	Publish contract on the national bidding network	HCMC People's Committee	7	Decree 63/2018/ND-CP: Article 41 & 8.1
12	Implement the project	Investors - SPE		Decree 63/2018/ND-CP: Chapter VII Law on Construction Law on Public Property Management
13	Prepare the final financial account and transfer the facilities	Investors - HCMC People's Committee		Decree 63/2018/ND-CP: Chapter VII Circular 08/2018/TT-BTC: Chapter VII

出典：ホーチミン市 DPI 資料等から JICA 調査団作成

表 A-4 アンソリシテッド・プロポーザル (USP) の PPP 実施手続き

#	Steps	Implementing Agencies	Time (Days)	Legal Reference
1	Propose Pre-FS	Investor	90 - 180	Decree 63/2018/ND-CP: Article 16; 22; 23; Section I
2a	Appraise the Pre-FS	DPI / PPP Division (Centralized PPP Unit)	Group A projects: 60 days Group B projects: 30 days	Decree 63/2018/ND-CP: Article 7.2; 8.3; 17; Chapter 2 Circular 09/2018/TT-BKHDT: Appendix II
2b	Appraise the sources of funds & ability to balance sources of funds	DPI or Provincial People's Committee		Decree 63/2018/ND-CP: Chapter II; Article 17.2d & 17.4d & 17.6d Circular 08/2018/TT-BTC: Chapter II Law of Public Investment Law on State Budget
3	Approve the Pre-FS	HCMC People's Council/ People's Committee		Decree 63/2018/ND-CP: Article 16; 17; 24
4	Announce the Pre-FS on the National Electronic Procurement System; Sign agreement to assign the investor to prepare a feasibility study report	HCMC People's Committee	7	Decree 63/2018/ND-CP: Article 21; 25.1 Law on Bidding
5	Prepare the FS	Investor with approved Pre-FS		Decree 63/2018/ND-CP: Article 28.2; 28.4 Law on Construction
6a	Appraise the FS	DPI PPP Division (Centralized PPP Unit), etc.	Projects of national importance: 90 days Group A projects: 40 days Group B projects: 30 days	Decree 63/2018/ND-CP: Article 7.2; Article 30.1 & 30.2 & 30.3 Circular 09/2018/TT-BKHDT: Appendix IV
6b	Appraise the sources of funds & ability to balance sources of funds	HCMC People's Committee		Decree 63/2018/ND-CP: Chapter II; Article 30.3 Circular 08/2018/TT-BTC Law of Public Investment Law on State Budget
7	Approve the FS	HCMC People's Committee		Decree 63/2018/ND-CP: Article 31.1 & 32
8	Organize & select preferred bidder	HCMC Departments, etc. (Specialized Agency or Provincial People's Committee's Affiliate)	Prelim section processes: 180-250 days Investor selection process: Group A Projects: 270 days; Group B&C Projects: 140 days	Decree 63/2018/ND-CP: Article 8.3; 9.1c & 37 Decree 30-2015/ND-CP Law on Bidding
9	Establish a Project Company (Special Purpose Entity - SPE)	Preferred Bidder	3	Decree 63/2018/ND-CP: Article 38; Chapter II Circular 08/2018/TT-BTC: Chapter III & IV

				Law on Enterprises
10	Conclude & sign project contract (including land lease contract)	Investor - HCMC People' s Committee	30-35	Decree 63/2018/ND-CP: Article 39 & 40 & 42 & 43 & 44 & 45 & 46 Law on Investment
11	Publish contract on the national bidding network	HCMC People' s Committee	7	Decree 63/2018/ND-CP: Article 41 & 8.1
12	Implement the project	Investors - SPE		Decree 63/2018/ND-CP: Chapter VII Law on Construction Law on Public Property Management
13	Prepare the final financial account and transfer the facilities	Investors - HCMC People' s Committee		Decree 63/2018/ND-CP: Chapter VII Circular 08/2018/TT-BTC: Chapter VII

出典：ホーチミン市 DPI 資料等から JICA 調査団作成

別紙3：ホーチミン市のインフラ案件リスト

表A-5 カテゴリーA：実施済みプロジェクト（28件）

No.	Name of Project	Sector	Sub Sector	Location (District)	Modality	Status	Investment Size (bn. VND)	Investor
1	Bridge of Binh Trieu Road 2 (Phase 2)	Transportation	Road	Binh Thanh, Thu Duc	BOT	Completed	6,357	CII
2	Phu My Bridge	Transportation	Road	No. 2, No. 7	BOT	Completed	2,914	Phu My Construction Investment JSC
3	Sai Gon Bridge 2	Transportation	Road	Binh Thanh, Thu Duc	BOT	Completed	1,827	CII
4	Expansion of Hanoi National Highway	Transportation	Road	No. 2, No. 9, Thu Duc and Di An of Binh Duong province	BOT	Completed	5,322	CII
5	Phase1: Expansion of National Highway NO.1 - An Suong - An Lac	Transportation	Road	Binh Chanh, Binh Tan	BOT	Completed	4,484	IDICO-IDI
6	Supplementation of transport item on NH 1A, section An Suong - An Lac (construction of interchange at the connection point of NH 1A and Provincial road 10, connection point of NH 1A and Provincial road 10B, median strip of non-motorized vehicle and motorized vehicle)	Transportation	Road	Binh Tan	BOT	Completed	1,035	IDICO-IDI
7	Construction of 04 main roads in	Transportation	Road	No. 2	BT	Completed	8,265	Dai Quang Minh

	the Thu Thiem New urban Area							
8	Construction of Technical Infrastructure for Northern Residential Area (function 3 and No. 4) and the completion of North-South (segment from Thiem 1 player to Mai Chi Tho Street) in the new urban area of Thiem in the form of BT contract	Transportation	Road	No. 2	BT	Completed	2,641	CII
9	Construction of approaching road connecting to Phu My Bridge	Transportation	Road	No. 2	BT	Completed	1,440	Phu My Construction Investment JSC
10	Construction of D3 connecting to Hiep Phuoc Harbor - HCMC	Transportation	Road	Nha Be	BT	Completed	293	Ngoc Vien Dong Investment Ltd., co
11	Construction of connecting road to Nguyen Duy Trinh road into Phu Huu IZ	Transportation	Road	No. 9	BOT	Completed	461	Ha Tien Cement I JSC
12	Construction of Tan Son Nhat Road - Binh Loi Outer ring road	Transportation	Road	Thu Duc, Go Vap, Tan Binh	BT	Completed	10,687	GS Engineering & construction corp
13	Construction of WWTP to treat Tham Luong - Ben Cat (Phase 1) Cannal	Environment	Sewage	No. 12	BT	Completed	2,542	Phu Dien JSC
14	Construction of underground parking area - Le Van Tam Park	Transportation	Car Parking	No. 1	BOT	Completed	1,748	Underground spatial Development Investment JSC.
15	Construction of Underground Parking Area at Trong Dong Performance Stage	Transportation	Car Parking	No. 1	BOO	Ongoing	883	Dong Duong Corp. Ltd

16	Thu Thiem 2 Bridge	Transportation	Road	Binh Thanh, No. 2	BT	Ongoing	4,260	Dai Quang Minh
17	Tao Dan Underground Parking Park	Transportation	Car Parking	No. 1	B00	Ongoing	964	Vingroup
18	Construction of the D3 Road connected to Saigon-Hiep Phuoc Port	Transportation	Road	Nha Be	BT	Ongoing	293	Ngoc Vien Dong
19	Construction of connection road from Vo Van Kiet to HCMC - Trung Luong Highway	Transportation	Road	Binh Chanh	BOT	Ongoing	1,557	Yen Khanh Comp.
20	Project on investment of smart electronic ticketing system applied in the field of public passenger transport by bus in HCMC	Transportation	Other	Ho Chi Minh city	B00	Ongoing	262	JV of CNS-FPT
21	Two public passenger transport routes by waterway	Transportation	Waterway	Ho Chi Minh city	B00	Ongoing	124	Thuong Nhat Ltd
22	Investment in the construction of the technical infrastructure of the northern residential area (functional areas No. 3 and 4) and completion of the North-South trunk road (from the foot of Thu Thiem 1 bridge to Mai Chi Tho road) in the Thu Thiem new urban area	Transportation	Road	No. 2	BT	Ongoing /Completed	3,345	CII
23	Construction project of internal engineering infrastructure Zone I (ancient district) of the historical and cultural-ethnic Park	Culture and Sport	Other	No. 1	BT	Ongoing	936	Duc Khai

24	Investing in the construction of links from Pham Van Dong Road to Go Dua traffic-Highway 1, Thu Duc District	Transportation	Road	Thu Duc	BT	Ongoing	1,134	Urban Transportation Management UNIT No.2
25	Construction of service road of HCMC - Long Thanh - Dau Giay Highway (From An Phu interchange to Ring road 2 interchange	Transportation	Road	No.2, No.9	BT	Ongoing	868	Nam Rach Chiec
26	Clean supply system and water treatment plant of B00 Thủ Đức Company	Environment	Water supply	Thu Duc	B00	Completed	1,547	B.0.0 Thu Duc water JSC
27	Construction of office building at 152 Điện Biên Phủ St., Binh Thanh Dist.	Other	Other	Binh Thanh	BOT	Ongoing	1,256	CII
28	Solution of flooding caused by tide in Ho Chi Minh City takes into account the climate change factor	Environment	Other	No.1, No.4, No.7, No.8, Nhà Bè, Binh Tân, Binh Chánh	BT	Ongoing	9,927	Trung Nam Investment Construction Corp.

出典：DPI 提供資料（2019年4月時点）により JICA 調査団作成

表 A-6 カテゴリーB：入札実行承認待ちプロジェクト（21件）

No.	Name of Project	Sector	Sub Sector	Location (District)	Modality	Investment Size (bn. VND)	Proposed Investor
1	Construction of Binh Tien bridge and road (extension).	Transportation	Road	Dist. 6, Dist. 8, Binh Chanh Dist.	BT	2,542	Under selection
2	New construction of Trauma and orthosis hospital	Health	Hospital	Section 6A- New urban area of the Southern city, Binh Hung commune, Binh Chanh Dist.	BT	1,132	Compensation clearance corporation
3	New construction of Phan Dinh Phung Gymnastics and Sports Center	Culture and Sport	Sport	No. 8 Võ Văn Tần St., Ward 6, District 3.	BT	1,797	Compensation clearance corporation
4	Construction of central square and riverside park in Thu Thiem new urban area, Dist. 2.	Other	Other	Dist. 2	BT	1,970	Dai Quang Minh Real-Estate Investment JSC
5	Construction of underground parking yard at Hoa Luu Stadium	Transportation	Car Parking	Dist. 1	BOT	1,366	Vingroup
6	New construction of Saigon General Hospital	Health	Hospital	Planned to be in Cong Quynh quadrangle - Nguyễn Trãi St., Nguyễn Cư Trinh Ward, Dist. 1	BT	2,274	Bitexco
7	Construction of internal infrastructure of Zone I (Ancient Area) of the National Historical - Cultural Park, Dist. 9	Culture and Sport	Other	National Historical - Cultural Park, Dist. 9	BT	300	Duc Khai Corporation

8	Construction of WWTP - Nhum Creek Spring	Environment	Sewage	Thu Duc Dist	BTO	670	CII
9	Construction of apartments for relocation of residents living temporarily in the facilities of the Department of Culture, Sports and Tourism	Other	Other	Binh Thanh Dist.	BT	124	Ung Thanh Manufacturing, Construction, Trading Co. Ltd.
10	Construction of road along canal No. 8	Transportation	Road	Cu Chi Dist.	BT	670	HTV Company
11	Investment in Upgrading Nguyen Huu Canh St.	Transportation	Road	Binh Thanh Dist.	BT	527	Vingroup Corp.
12	Investment project of smart electronic ticket system applied in public passenger transport by buses in Ho Chi Minh City	Transportation	Road	Buses with subsidise in HCMC	B00	262.7	JV of CNS-FPT
13	Construction of a national standard school cluster in the ward 6 of Tan Binh district in the form of BT	Education	School	Tan Binh Dist.	BT	342	T&T Group JSC
14	Construction of ICD port at Long Binh Ward, Dist. 9	Transportation	Logistics	Dist. 9	BT	4,635	Duc Khai Corporation
15	Building the headquarters of the Department of Science and Technology	Other	Other	Dist. 3	BT	227	C. T Land JST
16	Thu Thiem Bridge No. 4	Transportation	Road	Dist. 2, 7	BT	5,254	JV of Phat Dat-620-618
17	Sport zone of HCMC Biotechnology center	Culture and Sport	Sport	Dist. 12	B00	30	Biotechnology center
18	Two public passenger transport routes by waterway	Transportation	Waterway	Dist. 1, 4, 7, 5, 6, 8	B00	124	Daily Co. Ltd.

19	Investment in construction of parallel road along HLD project (from An Phu interchange to RR2 interchange)	Transportation	Road	Dist. 2, 9	BT	869	South Rach Chiec City Co. Ltd.
20	Dredging Xuyen Tam canal, improving the environment, developing transport infrastructure and developing smart urban areas	Environment	Drainage	Binh Thanh Dist., Go Vap Dist.	BT	5,106	Hanoi 1000 years JSC
21	Construction of general hospital of Tan Binh Dist.	Health	Hospital	Tan Binh Dist.	BT	233	JV of Gilimex-Huong Lua-IMICO

出典：DPI 提供資料（2019年4月時点）により JICA 調査団作成

表 A-7 カテゴリーC：Pre-F/S もしくは F/S 実施中プロジェクト（17件）

No.	Name of Project	Sector	Sub Sector	Location (District)	Modality	Investment Size (bn. VND)	Investor
1	Construction of Go Dua regulating reservoir	Environment	Water supply	-	-	-	-
2	Construction of regulating reservoir at Khanh Hoi Park	Environment	Water supply	-	-	-	-
3	Construction of the left bank of Saigon River, dredging the drainage ditches of Thủ Đào, Ông Bé, Thầy Tiêu canal	Environment	Drainage	-	BOT	5,943	-
4	Construction of Tân Hóa - Lò Gốm wastewater treatment plant	Environment	Sewage	Binh Chanh Dist.	BTO	9,805	-
5	Construction of Binh Tan wastewater treatment plant	Environment	Sewage	Binh Tan Dist., part of Tan Phu Dist.	BOT	7,699	-

6	Construction of Western Saigon wastewater treatment plant	Environment	Sewage	Tan Phu Dist.	BT	188	-
7	Construction of local road to connect canal 5-canal 7	Transportation	Road	Cu Chi Dist.	BT	2,100	-
8	Construction of Vàm Thuật bridge, Vườn Lài street and An Phú Đông Residential area	Transportation	Road	Dist. 12, Go Vap Dist.	BT	-	-
9	Reconstruction of houses along/on Van Thanh canal, Binh Thanh Dist.	Other	Housing	Binh Thanh Dist.	-	-	-
10	Construction of examination and treatment area in Zone 2 of Nguyễn Tri Phương Hospital	Health	Hospital	Dist. 5	-	-	-
11	Construction of resettlement area at Saigon locomotive factory, Ward 11, District 3	Other	Housing	Dist. 3	BT	-	-
12	Investment project on urban regeneration, reformation or new construction of apartments going to be collapsed District 3 includes (apartment at 218, Nguyen Dinh Chieu Street, Ward 6; No. 230, Dien Bien Phu Street, Ward 7 and No. 13C, Ky Dong Street, Ward 9)	Other	Housing	Dist. 3	-	313.3	-
13	Investment project Service Area No. 1 at C zone of Children's Hospital 1	Health	Hospital	Dist. 10	-	-	-
14	Construction of elevated road	Transportation	Road	-	-	-	-

	No. 5 from Thủ Đức interchange to Tân Vạn						
15	Projects for social security in Dist. 3	Other	Other	Dist. 3			-
16	Construction of park of resettlement projects, green parks, sports in Ward 12, Binh Thanh district	Other	Other	Binh Thanh			-
17	An Phu Interchange, Dist. 2	Transportation	Road	Dist. 2			-

出典：DPI 提供資料（2019年4月時点）により JICA 調査団作成

表 A-8 カテゴリーD : Calling for Investment プロジェクト (291 件)

No.	Name of Project	Sector	Sub Sector	Location (District)	Expected Modality	Expected Commence. -Complete	Investment Size (bn. VND)
1	To upgrade and expand Duong Cong Khi street	Transportation	Road	Hóc Môn Dist.	not defined yet	2018-2020	2,600
2	To upgrade and expand An Dương Vương - Phan Anh - Binh Long - Hương Lộ 3 road system	Transportation	Road	Dist. 6, Binh Tân Dist., Tân Phú Dist.	not defined yet	2018-2020	5,470
3	Đặng Thúc Vịnh Street (PR No. 9)	Transportation	Road	Hóc Môn Dist.	not defined yet	2018-2020	1,813
4	PR14 (Phan Văn Hón St.)	Transportation	Road	Hóc Môn Dist.	not defined yet	2018-2020	1,180
5	PR 15 (Road from Đông Bắc Tân Chánh Hiệp to Bầu three-way crossroad)	Transportation	Road	Dist. 12	not defined yet	2018-2020	714
6	Trịnh Thị Miếng St. (the new PR No. 15)	Transportation	Road	Hóc Môn Dist.	not defined yet	2018-2020	2,600
7	PR No. 15 (from Xáng Bridge to Bến Nảy Bridge)	Transportation	Road	Củ Chi Dist.	not defined yet	2018-2020	3,119
8	PR No. 15 (from Bến Nảy Bridge to PR No. 7)	Transportation	Road	Củ Chi Dist.	not defined yet	2018-2020	2,828
9	From PR No. 15 (from PR No. 7 Bridge to Bến Súc Bridge)	Transportation	Road	Củ Chi Dist.	not defined yet	2018-2020	2,536
10	PR No. 9	Transportation	Road	Củ Chi Dist.	not defined yet	2018-2020	2,112
11	Nguyễn Văn Tạo Parallel St.	Transportation	Road	Nhà Bè Dist.	not defined yet	2018-2020	1,952
12	Phan Văn Hón Parallel St.	Transportation	Road	Hóc Môn Dist.	not defined yet	2018-2020	1,533
13	To construct a road along canal 5	Transportation	Road	Northwest urban area, Củ Chi	not defined yet	2018-2020	587
14	To construct a road in the southwest of Ho Chi Minh City (To support	Transportation	Road	Nhà Bè Dist., Bình Chánh Dist., Long	not defined yet	2018-2020	4,079

	traffic of the existing NH No. 50)			An Province			
15	Parking lot of Gia Định Park (Zone D)	Transportation	Road	Dist. 1	not defined yet	2018-2020	174
16	Parking lot of Gia Định Park (it is planned to construct at 3 locations)	Transportation	Road	Dist. 1	not defined yet	2018-2020	107
17	Compensation for site clearance for the purpose of upgrading and expending Dương Quảng Hàm St. (from Thống Nhất St. to Trường Đại Bridge)	Transportation	Road	Gò Vấp Dist.	not defined yet	2018-2020	120
18	Compensation for site clearance for the purpose of upgrading and expending Dương Quảng Hàm Str (from the parking on Thống Nhất St.)	Transportation	Road	Gò Vấp Dist.	not defined yet	2018-2020	1,498
19	Compensation for site clearance for construction of Liên Ward St. of Thới An - Thạnh Xuân (line 1)	Transportation	Road	Dist. 12	not defined yet	2018-2020	2,194
20	Construction of Rạch Tôm Bridge	Transportation	Road	Nhà Bè Dist.	not defined yet	2018-2020	2,570
21	Construction of Rạch Dơi Bridge	Transportation	Road	Nhà Bè Dist.	not defined yet	2018-2020	672
22	To upgrade and expand PR No. 14 (Phan Văn Hớn St.)	Transportation	Road	Dist. 12, Hóc Môn Dist.	not defined yet	2018-2020	946
23	To construction Nguyễn Văn Linh - Quốc lộ 50 interchange, Bình Chánh Dist.	Transportation	Road	Bình Chánh Dist.	not defined yet	2018-2020	738
24	Construction of Nguyễn Văn Linh - Phạm Hùng interchange, Bình Chánh Dist.	Transportation	Road	Dist. 8, Bình Chánh Dist.	not defined yet	2018-2020	753

25	To upgrade and expand Nguyễn Kiệm	Transportation	Road	Gò Vấp Dist.	not defined yet	2018-2020	2,183
26	To Construct traffic point Warehouse B on Nguyễn Hữu Thọ St.	Other	Other	Dist. 7	not defined yet	2018-2020	800
27	To upgrade and expand Dương Quảng Hàm St. (from cultural Park to Thống Nhất St.)	Transportation	Road	Gò Vấp Dist.	not defined yet	2018-2020	662
28	To upgrade and expand Dương Quảng Hàm St. (From Thống Nhất St. To Trường Đại Bridge)	Transportation	Road	Gò Vấp Dist.	not defined yet	2018-2020	477
29	To construct Bà Điểm crossway (NH No. 1 and Phan Văn Hón St.)	Transportation	Road	Hóc Mon Dist.	not defined yet	2018-2020	408
30	To construct Nguyễn Văn Linh - Nguyễn Lương Bằng intersection, Dist. 7	Transportation	Road	Dist. 7	not defined yet	2018-2020	783
31	To construction Liên Ward St. in Thới An - Thạnh Xuân (line 2)	Transportation	Road	Dist. 12	not defined yet	2018-2020	1,268
32	To construction Liên Ward St. in Thới An - Thạnh Xuân (line 1)	Transportation	Road	Dist. 12		-	1,760
33	Handling and relocating Gò Cát landfill and Đông Thạnh landfill	Environment	Solid waste	Gò Cát landfill (Bình Tân Dist) and Đông Thạnh landfill (Hóc Mon Dist.)	not defined yet	2018-2020	990
34	Collecting system and Southern Saigon wastewater treatment plant	Environment	Sewage	Dist. 7, Nhà Bè Dist.	not defined yet	2018-2020	3,500
35	To construct monorail No. 2	Transportation	Railway	Bình Thạnh Dist., Dist. 7, 2, Thủ Đức Dist.	not defined yet	2018-2020	15,730

36	To construct monorail No. 3	Transportation	Railway	Gò Vấp Dist.	not defined yet	2018-2020	8,800
37	Resettlement area of locomotive factory, stage 2	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	1,000
38	Temp bridge connecting Ward 5 of Gò Vấp Dist., and Dist. 12	Transportation	Road	Gò Vấp Dist., Dist.12	not defined yet	-	300
39	Elevated road No. 2	Transportation	Road	Dist. 10, 11, Bình Chánh Dist.		-	21,490
40	Elevated road No. 3	Transportation	Road	Dist. 5, 7, 10		-	14,756
41	Elevated road No. 4	Transportation	Road	Dist. 3, 12, Bình Thạnh, Gò Vấp.		-	20,300
42	To expand Ton That Thuyet St. and Green Tree Park along the banks of Te Canal	Transportation	Road	Dist. 4		-	894
43	A road to link Trần Quốc Hoàn St. - Cộng Hòa St.	Transportation	Road	Dist. Tân Bình		-	1,403
44	Nguyễn Khoái bridge and road, Dist. 4	Transportation	Road	Dist. 4, 7		-	1,250
45	New construction of extended Vĩnh Hội Bridge (from Quang Trung Secondary School to Nguyễn Khoái St.), Ward 2, Dist. 4	Transportation	Road	Dist. 4		-	
46	New construction of extended Hoàng Diệu St. (from the street no. 48 to Nguyễn Khoái St.)	Transportation	Road	Ward 2 and ward 5 of Dist. 4		-	500
47	To widen Dương Quảng Hàm St. from Bình Thạnh district to cultural park	Transportation	Road	Gò Vấp Dist.		-	667
48	To widen Nguyễn Ảnh Thủ St. (Tô	Transportation	Road	Dist. 12		-	3,163

	Ký - Lê Văn Khương)						
49	To widen commune road 80B (Tô Ký - Lê Văn Khương)	Transportation	Road	Dist. 12, Hóc Môn		-	1,043
50	To upgrade and widen Tô Ký St.	Transportation	Road	Tân Chánh Hiệp ward, Trung Mỹ Tây, Dist. 12		-	2,416
51	To upgrade and widen Lê Văn Khương St.	Transportation	Road	Hiệp Thành ward, Thới An, Dist. 12		-	3,626
52	To construct sidewalk, drain system on Xuyên Á St. (An Sương - Tây Ninh)	Transportation	Road	Dist. 12, Hóc Môn, Củ Chi		-	1,000
53	To upgrade and widen Lê Đức Thọ St. (Lê Văn Thọ - Nguyễn Oanh)	Transportation	Road	Gò Vấp Dist.		-	1,907
54	Steel flyover at Bốn Xã 4-way intersection	Transportation	Road	Dist. Tân Bình, Tân Phú Dist.		-	1,860
55	Flyover at 6-way intersection, Nguyễn Tri Phương - Ngô Gia Tự	Transportation	Road	Dist. 10		-	768
56	Linh Xuân flyover	Transportation	Road	Thủ Đức Dist.		-	1,000
57	Intersection of roads connecting Bà Chiêm to Hiệp Phước Industrial park- Bến Lức - Long Thành expressway	Transportation	Road	Nhà Bè Dist.		-	1,800
58	Interchange of Rừng Sác - Bến Lức - Long Thành expressway	Transportation	Road	Nhà Bè Dist.		-	2,000
59	To widen intersection of Huỳnh Tấn Phát - Lưu Trọng Lư	Transportation	Road	Dist. 7		-	850
60	Metro No. 2 (stage 2)	Transportation	MRT	Dist. 1, 2, 12, Hóc Môn, Củ Chi		-	18,925
61	Metro số 3A	Transportation	MRT	Dist. 1, 3, 5, 6, Bình Chánh		-	62,040
62	Metro 3B	Transportation	MRT	Dist. 1, 3, Bình		-	41,140

				Thành, Thủ Đức			
63	Metro 4	Transportation	MRT	Dist. 12, Gò Vấp, Phú Nhuận, 1, 4, 5, Nhà Bè Dist.		-	73,260
64	Metro 4B	Transportation	MRT	Gò Vấp, Tân Bình		-	24,200
65	Metro 5 (stage 2)	Transportation	MRT	Dist. 10, 5, 8, Bình Chánh		-	35,245
66	Metro 6	Transportation	MRT	Dist. Tân Bình, Tân Phú Dist., Bình Tân, Dist. 6		-	29,260
67	Construction of elevated road - line 1 (along Nhiêu Lộc - Thị Nghè, section from Lăng Cha Cả to Thị Nghè Bridge)	Transportation	Road	Dist. 1, 3, Tân Bình, Bình Thạnh, Phú Nhuận	BOT, BOT combined BT (Priority is given to BOT)	-	13,230
68	Construction of elevated road - line 2 (from the intersection with line 1 following Tô Hiến Thành - Lu Gia - Bình Thoi road - Road No. 3 to Ring Road 2)	Transportation	Road	Dist. 10, 11, Bình Chánh Dist.	BOT, BOT combined BT (Priority is given to BOT)	-	15,843
69	Construction of elevated road - line 3 (from line 2 following Tô Hiến Thành - Lê Hồng Phong - Lý Thái Tổ - Nguyễn Văn Cừ - trục Bắc Nam - Nguyễn Văn Linh)	Transportation	Road	Dist. 5, 7, 10	BOT, BOT combined BT (Priority is given to BOT)	-	11,000
70	Construction of elevated road, line 4 (from NH 1 (intersect with line 5) - Vườn Lài - passing over Vàm Thuật river at Lăng canal and North-South	Transportation	Road	Dist. 3, 12, Bình Thạnh Dist., Gò Vấp Dist..	BOT, BOT combined BT (Priority is given to BOT)	-	15,000

	railway (at Đen Bridge), extended Phan Chu Trinh St., passing My Phuoc Apartment area, then join with Điện Biên Phủ St., line 1)						
71	To construct Vườn Lài St., Vàm Thuật bridge	Transportation	Road	An Phú Đông ward, Dist. 12		-	4,252
72	To construct elevated road, line 5 (go along with RR2 (NH1) from Station 2 interchange to An Lac interchange)	Transportation	Road	Thủ Đức Dist., Dist. 12, Hóc Môn Dist., Bình Tân Dist..	BOT, BOT combined BT (Priority is given to BOT)	-	30,000
73	Tramway no. 1	Transportation	Railway	Dist. 1, 5, 6, Bình Tân	ODA, PPP, ...	-	5,325
74	To upgrade and widen of roads An Dương Vương - Phan Anh - Bình Long - Hương lộ 3	Transportation	Road	Dist. 6, 8, Bình Tân và Tân Phú Dist.	BT	-	10,000
75	To construct a road connecting eastern ring road - Hà Nội highway (Bình Thái St. - eastern ring road)	Transportation	Road	Dist. 9, Thủ Đức Dist..	BT, PPP and other investment form.	-	1,581
76	To construct northwestern centripetal road (from Long An boundary to Vĩnh Lộc Industrial park)	Transportation	Road	Bình Tân Dist., Bình Chánh Dist.	BT (mainly exploiting land fund)	-	5,000
77	To construct Nguyễn Văn Linh - NH1A interchange, Bình Chánh Dist.	Transportation	Road	Bình Chánh Dist.		-	775
78	To widen and upgrade Nguyễn Oanh St., Hà Huy Giáp St. (from Phan Văn Trị to Ngã tư Ga flyover)	Transportation	Road	Dist. 12, Gò Vấp		-	1,310
79	To construct a parallel road	Transportation	Road	Thạnh Lộc ward,		-	6,160

	with Hà Huy Giáp St.			Thạnh Xuân, Dist. 12			
80	To upgrade and widen HỒ HỌC LÂM st., Dist. 8 and BÌNH TÂN Dist.	Transportation	Road	Dist. 8, BÌNH TÂN		-	980
81	To upgrade and widen road and construct a bridge to connect HỒ HỌC LÂM St. and TRỊNH QUANG NGHỊ St.	Transportation	Road	Dist. 8		-	1,000
82	To upgrade and widen NGUYỄN VĂN NGHI St. (from NGUYỄN THÁI SƠN 6-way roundabout in GÒ VẤP Dist.)	Transportation	Road	Gò Vấp Dist.		-	479
83	Traffic circle at approach road of AN HẠ Bridge	Transportation	Road	Northwest area	PPP - BT contract	-	603
84	To construct TAM TÂN road	Transportation	Road	Northwest area	PPP - BT contract	-	6,110
85	To construct a road connecting ĐỒNG VĂN CỐNG St. and RR2 (Liên Ward 1 St.)	Transportation	Road	Dist. 2	BT	-	200
86	To construct BÌNH THỜI St. (section from MINH PHỤNG st. to LÊ ĐẠI HÀNH st.)	Transportation	Road	Dist. 11		-	500
87	Planning road - NGUYỄN THỊ NHỎ (section from Ba tháng 2 st. to Lê Thị Bạch Cát st. and section from Lê Thị Bạch Cát st. to Lê Đại Hành st.)	Transportation	Road	Dist. 11		-	500
88	Planning road - 0 (section from Phú Thọ st. to no. 762 HỒNG BÀNG)	Transportation	Road	Dist. 11		-	500
89	Planning road - Thái Phiên - Planning road	Transportation	Road	Dist. 11		-	500

	no. 9, Binh Thoi residence.						
90	Extending Nguyễn Chí Thanh St. (section from Nguyễn Thị Nhỏ st. to alley 50 Nguyễn Chí Thanh St.)	Transportation	Road	Dist. 11		-	500
91	Railway residence at Lý Thái Tổ st. and Nguyễn Thiện Thuật apartment project at ward 1, Dist. 3	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	2,000
92	To construct apartment at 72/8 Trần Quốc Toản St.	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	1,000
93	To construct an apartment at address of 73 Cao Thắng St.	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	640
94	To construct an apartment at the address of 05 Cao Thắng st.	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	450
95	To construct an apartment at the address of 67 Võ Văn Tần	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	450
96	To construct an apartment at the address of 175 Võ Thị Sáu	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	450
97	To construct an apartment at the address of 70 Bà Huyện Thanh Quan	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	450
98	To construct an apartment at the address of 08 Bà Huyện Thanh Quan	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	450
99	To construct an apartment at the address of 450 Nguyễn Thị Minh Khai	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	450
100	To construct an apartment at the address of 116 Trần Quốc Toản	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	450
101	To construct an apartment at the address of 473-	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	450

	475 Điện Biên Phủ						
102	To construct an apartment at the address of 02 Nguyễn Gia Thiều	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	1,000
103	Urban regeneration, construction of high building on the remaining area of ward 11	Other	Other	Ward 11, Dist. 8	not defined yet	-	15,052
104	Urban regeneration, construction of high building and house at Xăng Thối area, ward 1	Other	Other	Ward 1, Dist. 8	not defined yet	-	7,038
105	Urban regeneration, construction of high building and house at Y bridge investment area, ward 8	Other	Other	Ward 8, Dist. 8	not defined yet	-	6,021
106	Urban regeneration, construction of new building at the south of East-West highway, Ruột Ngựa canal	Other	Other	Ward 16, Dist. 8	not defined yet	-	5,024
107	Construction of commercial apartment with area of 32 ha	Other	Other	Nhà Bè Dist.	not defined yet	-	1,260
108	Construction of resettlement area and high building for business at residence area No. 2 at the south of RR2	Other	Other	Ward 7, Dist. 8	not defined yet	-	1,505
109	Construction of commercial apartment with area of 35ha	Other	Other	Nhà Bè Dist.	not defined yet	-	1,724
110	Construction of electric housing at Bình Chánh Dist.	Other	Other	Bình Chánh Dist.	not defined yet	-	1,217

111	Relocation of pre-school, primary school and secondary school in Ward 4 for construction of high building and urban regeneration.	Other	Other	Ward 4 Dist. 8	not defined yet	-	3,010
112	Television Service Technical Center	Other	Other	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	2,000
113	Relocation of householes living on/along canal in Dist. 8	Other	Other	Dist. 1	not defined yet	2018-2020	13,000
114	Urban regeneration of water tower area No. 41, 1 Nguyễn Văn Tráng, Bến Thành Ward , Dist. 1	Other	Other	at No. 41 Nguyễn Văn Tráng, Bến Thành Ward , Dist. 1	not defined yet	2018-2020	1,000
115	Miền Tây bus station	Other	Other	Miền Tây bus station	not defined yet	2018-2020	500
116	Cầu Muối market	Other	Other	Dist. 1	not defined yet	-	500
117	Gà Gạo market	Other	Other	Dist. 1	not defined yet	-	500
118	Cầu Kho market	Other	Other	Dist. 1	not defined yet	-	500
119	Quarter 4, 5, 6, Tân Định Ward	Other	Other	Dist. 1	not defined yet	-	1,000
120	Drainage system and populltion improvement for Tham Lương - Bến Cát - Rạch nước lên canal, stage 1	Environment	Drainage	Dist. 12, Gò Vấp		-	2,000
121	Creek at Kiệu Bridge	Environment	Drainage	Ward 1, Dist. 4		-	500
122	Regeneration of Creek at Dừa Bridge	Other	Other	Dist. 4		-	500
123	Commercial and service center, office, apartment and traditional market in Ward 3, Dist. 4	Other	Other	Dist. 4		-	1,000

124	Commercial, service and cultural center combined with green park in Ward 1, Dist. 4	Other	Other	Dist. 4		-	1,000
125	Improvement of Hàng Bàng canal, Stage 2	Environment	Drainage	Dist. 5, 6		-	500
126	Improvement of Hàng Bàng canal, stage 3	Environment	Drainage	Dist. 6		-	500
127	Improvement of Bàu Trâu creek	Environment	Drainage	Dist. 6, Tân Phú Dist.		-	500
128	Relocation of houses along Tê canal	Other	Other	Dist. 7		-	5,000
129	Relocation of houses along and on Song Tân pond	Other	Other	Dist. 7		-	2,000
130	Relocation of houses along and on Bần Đôn creek	Other	Other	Dist. 7		-	2,000
131	Cả Cấm creek	Environment	Drainage	Dist. 7		-	500
132	Tam Đệ creek	Environment	Drainage	Dist. 7		-	500
133	Ông Tư Dinh creek	Environment	Drainage	Dist. 7		-	500
134	Đĩa Creek - Dơi creek - Phú Xuân river	Environment	Drainage	Dist. 7		-	500
135	Ông Lớn creek	Environment	Drainage	Dist. 7		-	500
136	Thầy Tiêu creek	Environment	Drainage	Dist. 7		-	500
137	Bàng creek	Environment	Drainage	Dist. 7		-	500
138	To construct embankment system at northern bank of Đôi canal	Environment	Drainage	Dist. 8		-	1,000
139	Urban regeneration, relocation, clearance, resettlement and improvement of living conditions for households on and along the south bank of Đôi canal	Other	Other	Dist. 8		-	5,000

140	To construct embankment system at south bank of Đồi canal	Environment	Drainage	Ward 6, 7; Dist. 8		-	1,000
141	To construct embankment system at southern bank of Đồi canal	Environment	Drainage	Ward 2, 3, 4, 5, remaining parts of ward 6, 7; Dist. 8		-	2,000
142	East bank of Xóm Cũi creek	Environment	Drainage	Dist. 8		-	2,000
143	Nhụy creek	Environment	Drainage	Dist. 8		-	2,000
144	Cần Giuộc river	Environment	Drainage	Dist. 8		-	2,000
145	Chợ Đệm river	Environment	Drainage	Dist. 8		-	2,000
146	Bến Nghé canal	Environment	Drainage	Dist. 8		-	2,000
147	Du creek- Ông Lớn creek- Ông Nhỏ creek- Xáng canal	Environment	Drainage	Dist. 8		-	500
148	Hiệp Ân creek	Environment	Drainage	Dist. 8		-	500
149	Bồ Đề creek	Environment	Drainage	Dist. 8		-	500
150	Bà Tăng creek	Environment	Drainage	Dist. 8		-	500
151	Improvement of Rạch Nhảy creek- Ruột Ngựa creek	Environment	Drainage	Dist. 8, Bình Tân		-	500
152	Tidal barrage of Ông Đụng creek	Environment	Drainage	Dist. 12		-	1,000
153	Tidal barrage of Vàm Thuật creek	Environment	Drainage	Dist. 12		-	1,000
154	To dredge and improve Cầu Suối creek	Environment	Drainage	Dist. 12		-	1,000
155	Trần Quang Cơ creek	Environment	Drainage	Dist. 12		-	1,000
156	To construct park in 38 ha resettlement area of Tân Thới Nhất Ward	Other	Other	Dist. 12		-	45
157	To improve Văn Thánh creek	Environment	Drainage	Bình Thạnh Dist.		-	1,000
158	To improve Bùi Hữu Nghĩa creek	Environment	Drainage	Bình Thạnh Dist.		-	1,000
159	To improve Rạch Xuyên Tâm creek	Environment	Drainage	Bình Thạnh, Gò Vấp		-	1,000
160	To protect Thanh Đa island from	Other	Other	Bình Thạnh Dist.		-	1,000

	landslide, section 1.2 and 1.4						
161	To protect Thanh Đa island from landslide, section 2	Other	Other	Binh Thanh Dist.		-	1,000
162	To protect Thanh Đa island from landslide, section 4	Other	Other	Binh Thanh Dist.		-	1,000
163	Bà Chiếu commercial center	Other	Other	Ward 11, Binh Thanh Dist.		-	500
164	Thanh Đa commercial center	Other	Other	Ward 27, Binh Thanh Dist.		-	500
165	Binh Hòa commercial center	Other	Other	Ward 13, Binh Thanh Dist.		-	
166	To protect Tôm creek from landslide (Phú Xuân branch) from Vàm Phú Xuân to downstream about 1000m	Other	Other	Nhà Bè Dist.		-	800
167	Creek at Bông bridge	Environment	Drainage	Binh Thanh Dist.		-	500
168	Lãng creek	Environment	Drainage	Binh Thanh Dist.		-	500
169	Văn Thánh creek	Environment	Drainage	Binh Thanh Dist.		-	500
170	Creek at Sơn bridge	Environment	Drainage	Binh Thanh Dist.		-	500
171	Creek from Thanh Đa river	Environment	Drainage	Binh Thanh Dist.		-	500
172	Chín Xiềng creek	Environment	Drainage	Gò Vấp Dist.		-	500
173	Ông Tổng creek	Environment	Drainage	Gò Vấp Dist.		-	500
174	Ông Bàu creek	Environment	Drainage	Gò Vấp Dist.		-	500
175	Creek passing Cụt bridge	Environment	Drainage	Gò Vấp Dist.		-	500
176	Bà Miêng creek	Environment	Drainage	Gò Vấp Dist.		-	500
177	Inter-commune canal	Environment	Drainage	Binh Tân Dist.		-	500
178	To improve Ông Búp creek	Environment	Drainage	Binh Tân Dist.		-	500
179	To improve Bà Tiếng creek	Environment	Drainage	Binh Tân Dist.		-	500
180	To improve Tân Trụ canal	Environment	Drainage	Dist. Tân Bình		-	500

181	Hy Vọng canal	Environment	Drainage	Dist. Tân Bình		-	500
182	Urban regeneration in Ward 15	Other	Other	Ward 15, Dist. 8		-	5,024
183	Urban regeneration, construction of high building at the ending section of Tạ Quang Bửu st.	Other	Other	Ward 6, Dist. 8		-	1,018
184	Investing in an office building for rent or for self-use purposes in the Leasing Land of Quang Trung Software Park	Other	Other	Quang Trung Software Park, Tân Chánh Hiệp Ward, Dist. 12		-	220
185	Urban regeneration at the ending section of Tạ Quang Bửu st., Ward 6	Other	Other	Ward 6, Dist. 8		-	1,018
186	To construct a park in the northwest area of the city	Other	Other	Northwest urban area		-	1,000
187	Investment project on construction of Tân Tạo residential center - zone B, Tân Tạo A Ward, Bình Tân Dist.	Other	Other	Tân Tạo A Ward, Bình Tân Dist.		-	1,000
188	Construction of resettlement area for the Northwest Urban Area	Other	Other	Northwest urban area		-	1,013
189	University - College relocation project	Education	School	Northwest urban area		-	2,000
190	Commercial center of Củ Chi Dist.	Other	Other	Củ Chi town and Tân An Hội commune, Củ Chi Dist.		-	200
191	To build a stop station, Củ Chi Dist.	Other	Other	Tân An Hội commune, Củ Chi Dist.		-	200

192	Park cementary in An Phú commune and An Nhơn Tây commune	Other	Other	An Phú commune and An Nhơn Tây commune, Củ Chi Dist..		-	200
193	To build Phước Thạnh market	Other	Other	Phước Thạnh commune, Củ Chi Dist.		-	200
194	Cầu Muối market project	Other	Other	Cầu Ông Lãnh Ward, Q1		-	200
195	Gà Gạo market project	Other	Other	Cầu Ông Lãnh Ward , Q1		-	200
196	Cầu Kho market project	Other	Other	Cầu Kho Ward , Q1		-	200
197	To build quarter 4, 5, 6 in Ward Tân Định	Other	Other	Tân Định Ward , Q1		-	200
198	To invest in construction of Tân Phú Dist. market	Other	Other	Tân Phú Dist. Ward , Dist. 9		-	200
199	To invest in construction of Trường Thạnh market	Other	Other	Trường Thạnh Ward , Dist. 9		-	200
200	To invest in construction of Long Trường market	Other	Other	Long Trường Ward , Dist. 9		-	200
201	To invest in construction of Hữu Phú market	Other	Other	Hữu Phú Ward , Dist. 9		-	200
202	To invest in construction of Long Thạnh Mỹ	Other	Other	Long Thạnh Mỹ Ward , Dist. 9		-	200
203	To invest in construction of Hiệp Phú market	Other	Other	Hiệp Phú Ward , Dist. 9		-	200
204	To construct working office of District Party Committee, People's Committee of Hóc Môn Dist.	Other	Other	Hóc Môn Dist.		-	139
205	Land lot I-1	Other	Other	Northwest urban area, Củ Chi dist.		-	2,000
206	Land lot I-2	Other	Other	Northwest urban		-	1,000

				area, Củ Chi dist.			
207	Land lot I-3	Other	Other	Northwest urban area, Củ Chi dist.		-	1,000
208	Land lot II-1	Other	Other	Northwest urban area, Củ Chi dist.		-	4,000
209	Land lot II-2	Other	Other	Northwest urban area, Củ Chi dist.		-	1,000
210	Land lot III-1	Other	Other	Northwest urban area, Củ Chi dist.		-	1,000
211	Hazardous industrial and solid waste treatment area, Northwest urban area, Củ Chi dist	Environment	Solid waste	HCMC	JV	-	954
212	Water Environment Improvement Project in HCMC, stage 3	Environment	Drainage	Dist. 4, 7, 8	ODA, PPP, ...	-	18,804
213	Soài Rạp canal dredging project (stage 2)	Environment	Drainage	HCMC, Long An province, Tiền Giang Province	ODA, PPP, ...	-	8,480
214	Dự án nạo vét luồng Soài Rạp (giai đoạn 3)	Environment	Drainage	Thành phố Hồ Chí Minh, Long An, Tiền Giang	ODA, PPP, ...	-	7,900
215	To build Youth Cultural House	Other	Other	Dist. 1	not defined yet	2018-2020	3,000
216	Hương Giang Kindergarten in Dist. 11	Education	School		not defined yet	2018-2020	20
217	Sports complex of high schools	Education	School	Dist. 8, 5, 12, Bình Chánh, 9, Tân Bình	not defined yet	2018-2020	31
218	Political center in Thủ Đức Dist.	Other	Other	Thủ Đức Dist.	not defined yet	2018-2020	49
219	Trường Văn Ngụ secondary school	Education	School	66 - 68 Lê Thánh Tôn st.	not defined yet	2018-2020	189

220	Secondary school in Tân Quý Ward, Tân Phú Dist. Dist.	Education	School	Tân Phú Dist.	not defined yet	2018-2020	121
221	Võ Thành Trang secondary school (widening - stage 2)	Education	School	Tân Phú Dist.	not defined yet	2018-2020	125
222	Kindergarten in Tây Thạnh Ward, Tân Phú Dist.	Education	School	Tân Phú Dist.	not defined yet	2018-2020	120
223	Secondary school in Hòa Thạnh 2 Ward, Tân Phú Dist.	Education	School	Tân Phú Dist.	not defined yet	2018-2020	251
224	Thuận Kiều Secondary school, Dist. 12	Education	School	12	not defined yet	2018-2020	137
225	Đông Hưng Highschool Dist. 12	Education	School	12	not defined yet	2018-2020	180
226	Tân Chánh Hiệp 2 Primary school , Dist. 12	Education	School	12	not defined yet	2018-2020	90
227	Tân Thới Hiệp 2 Primary school , Dist. 12	Education	School	12	not defined yet	2018-2020	90
228	Thới An 2 Primary school , Dist. 12	Education	School	12	not defined yet	2018-2020	90
229	Thới An Highschool , Dist. 12	Education	School	12	not defined yet	2018-2020	150
230	Thới An Primary school , Dist. 12	Education	School	12	not defined yet	2018-2020	60
231	Thạnh Xuân Secondary school , Dist. 12	Education	School	12	not defined yet	2018-2020	125
232	Thạnh Xuân Highschool , Dist. 12	Education	School	12	not defined yet	2018-2020	150
233	Kindergarten 1 in land lot of resettlement aera with 38 ha in Tân Thới Nhất Ward	Education	School	12		-	35
234	Kindergarten 2 in land lot of resettlement aera with 38 ha in Tân Thới Nhất Ward	Education	School			-	46
235	Highschool in land lot of	Education	School			-	140

	resettlement area with 38 ha in Tân Thới Nhất Ward						
236	Nguyễn Bá Ngọc Primary school	Education	School	Bình Thạnh	not defined yet	2018-2020	39
237	Phú Mỹ kindergarten	Education	School	Dist. 7	not defined yet	2018-2020	43
238	Tân Hưng 2 Primary school	Education	School	Dist. 7	not defined yet	2018-2020	47
239	Secondary school in Tân Phú Dist.	Education	School	Tân Phú Dist.	not defined yet	2018-2020	120
240	Residence area and international university	Education	School	Hóc Môn Dist.	100% FDI	-	74
241	To build a kindergarten in housing area of Minh Sơn Co.	Education	School	Ward 7 of Dist. 8		-	50
242	To build a kindergarten in Ward 1	Education	School	Ward 1 , Dist. 8		-	50
243	The land belongs to planning area of kindergarten in Ward 7 invested by Ứng Thành Co.	Education	School	Ward 7 Dist. 8		-	50
244	A kindergarten at 207 Nguyễn Thị Nhỏ st.	Education	School	Ward 16, Dist. 11		-	20
245	A kindergarten in Ward 16, Gò Vấp Dist.	Education	School	32 Nguyễn Văn Lượng, Ward 16, Gò Vấp Dist.		-	200
246	New construction of Nguyễn Thiện Thuật Primary school	Education	School	Bình Hưng Hòa ward, Bình Tân Dist.	BT	-	219
247	New construction of Trần Khánh Dư Primary school	Education	School	Tân Tạo ward, Bình Tân Dist.	BT	-	176
248	New construction of Trần Đại Nghĩa Primary school	Education	School	Bình Hưng Hòa A ward, Bình Tân Dist.	BT	-	186
249	New construction of Lương Thế Vinh Primary school	Education	School	Bình Trị Đông ward, Bình Tân Dist.	BT	-	249

250	New construction of Bùi Thị Xuân Secondary school	Education	School	Bình Hưng Hòa Award, Bình Tân Dist.	BT	-	300
251	Hospitals in Tan Kien medical cluster - Binh Chánh dist.	Health	Hospital	Tân Kiên commune and Tân Nhựt commune, Binh Chánh Dist., HCMC	FDI and other forms proposed by Investors	-	10,600
252	An Binh hospital	Health	Hospital	Dist. 5	not defined yet	2018-2020	1,000
253	Constructing a general hospital with 500 beds for Pham Ngoc Thach Medical University	Health	Hospital	Binh Chánh Dist.	not defined yet	2018-2020	2,500
254	New construction of Rehabilitation Hospital - Treatment of occupational diseases (Section A1)	Health	Hospital	Dist. 8	not defined yet	2017-2019	388
255	New construction of block B and C of Trung Vương Hospital	Health	Hospital	Dist. 10	not defined yet	2017-2020	493
256	Investment in equipment for Block A of Trung Vương Hospital	Health	Medical equipment	Dist. 10	not defined yet	2017-2019	347
257	To expand and upgrade hospitals in Dist. 12 (stage 1)	Health	Hospital	Dist. 12		-	400
258	General clinic in resettlement area in Tân Thới Nhất ward with 38 ha	Health	Hospital	resettlement area in Tân Thới Nhất ward with 38 ha		-	15
259	To build hospital complex in Northwest urban area	Health	Hospital	Northwest urban area		-	5,000
260	To upgrade Kỳ Đồng swimming pool Đồng	Culture-Sport	Sport	Dist. 3	not defined yet	2018-2020	20
261	Entertainment center at Thu	Other	Other	Thủ Đức Dist.	not defined yet	2018-2020	224

	Duc Children's Cultural House						
262	Construction of Phu Tho Culture - Sports Club	Culture-Sport	Sport	Phú Thọ Racecourse , Dist. 11	not defined yet	2018-2020	107
263	Sport center for some schools in HCMC	Culture-Sport	Sport	Tân Túc highschool , Nguyễn Hữu Huân highschool , Lý Tự Trọng Technical College	not defined yet	2018-2020	30
264	Complex of multi-purpose training ground combining guest houses for experts and hotels (Phong Lan Restaurant)	Culture-Sport	Sport	At no. 215C, Lý Thường Kiệt, Ward 15, Dist. 11	not defined yet	2018-2020	2,000
265	Văn Lang cultural supermarket	Other	Other	Ward 11, Gò Vấp Dist.	not defined yet	2018-2020	212
266	Sport center of HCMC National university	Culture-Sport	Sport	Dist. 9	not defined yet	2018-2020	313
267	Culture - sport park in Dist. 12 (mini football yard, basketball court, volleyball court, tennis court and auxiliary items of phase 2 project)	Culture-Sport	Sport	Dist. 12		-	105
268	Construction of a 50,000-seat stadium in Rạch Chiếc Sports Complex	Culture-Sport	Sport	Dist. 2	It is expected in BT form	2018-2020	5,000
269	Cultural Park in Gò Vấp Dist.	Culture-Sport	Culture	Gò Vấp Dist.	It is expected in BT form	2018-2020	600
270	Center for displaying, trading, landscape creatures fair at Lăng Hoa Park, Go Vap Dist. (Phase 2)	Other	Other	The land area adjacent to Lăng Hoa Park in Nguyễn Văn Khối St. (partially belong to		-	200

				land plots No. 34, 35, 36, 85 of map sheet No. 62, Ward 8, Go Vap Dist according to the 2003 survey data)			
271	Public entertainment and service center (Zone I - Ancient area of the National Historical - Cultural Park)	Other	Other	the National Historical - Cultural Park Long Binh Ward, Dist. 9, HCMC	BOT, BCC...	-	380
272	Outdoor sport area (Zone IV - cultural area of the National Historical - Cultural Park)	Culture- Sport	Sport	the National Historical - Cultural Park Long Binh Ward, Dist. 9, HCMC	BOT, BCC...	-	100
273	Simulation of Trương Sơn Forest (Zone IV - cultural area of the National Historical - Cultural Park)	Other	Other	the National Historical - Cultural Park Long Binh Ward, Dist. 9, HCMC	BOT, BCC...	-	120
274	Vietnamese Ethnic Culture Village (Zone IV - cultural area of the National Historical - Cultural Park)	Culture- Sport	Culture	the National Historical - Cultural Park Long Binh Ward, Dist. 9, HCMC	BOT, BCC...	-	500
275	Cinema Park (Zone IV - cultural area of the National Historical - Cultural Park)	Other	Other	the National Historical - Cultural Park Long Binh Ward, Dist. 9, HCMC	BOT, BCC...	-	500

276	Adventure Park and Hòa Bình Square (Zone IV - cultural area of the National Historical - Cultural Park)	Other	Other	the National Historical - Cultural Park Long Binh Ward, Dist. 9, HCMC	BOT, BCC...	-	430
277	Public service area (Zone IV - cultural area of the National Historical - Cultural Park)	Other	Other	the National Historical - Cultural Park Long Binh Ward, Dist. 9, HCMC	BOT, BCC...	-	100
278	Mineral Springs, Tourism Flower Village Area (Zone IV - cultural area of the National Historical - Cultural Park)	Other	Other	the National Historical - Cultural Park Long Binh Ward, Dist. 9, HCMC	BOT, BCC...	-	400
279	Housing area for relax and rest (Zone IV - cultural area of the National Historical - Cultural Park)	Other	Other	the National Historical - Cultural Park Long Binh Ward, Dist. 9, HCMC	BOT, BCC...	-	500
280	Cable car - Food along river (Zone IV - cultural area of the National Historical - Cultural Park)	Transportation	Other	the National Historical - Cultural Park Long Binh Ward, Dist. 9, HCMC	BOT, BCC...	-	130
281	Flower park (Zone IV - cultural area of the National Historical - Cultural Park)	Other	Other	the National Historical - Cultural Park Long Binh Ward, Dist. 9, HCMC	BOT, BCC...	-	100
282	To construct symphony theater	Culture-Sport	Culture	23/9 park, Dist. 1		-	2,200
283	Construction of Phu Tho Circus	Other	Other	Dist. 11		-	1,530

	and performance stage						
284	Cultural supermarket project	Other	Other	Bình Thạnh Dist.		-	213
285	The Memorial Monument project combines underground parking at the park before the People's Committee	Other	Other	Tân Phú Dist.		-	526
286	Green park - sport	Culture-Sport	Sport	Ward 12, Bình Thạnh Dist.		-	191
287	The project of building Bình Khánh Cemetery	Other	Other			-	2,000
288	Investment in City Fisheries Center in Can Gio district	Other	Other	Cần Giờ dist.	PPP	-	1,200
289	Investing in the construction of an agricultural and forestry zone for fisheries in Can Gio district	Other	Other	Hào Võ, Long Hòa commune, Cần Giờ Dist., HCMC	FDI and other forms proposed by Investors	-	400
290	High-tech Agriculture Zone Construction Project (23ha) in Phước Vĩnh An commune, Củ Chi Dist., HCMC	Other	Other	Phước Vĩnh An commune, Củ Chi Dist., HCMC	FDI and other forms proposed by Investors	-	121
291	To construct industrial park and logistics support	Other	Other	Phase II of high-tech zone, thuộc, Tân Phú Dist., Dist. 9.	FDI and other forms proposed by Investors	-	1,124

出典：DPI 提供資料（2019年4月時点）により JICA 調査団作成

別紙4：有望プロジェクトの概要

本調査の結果、特に有望度が高いとして選定された10件のプロジェクトの概要を以下に示す。なお、有望度の評価は、個別の評価項目（ホーチミン市における案件の優先度、プロジェクトの検討熟度及び実現可能性、日本による支援・協力の意義の3項目）の評価およびそれらを踏まえた総合評価を行った。なお、評価結果（A：高、B：中、C：低）は、これらは、選定された10案件の間の相対評価である。

表A-9 有望プロジェクト一覧

	案件名	セクター	サブセクター	総合評価
1	ホアルー競技場地下駐車場建設事業 (Construction of underground parking yard at Hoa Lu Stadium)	運輸・交通	駐車場	A
2	ロンビン ICD 港湾建設事業 (Construction of ICD port at Long Binh Ward, Dist. 9)	運輸・交通	物流施設	C
3	フックヒエップ廃棄物発電プロジェクト (Phuoc Hiep Waste to Energy Project)	環境	廃棄物処理	A
4	グエントリフン病院 (Nguyen Tri Phuong Hospital)	健康	病院	B
5	ファンノックタック総合病院 (Constructing a general hospital with 500 beds for Pham Ngoc Thach Medical University)	健康	病院	B
6	心的外傷成形病院 (New construction of trauma and orthosis hospital)	健康	病院	C
7	北西地域病院複合施設 (Hospital complex in Northwest urban area)	健康	病院	C
8	フーター地区スポーツコンプレックス事業 (Complex of multi-purpose training ground combining guest houses for experts and hotels)	教育・健康	スポーツ	A
9	ラクチェック地区スタジアム・スポーツコンプレックス (Construction of a 50,000-seat stadium in Rach Chiec Sports Complex)	教育・健康	スポーツ	C
10	ファンディンフン室内競技施設建設事業 (New construction of Phan Dinh Phung Gymnastics and Sports Center)	教育・健康	スポーツ	B

凡例：調査団による有望度評価で、選定された10件の相対評価（A：高、B：中、C：低）

出典：JICA 調査団作成

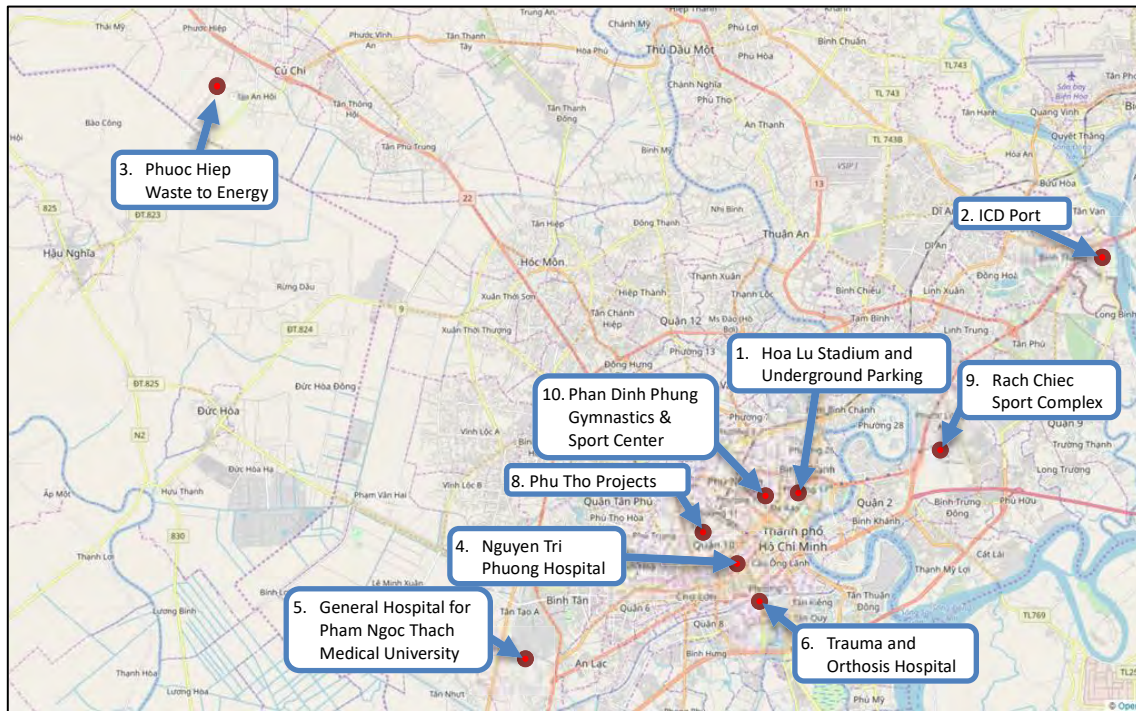


図 A-1 プロジェクト所在地⁸⁰

出典：JICA 調査団作成

⁸⁰ 7（北西地域病院複合施設）については開発エリアのマスタープラン自体が固まっておらず、地図には掲載していない。

プロジェクト概要シート No. 1

プロジェクト名	セクター (担当部局)
ホアルー競技場地下駐車場建設事業 (Construction of underground parking yard at Hoa Lu Stadium)	運輸交通 (DOT)
A. 事業概要	
A1. 背景	<ul style="list-style-type: none"> ・ホアルー競技場 (Hoa Lu Stadium) はホーチミン市 1 区 Da Kao 地区に位置し、観客席付きトラック競技場および室内競技場を含む管理棟で構成されている。この公共スポーツ施設はホーチミン市により運営されている。 ・ホーチミン市は都市計画に基づき、市内 4 か所 (9 月 23 日公園、バクダン公園、ハムギ大通り、ホアルー競技場) に地下駐車場の整備を計画している。渋滞緩和及び交通事故削減はホーチミン市の重要課題であり、これらの地下駐車場の設置により、周辺道路上の駐車車両を削減し、交通流の円滑化および景観の向上が期待される。 ・上記を背景にホーチミン市は競技場の敷地内での地下駐車場整備の投資を呼び掛けている。 ・DOT が事業の担当部局であり、DOCS がスポーツ施設と管理棟の担当部局である。
A2. サイト	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画地はホーチミン市 1 区 Nguyen Thi Minh Khai 通りと Dinh Tien Hoang 通りの交差箇所にある。 ・プロジェクトエリアは約 2.4ha である。 ・現在、事業計画地は地下駐車場が設置されていないスポーツコンプレックスとして利用されている。 ・追加の用地取得として 31 物件中、21 物件を完了している。 <div data-bbox="507 1093 1375 1415" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="507 1417 756 1444">出典：JICA 調査団撮影</p> <p data-bbox="794 1449 1118 1480" style="text-align: center;">ホアルー競技場の現況写真</p>
A3. 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地下駐車場 (車両、バイク) の建設・運営、競技トラックおよびスタンドの改修・原状回復、スポーツ育成施設、管理棟の建設を行う。 ・上記に加え、事業者は地下駐車場または管理棟の一部に商業施設を提案することができる。スタジアムの建設が他の施設と比較して優先順位が高い。 ・スタジアムとトレーニング施設は完成後にホーチミン市に移管される。 ・承認された Pre-F/S では以下が計画されている。 <ul style="list-style-type: none"> - 地下部分面積：約 2.4ha (計画地全体) - 地下 5 階構造：B1, B2, B3：商業施設、B4, B4M, B5, B5M：半自動式駐車場 (車両 2,548 台、バイク 2,873 台) - 棟配置 (ゾーン A, B, C) は次図のとおり。

	<p>3. ĐỀ XUẤT PHƯƠNG ÁN KIẾN TRÚC</p>  <p>Zone B: 4 floors, 2,500m² (including area under stadium) To be transferred to DOCS for management.</p> <p>Zone A: Sport School (5 floors), 1,970 m² To be transferred to DOCS for management.</p> <p>Zone C: 5 floors 1,872m² Investor's management</p> <p>出典：DOT</p> <p style="text-align: center;">承認された Pre-F/S での配置図</p>
A4. 事業スキーム	<ul style="list-style-type: none"> ホーチミン市は PPP スキームの適用を計画しており、Pre-F/S は政令 63 号で規定された手続きに沿って承認された。地場の民間企業は B00 スキームを提案した。スポーツ施設はホーチミン市に移管されるため、事業の収入は駐車場収入と商業施設と想定される。 B00 の他、BTO や BTL のスキームの適用が考えられる。
A5. ステータス	<ul style="list-style-type: none"> 地場の民間企業⁸¹が Pre-F/S を作成し、ホーチミン市から承認を得ている。しかしながら、当該企業は自己都合によりプロジェクトから撤退している。 追加の用地取得を実施中で 31 件中 21 物件が完了済みである。 現在、他の 2 社が関心を示している⁸²。
A6. 実施時期	<ul style="list-style-type: none"> NA
A7. 事業費	<ul style="list-style-type: none"> 3.420 兆 VND (163 億円)
A8. 提案企業等	<ul style="list-style-type: none"> 地場の民間企業が Pre-F/S を作成し、ホーチミン市から承認を得ている。しかしながら当該企業は自己都合によりプロジェクトから撤退している。現在、他の 2 社が関心を示している。 新たに関心を示している企業は Pre-F/S とは異なる整備内容を検討しており、Pre-F/S の再提出となることが考えられる。
B. 調査団による情報収集・検討	
B1. 本事業の着目点	<ul style="list-style-type: none"> ホアルー競技場地下駐車場の整備はホーチミン市の都市計画に沿っている。 収益性を確保するため、事業者は地下駐車場または管理棟の一部に商業施設を提案することができる。 スポーツ施設はホーチミン市に移管されるため、事業の収入は駐車場収入と商業施設と想定される。 すでに Pre-F/S が承認されていること、用地取得はほぼ完了していることからプロジェクトの検討熟度は高いと判断される。 事業計画地はホーチミン市の中心部に位置しており、周辺の開発が進め

⁸¹ Vingroup

⁸² Sunwah Group 及び Sai Gon Cultural and Sport Investment Co., Ltd.

		ば駐車場利用の需要は高まると期待される。
B2. 本邦企業の関心等		<ul style="list-style-type: none"> ・収益性が確保されることを条件に複数の企業が関心を示すと思われる。 ・地下駐車場へ IoT 機能や ETC の導入・運営管理に事業機会の可能性がある。 ・軟弱地盤対策や地下構造物の構築に本邦企業の技術の活用の可能性がある。 ・ホーチミン市は都市洪水の軽減を重点施策としていることから、本邦企業が技術的優位性を持つ雨水地下貯留施設の設置の可能性がある。
B3. JICA 支援（想定）		<ul style="list-style-type: none"> ・PPP 調査が未実施であるため、関心を持つ企業がある場合、協力準備調査（PPP インフラ事業）を行うことが考えられる。 ・民間事業者への PSIF の融資または貸付けが考えられる。
C. 調査団による有望度評価（A：高、B：中、C：低）		
ホーチミン市における案件の優先度	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の都市計画に挙げられている 4 か所の地下駐車場の 1 つであり優先度は高い。 ・計画地は市内中心部に位置し、交通量が多いことから渋滞緩和と交通事故抑制を目的とした本事業の実現が切望されている。
プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	A	<ul style="list-style-type: none"> ・企業体が Pre-F/S を作成済みで成熟度は高い。事業者が Pre-F/S に沿った開発をする場合、F/S の作成から開始可能である。 ・スポーツ育成センターの計画地の追加の用地取得を実施中で、31 件のうち 21 物件がすでに完了済みである。 ・ホーチミン市 1 区は商業価値の高い地域である。 ・2 社が事業への関心を示している。
日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・交通渋滞の解消、防災機能の面から SDGs に合致する。 ・スポーツコンプレックスは運動、健康増進、リクレーション、教育等で市民に広く利用されている。 ・競技場はホーチミン市の防災拠点として活用されることが期待される。 ・ホーチミン市 1 区は市の中心部であり、商業施設や駐車場ビジネスにとって魅力的である。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の事業優先度が高く、渋滞緩和等の意義も高い。 ・事業用地の大部分が既に確保されている。 ・Pre-F/S が存在し、事業の検討熟度が相対的に高い。 ・日越双方において投資に関心を有する企業の存在が認められた。 ・立地が良く、相対的に高い収益性が認められる。 ・ただし、駐車場料金、民間事業者の業務スコープ、および事業全体の収益性についてはさらなる確認が必要である。
備考		駐車場の料金設定について HCMC との調整が必要である。本体施設とのパッケージ化したビジネスモデルの Feasibility については確認が必要である。

出典：ホーチミン市提供資料、各種文献・WEB 情報、JICA 調査団による独自調査等に基づいて作成

プロジェクト概要シート No. 2


プロジェクト名	セクター (担当部局)
ロンビン ICD 港湾建設事業 (Construction of ICD port at Long Binh Ward, Dist. 9)	運輸交通 (DOT)
A. 事業概要	
A1. 背景	<ul style="list-style-type: none"> ロンビン ICD (Inland Container Depot) はホーチミン市 9 区のドンナイ川沿いに位置する既存の港湾施設に計画されている ICD 物流施設である。トゥードック区の既存港湾施設である Truong Tho 港の代替施設として計画されている。現在、国営企業⁸³が SOWATCO Long Binh Port として施設を運営している。 ICD の整備に伴い、港湾への既存アクセス道路 (約 1km) の改良が必要とされている。
A2. サイト	<ul style="list-style-type: none"> ホーチミン市 9 区ロンビン地区 プロジェクトエリアは約 67ha <div style="text-align: center;">  <p>出典：JICA 調査団撮影</p> <p>SOWATCO Long Binh ICD (構内道路及びコンテナデポ) の現況</p> </div>
A3. 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ICD 施設 (保税倉庫、高機能倉庫他)、管理施設、ユーティリティ施設。
A4. 事業スキーム	<ul style="list-style-type: none"> ホーチミン市は PPP による整備として考えている。Pre-F/S を作成した企業体は BT による整備を検討していた。本事業は BT の他、BTO/BOO や DI による整備の可能性が考えられる。
A5. ステータス	<ul style="list-style-type: none"> 2017 年に首相府の承認が下りたものの、公式な事業者の選定がなされていないため、中断している。 また、本事業はサイゴン川沿いの既存河川港湾施設 (Truong Tho Port) の移転先として計画されているものであり、既存港湾の事業者が移転に反対している。
A6. 実施時期	<ul style="list-style-type: none"> 未定 (当初予定は 2016 年～2019 年)
A7. 事業費	<ul style="list-style-type: none"> 4.635 兆 VND (221 億円)
A8. 提案企業等	<ul style="list-style-type: none"> Duc Khai Joint Stock Company - Tan Hoang Real Estate Joint Stock Company - Tam Binh Real Estate Joint Stock Company (2016 年にホーチミン市より事業者として承認)
B. 調査団による情報収集・検討	
B1. 本事業の着目点	<ul style="list-style-type: none"> ICD 用地はほぼ取得されていること、すでに Pre-F/S が承認されていることから、プロジェクトの検討熟度が高いと判断された。 計画地はホーチミン市 9 区に位置し、メトロ 1 号線のコンテナデポに至近である。将来的にメトロを活用した貨物輸送が可能である場合、競争力の高い立地である。
B2. 本邦企業の関心等	<ul style="list-style-type: none"> 検討熟度が高いプロジェクトであり、収益性が確認できれば事業者として関与する企業が期待される。 物流施設の建設・運営に本邦企業の技術・ノウハウの活用が期待される。

⁸³ Southern Waterborne Transport Joint Stock Corporation (SOWATCO)

B3. JICA 支援 (想定)		<ul style="list-style-type: none"> ・PPP 調査が未実施であるため、関心を持つ企業がある場合、協力準備調査 (PPP インフラ事業) を行うことが考えられる。 ・民間事業者への PSIF の融資または貸付けが考えられる。
C. 調査団による有望度評価 (A : 高、B : 中、C : 低)		
C1. ホーチミン市における案件の優先度	B	<ul style="list-style-type: none"> ・サイゴン川にある既存の河川港湾施設 (Truong Tho Port) の移転先として計画しており、緊急度は高い。しかしながら、既存河川港湾施設 (Truong Tho Port) の事業者が移転に反対している。
C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ICD の 1/500 計画図は承認済み。ICD を含む 9 区の広域都市計画 (1/2000) は作成中であり成熟度は高い。Pre-F/S では BT 方式で検討されていたため、事業の Feasibility については確認する必要がある。
C3. 日本による支援・協力の意義	C	<ul style="list-style-type: none"> ・物流施設整備は現地で活動する日本企業への裨益が期待される。
C4. 総合評価	C	<ul style="list-style-type: none"> ・首相府の承認が得られている。 ・事業サイトが特定されている (ただしその権利関係については要確認)。 ・Pre-F/S が存在し、事業の検討熟度が相対的に高い。 ・日越双方において投資に関心を有する企業の存在が認められた。 ・ただし、事業内容について港湾整備の有無を精査する必要がある。また、事業性および資金調達スキームの確認が必要である。 ・加えて、事業が中断されている背景や理由を確認する必要がある。
備考		事業内容に港湾自体の整備が含まれるか精査する必要がある。事業性および資金調達スキームの確認が必要である。

出典：ホーチミン市提供資料、各種文献・WEB 情報、JICA 調査団による独自調査等に基づいて作成

プロジェクト概要シート No. 3

プロジェクト名	セクター (担当部局)
フックヒエップ廃棄物発電プロジェクト (Phuoc Hiep Waste to Energy Project)	環境 (DONRE)
A. 事業概要	
A1. 背景	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の都市ごみは 2018 年に日あたり 9,100 トン発生しており、年に 5%ずつ増加している。現在、76%の都市ごみは埋め立て処分されているが、多くの埋立処分場は容量の限界に達したために閉鎖されている。 ・共産党ホーチミン市支部、ホーチミン市人民評議会の方針及び指導に基づき、ホーチミン市は都市ごみの埋立処分量を 2020 年までに 50%、2025 年までに 20%へ削減する目標を掲げている。 ・現在、いくつかの埋立処分以外のごみ処分施設⁸⁴があるが、処理量に限界があり、2025 年から 2030 年までに 2,000~3,500 トンの容量不足が想定されている。このような状況下、DONRE は埋立処分量を削減するために、既存処理施設の刷新・改良や廃棄物発電 (Waste to Energy : WtE) のような新技術の導入を行ってきている。 ・本事業はホーチミン市の都市ごみを処理する廃棄物発電プラントとして既存のクチ県の固形廃棄物処理コンプレックス内に計画されている。 ・DONRE は 2018 年 10 月に事業者の入札を呼びかけたが不調となり、現在入札支援を行うコンサルタントの調達を準備中である。
A2. サイト	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市 クチ県、タイバック固形廃棄物処理コンプレックス内 ・プロジェクトエリアは約 7ha. (用地取得済み)  <p>出典：DONRE</p> <p>タイバック固形廃棄物処理コンプレックス内事業予定地</p>
A3. 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・都市ごみ焼却処分施設、発電施設他。 ・処分量は 1,000 トン/日 x 2 工区。 ・都市ごみの収集・運搬はホーチミン市が行い、事業者はごみ処理・発電および最終処分を行う。
A4. 事業スキーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市は PPP による整備として考えているが政令 63 号以外のスキームを見据え、コンサルタントの調達を行っている。 ・先に関心を示した企業体は BOT による整備を検討していた。
A5. ステータス	<ul style="list-style-type: none"> ・DONRE は現在事業者選定の入札支援を行うコンサルタントの調達を準備中である。
A6. 実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ・DONRE は 2019 年末から 2020 年前半にかけての事業者選定を検討している。
A7. 事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・1 工区あたり 2.10 兆 VND (100 億円) (DONRE からの処分量 1,000 トン/日/

⁸⁴ Vietnam Waste Solutions Ltd.、Vietstar Joint Stock Company 及び Tam Sinh Nghia Development Joint Stock Company


	工区を基に調査団が想定)	
A8. 提案企業等	<ul style="list-style-type: none"> 多くの外国企業（日本、中国、韓国、ドイツ、ロシア）が関心を示している。 日本の企業体⁸⁵が2014年にJCM案件形成調査を実施し、ホーチミン市から原則承認を得たがその後中断。 	
B. 調査団による情報収集・検討		
B1. 本事業の着目点	<ul style="list-style-type: none"> 埋立処分量の削減と高度なごみ処分施設の導入はホーチミン市にとって緊急的な課題である。 日本企業数社が本事業への関心を示している。 用地取得の必要がないことから、プロジェクトの検討熟度が高いと判断される。 FITに係る法制度は首相決定31号/2014/QG-TTg dated 5th May 2017 issued by Prime Minister およびMOIT通達32号/2015/TT-BCT dated 8th October 2015 issued が該当し、売電価格は直接燃焼方式の場合2,114VND/kWh、ガス化方式の場合1,532VND/kWhとなる。 廃棄物処理手数料は最高21ドル/トンであるが、クチ県人民評議会が決定する。手数料の単価は事業者の契約に明記することが考えられる。 都市ごみの収集・運搬はホーチミン市が行い、事業者はごみ処理・発電および最終処分を行う。 	
B2. 本邦企業の関心等	<ul style="list-style-type: none"> 検討熟度が高いプロジェクトであり、収益性が確認されれば事業者として関与する企業が期待される。すでに複数の日本企業が関心を示している。 廃棄物発電に本邦企業が有する優位性の高い技術の活用が期待される。 	
B3. JICA 支援（想定）	<ul style="list-style-type: none"> DONRE が計画している事業者選定支援コンサルタント調達に何らかの枠組みでJICAが支援することが考えられる。 （環境省支援として）参画する日本企業に対するJCM補助金の支援が考えられる。 PSIFの融資または貸付けによる支援が考えられる。 	
C. 調査団による有望度評価（A：高、B：中、C：低）		
C1. ホーチミン市における案件の優先度	A	<ul style="list-style-type: none"> 都市ごみの埋立処分量の削減と高度なごみ処分施設の導入は2025年から2030年までに2,000～3,500トンの容量不足が想定されているホーチミン市にとって緊急的な課題である。 都市ごみの埋立処分量の削減目標達成のため、ホーチミン市はごみ処理発電施設を早急に導入する必要がある。
C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	A	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画地は既存の固形廃棄物処理コンプレックス内であり、用地取得は不要である。 DONREは2019年末から2020年前半にかけての事業者選定を検討している。 日本の企業体が2014年にJCM案件形成調査を実施した。 事業のフィービリティは確認する必要がある。 事業者はホーチミン市決定33号/2011/QD-UBND dated 28th May 2011に基づき、建中金利の負担をホーチミン市に要求することができる。
C3. 日本による支援・協力の意義	A	<ul style="list-style-type: none"> SDGsに合致する。 JCM補助金等が適用可能であり、日本企業の関心は高い。 事業者は過去の案件形成調査時よりも処理量が増加しているため、確認が必要である。 日本による質の高いインフラとしてシンボリックな事業となりうる。
C4. 総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ホーチミン市の事業優先度が高く、SDGsにも合致するため高い事業

⁸⁵ Hitachi Zosen Corporation—K.K.Satisfactory (JCM P/S survey in 2014)

		<p>実施の意義が高い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業用地は既に確保されている。 ・事業者選定のためのコンサルタントの調達過程にあり、事業の検討熟度が相対的に高い。 ・事業に関心を有する複数の日本企業の存在が認められた。 ・事業のフィージビリティや、技術的要求事項の確認は必要である。
備考		<p>事業のフィージビリティや技術的要求事項の確認は必要であるが、HCMC の事業実施優先度、事業の検討熟度、日本企業の関心はいずれも高い。ただし、その収益性については要確認。</p>

出典：ホーチミン市提供資料、各種文献・WEB 情報、JICA 調査団による独自調査等に基づいて作成

プロジェクト概要シート No. 4

プロジェクト名	セクター (担当部局)
グエントリフン病院 (Nguyen Tri Phuong Hospital)	保健 (HFIC)
A. 事業概要	
A1. 背景	<ul style="list-style-type: none"> 110年以上前に設立されたホーチミン市立の総合病院について、需要増加への対応や老朽化が進んだことから第二病院として HCM 市が PPP 事業 (BOT) として設立を計画するもの。 現在のグエントリフン病院 (以下、NTP 病院) は 500 床、外来 2,400 人/日で 26 の診療部科を有する。 臨床治療のみならず、医者及び看護師の教育施設やケアセンター等も有する。
A2. サイト	<ul style="list-style-type: none"> 現 NTP 病院は Zone 1 と Zone 2 (7,500 m²) に分かれており、将来的に Zone 2 の施設を Zone 1 に移転し (公共事業)、空いた土地に第二病院を設立する計画。 敷地面積 7,362 m²、延べ床面積 66,600 m² (地下二階、地上五階程度)。 <div style="text-align: center;">  <p>出典：JICA 調査団撮影</p> <p>NTP 病院 Zone 2 の現状</p> </div>
A3. 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 内科・外科・産科・小児科で 300 床程度を想定。 単なる病院ではなく複合施設開発を想定しており、医療施設のみならず、一般向けの商業施設 (葬儀場・火葬場、レストラン、ショッピングモール等) も併設し、収益性を高める計画 (投資家次第で内容が大きく変わる可能性あり)。 富裕層も含めた患者を対象とした高度医療を行い、海外に治療に行くベトナム人や在留外国人の需要を吸収する計画。 第二病院を設立後も、サービス委託契約により現 NTP 病院が医療サービスの提供を継続することを想定。
A4. 事業スキーム	・BOT (政令 63 号)
A5. ステータス	・2018 年 2 月にホーチミン市が HFIC に Pre-F/S の作成を指示。
A6. 実施時期	・現 NTP 病院の Zone 2 から Zone 1 への移転時期等による。
A7. 事業費	・2 兆 VND (95 億円)
A8. 提案企業等	<ul style="list-style-type: none"> 第二病院は民間病院であり、現在の市立 NTP 病院は事業主体にならない。 日本人投資家も含め、現在 HFIC と NTP 病院が事業主体を募っている。
B. 調査団による情報収集・検討	
B1. 本事業の着目点	<ul style="list-style-type: none"> ホーチミン市における病院建設 (有床) の需要は高く、優先度が高い。 用地取得の必要がないこと、Pre-F/S が進められていることから、プロジェクトの検討熟度が比較的に高いと判断される。
B2. 本邦企業の関心等	<ul style="list-style-type: none"> HFIC によると、日系企業 2 社が関心を表明している。 第一病院にて田中泌尿器科医院と提携 (機材のリース及び技術指導に関する契約を締結) し、既に日本製機材を導入して透析センターを運営中。 50 億円規模の病院案件に関心を表明している企業もあり、収益性が確認できれば事業者として関与する企業が期待される。

B3. JICA 支援 (想定)	・民間事業者への PSIF の融資または貸付けが考えられる。	
C. 調査団による有望度評価 (A : 高、B : 中、C : 低)		
C1. ホーチミン市における案件の優先度	A	<ul style="list-style-type: none"> ・病院建設 (有床) の需要は高く、優先度は高い。 ・NTP 病院側の民間投資に対する期待が高い。 ・ホーチミン市の関連組織である HFIC が出資 (2~3 割程度想定) 或いは融資を検討している。
C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市は HFIC に委託して Pre-F/S を準備中である。 ・事業用地はすでに特定されており用地取得リスクは低い。 ・既存の病院は第二病院に人材面で協力する意思がある。
C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs に合致する。 ・病院施設については JICA も PSIF を供与した実績がある。 ・NTP 病院の日本企業参画に対する期待が高い。 ・事業スキームや収益性が不透明なものの、病院案件一般に対する日本企業の関心は高い。
C4. 総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の事業優先度が高く、SDGs にも合致する。 ・事業用地取得にかかるリスクは低い。 ・Pre-F/S が行われている。 ・日越双方において投資に関心を有する企業の存在が認められた。 ・健康、福祉分野の事業であり JICA による支援意義も高い (JICA の PSIF が病院事業に用いられた事例も存在する)。 ・ただし、事業スキーム、民間企業のビジネスモデル、その収益源や収益性については不確実な要素が高く、今後、それらの点を明らかにしていく必要がある。
備考	プロジェクトの検討は進んでいるが、そのビジネスモデルについてさらに確認が必要。収益性やバンカビリティが確認できれば実現性が高まる。	

出典：ホーチミン市提供資料、各種文献・WEB 情報、JICA 調査団による独自調査等に基づいて作成

プロジェクト概要シート No. 5

プロジェクト名		セクター (担当部局)
ファンノックタック総合病院 (Constructing a general hospital with 500 beds for Pham Ngoc Thach Medical University)		保健 (DOH)
A. 事業概要		
A1. 背景	<ul style="list-style-type: none"> 2008年に設立されたPham Ngoc Thach医科大学が、以下の3つのPPP案件を計画している。 <ol style="list-style-type: none"> ① 既存の政府保有の大学用地に一般診療所とデイケア施設・人材育成センターの整備。 ② 500床規模の総合病院の建設 (気養育施設を含む)。 ③ 500床規模の高度専門病院の建設。 	
A2. サイト	<ul style="list-style-type: none"> デイケア施設・人材トレーニング施設はホーチミン市10区のファンノックタック医科大学 (以下、PNT医科大学) の敷地に立地予定。 総合病院、専門病院はビンチャイン県 Tan Kien Commune 及び Tan Nhut Commune 内にある Tan Kien Medical Cluster に立地予定で、10 ha の土地収用が完了済み。 <div style="text-align: center;">  <p>出典：JICA 調査団撮影</p> <p>Tan Kien Medical Cluster の現状</p> </div>	
A3. 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 既存の政府保有の大学用地に一般診療所とデイケア施設・人材育成センター。 500床規模の総合病院の建設 (教育施設を含む)。 500床規模の高度専門病院の建設。 	
A4. 事業スキーム	・NA	
A5. ステータス	・2018年4月にIFCとアドバイザーサービス契約を締結して、F/Sを準備中。	
A6. 実施時期	・NA	
A7. 事業費	<ul style="list-style-type: none"> 1.5億USD (166億円) (デイケア病院・人材育成センター) 1.2億USD (133億円) (総合病院) 1.2億USD (133億円) (専門病院) 	
A8. 提案企業等	・2015年9月12日にホーチミン市PCがAMC Medical Investment and Development Co. Ltd.に準備調査の許可を出すもAMCの活動に関する情報は現在までない。	
B. 調査団による情報収集・検討		
B1. 本事業の着目点	・ホーチミン市における病院建設 (有床) の需要は高く、優先度が高い。	
B2. 本邦企業の関心等	・50億円規模の病院案件に関心を表明している企業もあり、収益性が確認できれば事業者として関与する企業が期待される。	
B3. JICA 支援 (想定)	・民間事業者へのPSIFの融資または貸付けが考えられる。	
C. 調査団による有望度評価 (A: 高、B: 中、C: 低)		
C1. ホーチミン市における案件の優先度	A	<ul style="list-style-type: none"> 病院建設 (有床) の需要は高く、優先度は高い。 PNT医科大学側の民間投資に対する期待が高い。
C2. プロジェクトの検	B	・用地が確保されており住民移転の必要がない。

討熟度及び実現可能性		・今後、Pre-F/S を実施する予定である（現在その準備中）。
C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs 11 に合致する。 ・病院施設については JICA も PSIF を供与した実績がある。 ・PNT 医科大学の日本企業参画に対する期待が高い。 ・事業スキームや収益性が不透明なものの、病院案件一般に対する日本企業の関心は高い。
C4. 総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の事業優先度が高く、SDGs にも合致する。 ・事業用地取得にかかるリスクは低い。 ・Pre-F/S は未着手であるが、今後実施される予定である。 ・健康、福祉分野の事業であり JICA による支援意義も高い（JICA の PSIF が病院事業に用いられた事例も存在する。） ・ただし、事業スキーム、民間企業のビジネスモデル、その収益源や収益性については不確実な要素が高く、今後、それらの点を明らかにしていく必要がある。
備考		プロジェクトの検討は進んでおり、収益性やバンカビリティが確認されれば実現性が高まる。

出典：ホーチミン市提供資料、各種文献・WEB 情報、JICA 調査団による独自調査等に基づいて作成

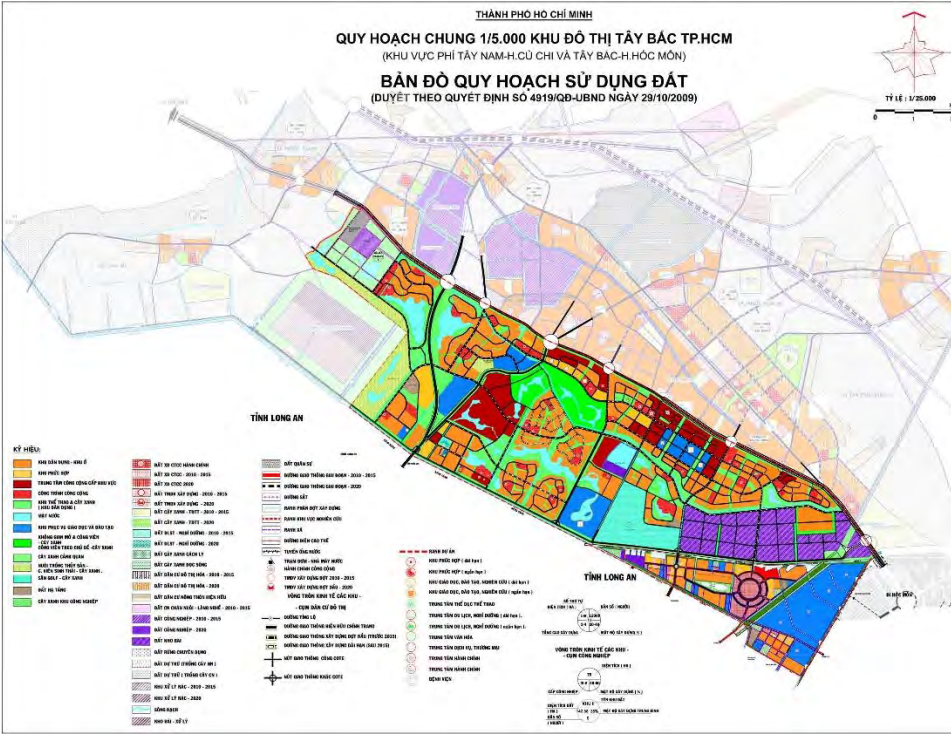
プロジェクト概要シート No. 6

プロジェクト名		セクター (担当部局)
心的外傷成形病院 (New construction of trauma and orthosis hospital)		保健 (DOH)
A. 事業概要		
A1. 背景	<ul style="list-style-type: none"> 既存の心的外傷成形病院は長年にわたり過負荷で劣化していることから新しく病院を作る計画を 2010 年にホーチミン市 P C が許可した。 2018 年 8 月にはホーチミン市 P C はビンチャイン県 P C に土地収用を早急に行うよう要請している。 	
A2. サイト	<ul style="list-style-type: none"> 30,035 m² Zone 6A, Hamlet 4B, Binh Hung Commune, Binh Chanh District 	
A3. 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 地上 12 階建て (+地下) 500 床の病棟。 工期は土地受け渡しから 32 か月を想定。 延べ床面積 70,879 m²。  <p>出典 : https://old.tvphapluat.vn/video/tp-hcm-se-hoan-tat-thu-hoi-dat-xay-dung-benh-vien-chan-thuong-chinh-hinh-trong-thang-8-12069/ 心的外傷成形病院のイメージ図</p>	
A4. 事業スキーム	・ BT	
A5. ステータス	・ 土地収用中	
A6. 実施時期	・ 土地収用が完了次第開始	
A7. 事業費	・ 1.13 兆 VND (53.9 億円)	
A8. 提案企業等	・ Duc Khai Joint Stock Company	
B. 調査団による情報収集・検討		
B1. 本事業の着目点	<ul style="list-style-type: none"> 病院建設 (有床) の需要は高く、優先度は高い。 既存の病院の劣化と過負荷が要因であり、必要性が高い。 	
B2. 本邦企業の関心等	<ul style="list-style-type: none"> 50 億円規模の病院案件に関心を表明している企業もあり、収益性が確認されれば事業者として関与する企業が期待される。 	
B3. JICA 支援 (想定)	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者への PSIF の融資または貸付けが考えられる。 	
C. 調査団による有望度評価 (A : 高、B : 中、C : 低)		
C1. ホーチミン市における案件の優先度	A	<ul style="list-style-type: none"> 既存の病院の劣化と過負荷が要因であり、必要性が高い。 ホーチミン市 P C はビンチャイン県 P C に対して土地収用を加速させるよう繰り返し要請が出ている。
C2. プロジェクトの検	C	<ul style="list-style-type: none"> 事業用地の取得が 2014 年から 5 年間遅延している。

討熟度及び実現可能性		
C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs に合致する。 ・病院施設については JICA も PSIF を供与した実績がある。 ・事業スキームや収益性が不透明なものの、病院案件一般に対する日本企業の関心は高い。
C4. 総合評価	C	<ul style="list-style-type: none"> ・既存病院の病棟新設案件であり、事業ニーズが高く、SDGs にも合致する。 ・事業用地の取得が遅延しており、その解決が優先課題である。 ・Pre-F/S の存在は未確認である。 ・健康、福祉分野の事業であり JICA による支援意義は高い (JICA の PSIF が病院事業に用いられた事例も存在する。) ・事業スキーム、民間企業のビジネスモデル、その収益源や収益性については不確実な要素が高く、今後、それらの点を明らかにしていく必要がある。
備考		既存病院の病棟新設案件であり、ニーズ及び事業の実現可能性は高い。一方で、土地収用問題を解決する必要がある。

出典：ホーチミン市提供資料、各種文献・WEB 情報、JICA 調査団による独自調査等に基づいて作成

プロジェクト概要シート No. 7

プロジェクト名		セクター (担当部局)
北西地域病院複合施設 (To build hospital complex in Northwest urban area)		保健 (DOH)
A. 事業概要		
A1. 背景	<ul style="list-style-type: none"> 2009年10月29日にCu Chi District 及び Hoc Mon District に跨る 1/5000 北西地域開発計画が承認 (2017年8月より改定中)。 北西地域開発計画の中で病院も整備されるもの。 	
A2. サイト	<ul style="list-style-type: none"> クチ県北西部に位置する 131 ha の土地。 マスタープランは現在見直し中。  <p>出典: http://www.planic.org.vn/ban-do-detail.aspx?id=711 北西地域病院複合施設の立地予定地</p>	
A3. 事業内容	・ NA	
A4. 事業スキーム	・ ソーシャライゼーション (暫定)	
A5. ステータス	・ NA	
A6. 実施時期	・ NA	
A7. 事業費	・ 5 兆 VND (239 億円) (マスタープランによる開発の総事業費と推測される)	
A8. 提案企業等	・ NA	
B. 調査団による情報収集・検討		
B1. 本事業の着目点	・ 北西地域開発 1/5000 のマスタープランが 2017 年 8 月から更新中である。	
B2. 本邦企業の関心等	・ 50 億円規模の病院案件に関心を表明している企業もあり、収益性が確認されれば事業者として関与する企業が期待される。	
B3. JICA 支援 (想定)	<ul style="list-style-type: none"> PPP 調査が未実施であるため、関心を持つ企業がある場合、協力準備調査 (PPP インフラ事業) を行うことが考えられる。 民間事業者への PSIF の融資または貸付けが考えられる。 	
C. 調査団による有望度評価 (A : 高、B : 中、C : 低)		
C1. ホーチミン市における案件の優先度	C	・ 北西地域開発に伴う将来的な住民の医療ニーズを満たすための病院であり、優先順位は高くない。

C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	C	<ul style="list-style-type: none"> ・北西地域開発 1/5000 のマスタープランを更新中であり、場所が定まっていない。 ・住民移転の必要性についての情報が確認できていない。 ・事業の収益性不明であり、事業スキームもソーシャライゼーションが想定されている。
C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs に合致する。 ・病院施設については JICA も PSIF を供与した実績がある。 ・事業スキームや収益性が不透明なものの、病院案件一般に対する日本企業の関心は高い。
C4. 総合評価	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市にとっての事業優先度は、それほど高くない。 ・事業用地が特定されておらず、必要な住民移転も不明である。 ・マスタープランの更新が行われているが、検討熟度は高いとは言えない。 ・健康、福祉分野の事業であり JICA による支援意義は高い (JICA の PSIF が病院事業に用いられた事例も存在する。) ・事業スキーム、民間企業のビジネスモデル、その収益源や収益性については不確実な要素が高く、今後、それらの点を明らかにしていく必要がある。
備考		エリア開発のマスタープランが固まっておらず、その一部分である本件の検討熟度は相当低い。

出典：ホーチミン市提供資料、各種文献・WEB 情報、JICA 調査団による独自調査等に基づいて作成

プロジェクト概要シート No. 8

プロジェクト名	セクター (担当部局)
フートー地区スポーツコンプレックス事業 (Complex of multi-purpose training ground combining guest houses for experts and hotels (Phu Tho))	教育・文化 (DOCS)
A. 事業概要	
A1. 背景	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の計画地であるフートー競馬場跡地は、ホーチミン市 11 区という市の中心部に位置するものの 48.54ha の大規模の面積を有する。 ・現在跡地内にある多目的ホールを含む既存の運動施設は DOCS の下部組織であるホーチミン市 Sports Center により運営されている。 ・一方高層マンションや商業施設が民間事業者により建設されている。 ・ホーチミン市はスポーツ施設への投資を呼び掛けており、1/2000 計画が 2018 年にホーチミン市 PC に承認された (Decision No. 2625 by ホーチミン市 PC)。
A2. サイト	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市 11 区 15 坊。Lý Thường Kiệt 通り、Lê Đại Hành 通り、Ba Tháng Hai 通り、Lữ Gia 通り、Nguyễn Thị Nhỏ 通りに囲まれたエリア。 ・スポーツ施設の運営は HCMC Sports Center が担う。 <div data-bbox="507 887 1361 1205"> </div> <div data-bbox="507 1238 1361 1556"> </div> <p data-bbox="507 1556 758 1585">出典：JICA 調査団撮影</p> <p data-bbox="662 1585 1257 1619">サイト（上段）及び多目的ホール（下段）の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以下の土地利用計画が 2018 年 6 月にホーチミン市に承認されている。

	 <p>出典：HSC</p> <p style="text-align: center;">承認された 1/2000 土地利用計画</p>
A3. 事業内容	<p>スポーツ施設として以下の項目が想定されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 屋内スポーツエリア： <ul style="list-style-type: none"> - Sports hall A: Shooting training, sword training, Gymnastics, etc. - Sports hall B: Martial arts, physical training, etc. - Rehabilitation, repairing and upgrade of the existing facilities including multi-function sports hall with 5,000 seats and a training hall. ▶ 屋外スポーツエリア： <ul style="list-style-type: none"> - Research area of science and medical treatment. - Hotel for professionals, coaches, athletes, etc. - Outdoor sports and fitness area (archery field, 10 tennis courts including 1 stadium, 1 Swimming pool with spectators' seats for free diving, 1 multi-functional swimming pool with spectators' seats, training grounds, large-scale football stadium with 8-lane track, basketball court, etc.) - Rehabilitation and upgrading existing two swimming pools. <ul style="list-style-type: none"> • Decision ではスポーツ施設の整備が優先とされている他、主要インフラとしてアクセス道路といくつかの内部道路が優先事項とされている。 • 上記のスポーツ施設に加え、住宅や学校などの教育関連施設が隣接する敷地に計画されている。
A4. 事業スキーム	<ul style="list-style-type: none"> • ホーチミン市は PPP による整備として考えているが、具体的な方式は未定。
A5. ステータス	<ul style="list-style-type: none"> • ホーチミン市は 1/200 計画を承認し 2018 年 6 月に Decision を発行した。 • 現在ホーチミン市は 1/500 詳細計画を実施中であり、本事業の早期実施を期待している。 • 並行して投資家を募っている。
A6. 実施時期	<ul style="list-style-type: none"> • ホーチミン市は計画期限を 2025 年としている。
A7. 事業費	<ul style="list-style-type: none"> • 2 兆 VND (約 95.4 億円)
A8. 提案企業等	<ul style="list-style-type: none"> • 数社 (非公開) が関心表明中 (DOCS より聴取)
B. 調査団による情報収集・検討	
B1. 本事業の着目点	<ul style="list-style-type: none"> • スポーツコンプレックス、商業施設、地下駐車場等からの収入等が見込

		<p>まれ、事業性があると判断された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得の必要がないこと、すでに再整備計画が承認されていることから、プロジェクトの検討熟度が高いと判断された。 ・サイトはホーチミン市中心部に位置し、メトロ5号線で計画されている2駅が利用可能であり、高い集客性が期待される。
B2. 本邦企業の関心等		<ul style="list-style-type: none"> ・検討熟度が高いプロジェクトであり、収益性が確認できれば事業者として関与する企業が期待される。 ・施設建設に本邦企業の技術の活用が期待される。 ・ホーチミン市は都市洪水の軽減を重点施策としていることから、本邦企業が技術的優位性を持つ雨水地下貯留施設の設置の可能性がある。
B3. JICA 支援（想定）		<ul style="list-style-type: none"> ・PPP 調査が未実施であるため、関心を持つ企業がある場合、協力準備調査（PPP インフラ事業）を行うことが考えられる。 ・民間事業者への PSIF の融資または貸付けが考えられる。
C. 調査団による有望度評価（A：高、B：中、C：低）		
C1. ホーチミン市における案件の優先度	A	<ul style="list-style-type: none"> ・DoCS からは事業者への積極的な参加の呼びかけがされている。
C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	A	<ul style="list-style-type: none"> ・既に全体の 1/2000 計画図が承認されている。 ・ホーチミン市が投資可能な事業者を探している段階にある。 ・個別コンポーネントの Pre-FS は未実施であるが、ホーチミン市の決定の中での事業スコープは明確化されている。 ・用地取得は完了済みである。
C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設事業に関心を有する日本企業が確認された。 ・市街地であり、併設される地下駐車場の渋滞緩和、防災機能等を付加することにより、SDGs の方針に合致する。 ・スタジアムはスポーツや健康増進、娯楽或いは教育目的で市民に幅広く利用される予定で公共性が高い。
C4. 総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の事業優先度が高い。健康増進施設に、防災機能等を加えることにより SDGs にも合致する。 ・事業用地は広大であるが、既に確保されている。 ・Pre-F/S は実施されていないが、ホーチミン市の決定の中ですでに事業スコープが明確にされている。 ・日越双方において投資に関心を有する企業の存在が認められた。 ・立地が良く、相対的に高い収益性が認められる。また、コンプレックスに関連して色々なビジネスが想定される。 ・ただし、施設利用場料、民間事業者の業務スコープ、および事業全体の収益性についてはさらなる確認が必要である。
備考		<p>スポーツ施設自体のほか、関連する様々な付帯施設への参画が期待できる。事業の成熟度は高く、収益性およびバンカビリティが確認できれば実現性が高まる。</p>

出典：ホーチミン市提供資料、各種文献・WEB 情報、JICA 調査団による独自調査等に基づいて作成

プロジェクト概要シート No. 9



プロジェクト名	セクター (担当部局)
ラクチェック地区スタジアム・スポーツコンプレックス (Construction of a 50,000-seat stadium in Rach Chiec Sports Complex)	教育・文化 (DOCS)
A. 事業概要	
A1. 背景	<ul style="list-style-type: none"> 急速に都市化が進んでいる2区に位置する。全体で約 180ha の計画地の内、広い範囲が沼地・農地となっている。 ホーチミン市は現在 1/2000 スケールの計画を実施中で、複合スポーツ施設はオリンピック規格に基づくものが計画されている。東側の隣接地にはすでにシンガポールの企業が事業を開始しており、道路等の周辺インフラ整備が進んでいる。
A2. サイト	<ul style="list-style-type: none"> ホーチミン市 2 区、アンフー地区。 Hanoi Highway、東西道路、南北高速道路に囲まれた約 180ha のエリア。 <div data-bbox="518 784 1308 1344" style="text-align: center;"> <p>出典：DOCS 資料より JICA 調査団作成 ラクチェックスタジアム・スポーツコンプレックス事業予定地</p> </div>

	<p style="text-align: right;">TỔNG QUAN VỊ THỊ AN</p> <p style="text-align: center;">HIỆN TRẠNG KHU ĐẤT – Góc nhìn từ đường cao tốc TPHCM – Long Thành – Dầu Giây</p>  <p style="text-align: center;">QUY HOẠCH TỔNG THỂ CHO KHU LIÊN HỢP THỂ DỤC THỂ THAO QUỐC GIA RẠCH CHIẾC</p> <p>出典：DOCS 資料より JICA 調査団作成</p> <p style="text-align: center;">事業予定地の鳥瞰写真</p>
<p>A3. 事業内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スタジアム (50,000 人収容)、フットサルグラウンド、二輪車競技施設、場内インフラ整備、サービスセンター等 <p style="text-align: right;">Phối cảnh minh họa</p>  <p style="text-align: center;">QUY HOẠCH TỔNG THỂ CHO KHU LIÊN HỢP THỂ DỤC THỂ THAO QUỐC GIA RẠCH CHIẾC</p> <p>出典：DOCS 資料より JICA 調査団作成</p> <p style="text-align: center;">事業コンセプト図</p>
<p>A4. 事業スキーム</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市は PPP による整備として考えている。関心を示している企業体は BT による整備を検討している。
<p>A5. ステータス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市が 2021 年の SEA Games 開催地として立候補を表明していた際に、競技場として整備される予定であったが、ホーチミン市が開催地として選定されなかったこと、および BT 方式で整備を計画していたことから事業は中断されている。 ・2000 分の 1 の事業計画はホーチミン市 PC に承認されており、人民評議会の承認を待っている段階で、2019 年前半の承認が見込まれている。
<p>A6. 実施時期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・未定
<p>A7. 事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5,000 兆 VND (238 億円)
<p>A8. 提案企業等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の企業がそれぞれの事業に関心を表明している。2000 分の 1 事業計

		<p>画が未承認であり、参考止まり。</p> <ul style="list-style-type: none"> - Binh Minh Real Estate Development and Investment Company Limited. : Stadium with 50,000 seats with athletics track. - Sai Gon Investment and Development Joint Stock Company (SDI) : Whole infrastructure in the project area. - Vietnam Sport Platform (VSP) and other JVs: Indoor pan-racing bicycle project. - Thai Son Nam Company: Futsal sporting event hall. - Ho Chi Minh Football JSC: Football academy. - Vgroup: Service center for athletes, coaches, experts, and guests.
B. 調査団による情報収集・検討		
B1. 本事業の着目点		<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設、商業施設、駐車場からの収入等が見込まれ、事業性の可能性があると判断された。 ・用地取得については900件の住民移転がどの程度進んでいるかを確認する必要がある。 ・サイトは急速に開発が進んでいる2区に位置し、南北高速道路のインターチェンジやメトロ1号線からのアクセスが可能であり、高い集客性が期待される。
B2. 本邦企業の関心等		<ul style="list-style-type: none"> ・大規模なスポーツ複合施設プロジェクトであり、収益性が確認されれば事業者として関与する企業が期待される。 ・施設建設に本邦企業の技術の活用が期待される。 ・規模が大きい開発のため、スマートシティ等の機能を持たせる場合、高い効果の発現が期待される。 ・ホーチミン市は都市洪水の軽減を重点施策としていることから、本邦企業が技術的優位性を持つ雨水地下貯留施設の設置の可能性はある。
B3. JICA 支援（想定）		<ul style="list-style-type: none"> ・F/S が未実施であるため、関心を持つ企業がある場合、協力準備調査（PPP インフラ事業）を行うことが考えられる。 ・民間事業者への PSIF の融資または貸付けが考えられる。
C. 調査団による有望度評価（A：高、B：中、C：低）		
C1. ホーチミン市における案件の優先度	C	<ul style="list-style-type: none"> ・SEA Game までの整備が不要となったため、他で計画されているスポーツ施設よりも優先度は低い。
C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	C	<ul style="list-style-type: none"> ・事業はまだコンセプト段階であり、事業化までは時間がかかることが予想される。 ・当初900件の住民移転が必要とされているが、進捗を確認する必要がある。
C3. 日本による支援・協力の意義	C	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設事業に関心を有する日本企業が確認された。 ・シンガポール、マニラでは PPP でスタジアムの建設/運営の成功例があり、日本企業の関心が期待される。
C4. 総合評価	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の事業優先度はそれほど高くない。 ・事業用地は特定されておらず、その取得も進んでいない。 ・Pre-F/S は存在せず、今後も実施は未定である。 ・施設利用料、民間事業者の業務スコープ、および事業全体の収益性についてはさらなる確認が必要である。
備考		プロジェクトの検討熟度がまだ十分でなく、時間を要する見込み。また、住民移転の状況も確認する必要がある。

出典：ホーチミン市提供資料、各種文献・WEB 情報、JICA 調査団による独自調査等に基づいて作成

プロジェクト概要シート No. 10

プロジェクト名		セクター (担当部局)
ファンディンフン室内競技施設建設事業 (New construction of Phan Dinh Phung Gymnastics and Sports Center)		教育・文化 (DOCS)
A. 事業概要		
A1. 背景	<ul style="list-style-type: none"> ファンディンフン室内競技施設計画地はホーチミン市 3 区に位置し、以前は簡易な運動施設として利用されていたが、現在は本事業を見据えてすでに整地されている。 	
A2. サイト	<ul style="list-style-type: none"> ホーチミン市 3 区、Vo Van Than 通り、Nam Ky Khoi Nghia 通り、Pasteur 通り、Nguyen Dinh Chieu 通りに囲まれた 1.44ha のエリア。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>出典：DOCS 資料より JICA 調査団撮影 ファンディンフン室内競技施設事業予定地の現状</p>	
A3. 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 室内競技場（プール他を含む）（地上 7 階、地下 3 階を計画） 	
A4. 事業スキーム	<ul style="list-style-type: none"> ホーチミン市は PPP による整備として考えている。先に関心を示した企業体は BT による整備を検討していた。 	
A5. ステータス	<ul style="list-style-type: none"> ホーチミン市が 2021 年の SEA Games 開催地として立候補を表明していた際に、競技場として整備される予定であった。 ホーチミン市が開催地として選定されなかったこと、および BT 方式で整備を計画していたことから事業は中断されている。 	
A6. 実施時期	<ul style="list-style-type: none"> 未定 	
A7. 事業費	<ul style="list-style-type: none"> 1.797 兆 VND (85.7 億円) 	
A8. 提案企業等	<ul style="list-style-type: none"> Compensation clearance corporation Phat Dat Real-Estate company 	
B. 調査団による情報収集・検討		
B1. 本事業の着目点	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ施設、商業施設、駐車場からの収入等が見込まれ、事業性の可能性があると判断された。 用地取得の必要がないこと、すでに Pre-F/S が承認されていることから、プロジェクトの検討熟度が高いと判断された。 サイトはホーチミン市中心部に位置し、高い集客性が期待される。 	
B2. 本邦企業の関心等	<ul style="list-style-type: none"> 検討熟度が高いプロジェクトであり、収益性が確認されれば事業者として関与する企業が期待される。 施設建設に本邦企業の技術の活用が期待される。 ホーチミン市は都市洪水の軽減を重点施策としていることから、本邦企業が技術的優位性を持つ雨水地下貯留施設の設置の可能性はある。 	
B3. JICA 支援 (想定)	<ul style="list-style-type: none"> PPP 調査が未実施であるため、関心を持つ企業がある場合、協力準備調査 (PPP インフラ事業) を行うことが考えられる。 民間事業者への PSIF の融資または貸付けが考えられる。 	
C. 調査団による有望度評価 (A: 高、B: 中、C: 低)		
C1. ホーチミン市における案件の優先度	B	<ul style="list-style-type: none"> 当初 SEA Games2021 の会場予定地として整地が完了しており、ホーチミン市は早急な整備を要望している。

C2. プロジェクトの検討熟度及び実現可能性	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ベトナム国企業体が Pre-F/S を作成済みである。 ・用地は取得済みで住民移転は発生しない。 ・新聞報道では事業の Feasibility をめぐり動きが止まっているとのこと。
C3. 日本による支援・協力の意義	B	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設事業に関心を有する日本企業が確認された。 ・市街地であり、併設される地下駐車場の渋滞緩和、防災機能等を付加することにより、SDGs の方針に合致する。
C4. 総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーチミン市の事業優先度が高い。 ・事業用地が既に確保されている。 ・承認済みの Pre-F/S が存在し、事業の検討熟度が相対的に高い。 ・日越双方において投資に関心を有する企業の存在が認められた。 ・立地が良く、相対的に高い収益性が認められる。 ・ただし、施設利用料、民間事業者の業務スコープ、および事業全体の収益性についてはさらなる確認が必要である。
備考		用地はすでに確保されている。具体的な事業内容および収益性の確認が必要。

出典：ホーチミン市提供資料、各種文献・WEB 情報、JICA 調査団による独自調査等に基づいて作成